

Mi 10 Lite 5G

User Guide 取扱説明書 詳細版



ごあいさつ

このたびは、Mi 10 Lite 5G XIG01（以下、[本製品]もしくは[本体]と表記します）をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

ご使用前に本体付属の『クイックスタートガイド』、『ご利用にあたっての注意事項』および『取扱説明書 詳細版』（本書）をお読みいただき、正しくお使いください。

同梱品一覧

ご使用いただく前に、下記の同梱物がすべてそろっていることをご確認ください。

●本体（画面保護シート（試供品）貼り付け済み）



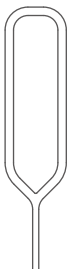
●ACアダプタ（試供品）



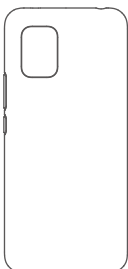
●USB Type-C™ ケーブル（試供品）



●SIM取り出し用ピン（試供品）



●ソフトケース（試供品）



●クイックスタートガイド

●ご利用にあたっての注意事項

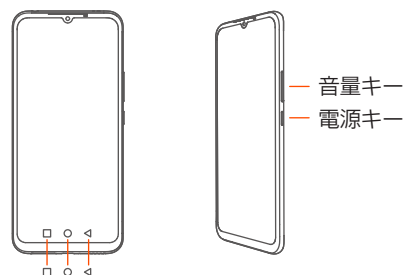
memo

- ◎電池は本製品に内蔵されています。
- ◎本文中で使用している携帯電話のイラストはイメージです。実際の製品と違う場合があります。

本書の表記方法について

■掲載されているキーについて

本書では、キーの図を次のように簡略化しています。



■項目 / アイコン / キーなどを選択する操作の表記方法について

本書では、操作手順を以下のように表記しています。

表記	意味
ホーム画面 → [電話] → [1][4] [1] → [電話]	ホーム画面下部の[電話]（電話）をタップします。続けて、[1]、[4]、[1]の順にタップして、最後に[電話]をタップします。
ホーム画面 → [口]	ホーム画面下部の口をタップします。

タップとは、ディスプレイに表示されているキーやアイコンを指で軽く叩いて選択する動作です。

■掲載されているイラスト / 画面表示について

本書は au Nano IC Card 04 を取り付けた状態の画面表示 / 操作方法となります。

本書に記載されているイラストや画面は、実際のイラストや画面とは異なる場合があります。また、画面の一部を省略している場合がありますので、あらかじめご了承ください。

実際の画面 本書の記載例

本書の表記では、画面の一部のアイコン類などは、省略されていることがあります。



本書の表記では省略されていることがあります。

memo

- ◎本書では本体カラー [Dream White] の表示を例に説明しています。
- ◎本書では縦表示からの操作を基準に説明しています。横表示では、メニューの項目 / アイコン / 画面上のキーなどが異なる場合があります。
- ◎本書に記載されているメニューの項目や階層、アイコンはご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。
- ◎本書では [au Nano IC Card 04] の名称を [au IC カード (SIM カード)] と表記しています。
- ◎本書の表記の金額は特に記載のある場合を除き全て税抜です。
- ◎本書に記載している会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。なお、本文中では、TM、® マークを省略している場合があります。

目次

ごあいさつ	1	公式アカウントを登録する	31
同梱品一覧	1	メッセージを送信する	31
本書の表記方法について	1	グループを作る / グループに送信する	31
		+メッセージを設定する	31
注意事項	4	Gmail	32
本製品のご利用について	4	Gmail を送信する	32
安全上のご注意 (必ずお守りください)	4	Gmail を受信する	32
材質一覧	9	Gmail メールの同期と通知設定	32
取り扱い上のご注意	9	インターネット接続	32
Bluetooth® / 無線 LAN (Wi-Fi®) 機能について	12	インターネットに接続する	32
各種暗証番号	13	ブラウザ (Chrome)	33
PIN コードについて	13	ウェブサイトを表示する	33
データ通信料についてのご注意	13	アプリ一覧	34
アプリについて	13	アプリリスト	34
アプリの権限を設定する	13	カメラ	35
マナーも携帯する	14	アルバム	37
		ミュージック	38
ご利用の準備	14	カレンダー	38
各部の名前と機能	14	時計	38
ソフトケース (試供品) を取り付ける / 取り外す	15	電卓	39
ソフトケース (試供品) を取り外す	15	メモ	39
au IC カード (SIM カード) について	15	レコーダー	39
au IC カード (SIM カード) を取り付ける / 取り外す	15	Mi リモート	40
充電する	16	懐中電灯	40
電源を入れる / 切る	17	My au	40
画面ロックとロック解除について	17	あんしんフィルター for au	41
初期設定を行う	17	Android™ アプリ	42
ShareMe でデータを移行する	18	Google Play を利用する	42
イヤホンの使用方法	18	アプリを管理する	42
		ファイル管理	43
基本操作	18	本製品の保存領域について	43
基本操作	18	USB ケーブルでパソコンと接続する	43
言語入力	23	ファイルマネージャーを利用する	43
		データお預かりアプリから移行する	44
電話・連絡先	24	無線 LAN (Wi-Fi®) 機能	44
電話	24	Wi-Fi® 機能を利用する	44
連絡先	27	Wi-Fi® 機能を ON にする	44
		Wi-Fi® ネットワークに接続する	44
メールについて	28	Wi-Fi® ネットワークを手動で追加する	45
au メール	29	静的 IP を使用して接続する	45
au メールのご利用にあたって	29	接続中の Wi-Fi® ネットワークを削除する	45
au メールを利用する	29	Wi-Fi® の詳細設定	45
迷惑メールフィルターを設定する	29	Bluetooth® 機能	45
+メッセージ (SMS)	30		
+メッセージのご利用にあたって	30		
+メッセージのご利用方法を確認する	30		
連絡先を登録する	30		

Bluetooth® 機能をオンにする	45	渡航先で電話をかける	63
Bluetooth® 機能を登録する	45	渡航先で電話を受ける	64
Bluetooth® 機能でデータを送受信する	46	お問い合わせ方法.....	64
テザリング機能	46	海外でのご利用上の注意.....	64
テザリングについて	46	付録	65
Wi-Fi® テザリング機能を利用する	46	ソフトウェアを更新する.....	65
USB テザリング機能を利用する.....	46	故障とお考えになる前に.....	65
Bluetooth® テザリング機能を利用する	46	アフターサービス.....	66
機能設定	47	au スマートサポート	67
設定メニューを表示する.....	47	位置検索サポート.....	67
モバイルネットワークを設定する	47	SIM ロック解除.....	67
その他の接続を設定する.....	48	周辺機器	67
ホーム画面と壁紙を設定する	48	主な仕様	68
ディスプレイを設定する.....	49	携帯電話機の比吸収率 (SAR) について	68
常時オンディスプレイとロック画面を設定する	49	FCC Notice	69
サウンドとバイブレーションを設定する	50	European RF Exposure Information.....	69
通知を設定する	50	輸出管理規制.....	69
パスワードとセキュリティを設定する	50	知的財産権について	69
位置情報を設定する	51	索引	70
アプリを設定する.....	52		
バッテリーとパフォーマンスを設定する	52		
ユーザー補助を設定する.....	53		
アカウントと同期を設定する	54		
デバイス情報の関連設定.....	54		
システムのアップデート、バックアップやリセット	54		
システムの関連設定	55		
Digital Wellbeing と保護者による使用制限	56		
au のネットワークサービス	56		
au のネットワークサービスを利用する	56		
着信お知らせサービスを利用する (標準サービス)	56		
着信転送サービスを利用する (標準サービス)	57		
発信番号表示サービスを利用する (標準サービス)	57		
番号通知リクエストサービスを利用する (標準サービス)	58		
お留守番サービス EX を利用する (オプションサービス)	58		
三者通話サービスを利用する (オプションサービス)	61		
割込通話サービスを利用する (オプションサービス)	61		
迷惑電話撃退サービスを利用する (オプションサービス)	62		
通話明細分計サービスを利用する (オプションサービス)	62		
海外利用	63		
au 世界サービスについて	63		
海外利用に関する設定	63		
海外で VoLTE を利用する.....	63		

注意事項

本製品のご利用について

本製品をご利用になる前に、本書の[安全上のご注意]をお読みのうえ、正しくご使用ください。
故障とお考えになる前に、次の au ホームページから[トラブル診断]をご確認ください。

<https://www.au.com/trouble-check/>



- サービスエリア内でも電波の届かない場所（トンネル / 地下など）では通信できません。また、電波状態の悪い場所では通信できないこともあります。なお、通信中に電波状態の悪い場所へ移動すると、通信が途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品は電波を使用しているため、第三者に通信を傍受される可能性がないとは言えませんので、ご注意ください。（ただし、5G/LTE/WiMAX 2+/GSM/UMTS 方式は通信上の高い秘話 / 秘匿機能を備えております。）
- 日本国内の緊急通報受理機関に接続する場合は、au の VoLTE（LTE ネットワーク）を利用します。3G（回線交換ネットワーク）を利用しての接続はできません。
- 本製品は au 世界サービス対応の携帯電話ですが、本書で説明しております各ネットワークサービスは、地域やサービス内容によって異なります。
- 本製品は電波法に基づく無線局ですので、電波法に基づく検査を受ける場合があります。その際にはお使いの本製品を一時的に検査のためご提供いただく場合がございます。
- [携帯電話の保守]と[稼動状況の把握]のために、お客様が利用されている携帯電話の IMEI 情報を自動的に KDDI(株) に送信いたします。
- 海外でご利用になる場合は、その国 / 地域の法規制などの条件をあらかじめご確認ください。
- 地震 / 雷 / 風水害などの天災および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失 / 誤用 / その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の使用または使用不能から生ずる付随的な損害（記録内容の変化 / 消失、事業利益の損失、事業の中断など）に関して、当社は一切責任を負いません。
- 『取扱説明書 詳細版』（本書）、『クイックスタートガイド』、『ご利用にあたっての注意事項』の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の故障 / 修理 / その他取り扱いによって、撮影した画像データやダウンロードされたデータなどが変化または消失することがありますが、これらのデータの修復により生じた損害 / 逸失利益に関して、当社は一切責任を負いません。
- 大切なデータはコンピュータのハードディスクなどに保存しておくことをおすすめします。万一、登録された情報内容が変化 / 消失してしまうことがあっても、故障や障害の原因にかかわらず当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

- 本製品に登録された連絡先や画像 / 動画などのデータは、事故や故障 / 修理 / その他取り扱いによって変化 / 消失する場合があります。大切な内容は必ず控えをお取りください。万一内容が変化 / 消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切の責任は負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品に保存されたコンテンツデータ（有料 / 無料は問わない）などは、故障修理などによる交換の際に引き継ぐことはできませんので、あらかじめご了承ください。
- 長時間同じ画像を表示させているとディスプレイに残像が発生することがありますが故障ではありません。残像発生防止と消費電力節約のため、照明時間の設定を短い時間にすることをおすすめします。
- 本製品で使用しているディスプレイは、非常に高度な技術で作られています。一部に点灯しないドット（点）や常時点灯するドット（点）が存在する場合があります。これらは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- 撮影などした写真 / 動画データや音楽データは、メール添付の利用などにより個別にパソコンに控えを取っておくことをおすすめします。ただし、著作権保護が設定されているデータなど、上記の手段でも控えが取れないものもありますので、あらかじめご了承ください。
- 通常のゴミと一緒に捨てないでください。環境保護と資源の有効利用をはかるため、不要となった本製品（オプション品含む）の回収にご協力ください。au ショップなどで本製品の回収を行っております。

※本書で表す[当社]とは、以下の企業を指します。

発売元：KDDI(株) / 沖縄セルラー電話(株)

輸入元：Xiaomi Technology Japan Co., Ltd.




製造元：Xiaomi Communications Co., Ltd.

memo

- ◎本書の内容の一部、または全部を無断転載することは、禁止されています。
- ◎本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
- ◎OS の仕様変更やサービスの変更 / 終了等により一部機能がご利用いただけなくなる場合があります。
- ◎本書の内容につきましては万全を期しておりますが、万一、ご不審な点や記載漏れなどお気づきの点がございましたら、ご連絡ください。

安全上のご注意（必ずお守りください）

- ご使用の前に、この[安全上のご注意]をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、お読みになった後は大切に保管してください。**
- ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。**
- 次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。**







 危険	この表示は、取り扱いを誤った場合、[死亡または重傷 ^{※1} を負う危険が切迫して生じることが想定される]内容です。
 警告	この表示は、取り扱いを誤った場合、[死亡または重傷 ^{※1} を負う可能性が想定される]内容です。
 注意	この表示は、取り扱いを誤った場合、[軽傷 ^{※2} を負う可能性が想定される場合および物的損害 ^{※3} の発生が想定される]内容です。

※1 重傷：失明 / けが / やけど（高温 / 低温） / 感電 / 骨折 / 中毒などで後遺症が残るものおよび治療に入院や長期の通院を要するものを指します。

※2 軽傷：治療に入院や長期の通院を要さない、けが / やけど（高温 / 低温） / 感電などを指します。





※3 物的損害：家屋 / 家財および家畜 / ペットなどにかかわる拡大損害を指します。

■ 禁止 / 強制の絵表示の説明

	禁止（してはいけないこと）を示す記号です。
	分解してはいけないことを示す記号です。
	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号です。
	濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。
	指示に基づく行為の強制（必ず実行していただくこと）を示す記号です。
	電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示す記号です。

■ 本体、内蔵電池、充電用機器、au IC カード（SIM カード）、周辺機器共通

⚠ 危険

-  高温になる場所や熱のこもりやすい場所（火のそば、暖房器具のそば、こたつや布団の中、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など）で使用、保管、放置しないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
-  電子レンジ、IH 調理器などの加熱調理器、圧力釜などの高压容器に入れたり、近くに置いたりしないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
-  砂や土、泥を掛けたり、直に置いたりしないでください。また、砂などが付着した手で触れないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
-  水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）で濡れた状態では、充電しないでください。また、風呂場などの水に触れる場所では、充電しないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



本製品に強い圧力を加えたり、折損させたりしないでください。特に衣類のポケットに入れて持ち運ぶ場合は、ぶつけたり、物に挟んだりしないでください。

内蔵電池の破損により、火災、やけど、けがなどの原因となります。

※ご注意いただきたい例

- ・ スポンやスカートのポケットに入れた状態で座ったり、しゃがんだりする
- ・ 上着のポケットに入れた状態で、扉や自動車のドアに挟む
- ・ ソファやベッド、布団など柔らかい物の上や、床の上で踏みつける
- ・ 電車やバスなどの座席シートに挟み込む



分解、改造をしないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



本製品の内蔵電池を取り外そうとしないでください。火災、やけど、けがなどの原因となります。



本製品の背面カバーを取り外そうとしないでください。火災、やけど、けがなどの原因となります。



水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）で濡らさないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



AC アダプタ側の端子や USB Type-CTM 接続端子、オーディオジャック接続端子に水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）を入れないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



オプション品は、au が指定したものを使用してください。

指定以外のものを使用すると、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

⚠ 警告



落下させる、踏みつける、投げつけるなど強い力や衝撃、振動を与えないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



オーディオジャック接続端子や USB Type-C 接続端子に導電性異物（金属片、鉛筆の芯など）を接触させたり、ほこりが内部に入ったりしないようにしてください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



使用中や充電中に、布団などで覆ったり、包んだりしないでください。

火災、やけどなどの原因となります。



本製品に金属製のもの（金属を含む材質のシールなど）を貼り付けしないでください。



高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、電源を切ってください。

電波により電子機器が誤動作するなどの悪影響を及ぼす原因となります。

※ご注意いただきたい電子機器の例

- 補聴器、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器、その他の自動制御機器など。植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器をご使用になる方は、各医用電気機器メーカーもしくは販売業者に電波による影響についてご確認ください。



指示

所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を中止してください。過充電などにより、火災、やけど、けがなどの原因となります。



指示

可燃性ガスが発生する可能性のある場所や粉塵が発生する場所に立ち入る場合は、必ず事前に本製品の電源を切り、充電をしている場合は中止してください。可燃性ガスなどへの引火により爆発や火災などの原因となります。



指示

ガソリンスタンド構内などでの使用については、各施設の指示に従ってください。ガソリンスタンド構内などでは充電をしないでください。また、ガソリンスタンド構内などでご使用になる際は落下などに注意し、特に給油中は使用しないでください。可燃性ガスなどへの引火により爆発や火災などの原因となります。



指示

使用中、充電中、保管中に、異臭、異音、発煙、発熱、変色、変形などの異常がみられた場合は安全に注意し、次の作業を行ってください。
・電源プラグをコンセント抜く。
・本製品の電源を切る。
上記の作業を行わないと、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

⚠ 注意



禁止

破損したまま使用しないでください。火災、やけど、けがなどの原因となります。



禁止

ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所には置かないでください。パイプレータ設定中は特にご注意ください。落下して、けがなどの原因となります。



禁止

湿気やほこりの多い場所や高温になる場所での使用、保管はしないでください。火災、やけど、感電などの原因となります。



禁止

子供が使用する場合は、保護者が取り扱いの方法を教え、誤った使いかたをさせないでください。誤飲、けが、感電などの原因となります。



禁止

乳幼児の手の届く場所に置かないでください。au ICカード (SIMカード) のトレイなどの小さい部品の保管場所には特にご注意ください。誤飲、けが、感電などの原因となります。



指示

本製品を継続して使用される場合や充電中は温度が高くなる場合がありますのでご注意ください。また、衣類のポケットに入れたり、眠ってしまうなどして、意図せず継続して触れることがないようにご注意ください。アプリ、通話、データ通信、動画視聴など、継続しての使用や充電中は、本製品や内蔵電池 / アダプタの温度が高くなる場合があります。温度の高い部分に直接継続して触れるとお客様の体質や体調によっては肌の赤みやかゆみ、かぶれ、低温やけどなどの原因となります。

■ 本体について

⚠ 危険



禁止

火の中に投入したり、熱を加えたりしないでください。火災、やけど、けがなどの原因となります。



禁止

鋭利なもの (釘など) を刺したり、硬いもの (ハンマーなど) で叩いたり、踏みつけたりするなど過度な力を加えないでください。火災、やけど、けがなどの原因となります。



指示

本製品内部の物質が目や口などに入った場合は、すぐにきれいな水で洗った後、直ちに医師の診療を受けてください。本製品内部の物質の影響により、失明や体調不良などの原因となります。

⚠ 警告



禁止

フラッシュ / ライトの発光部を人の目に近づけて点灯、発光させないでください。特に、乳幼児に対しては十分に距離を離してください。視力障害などの原因となります。また、目がくらんだり驚いたりしてけがなどの事故の原因となります。



禁止

自動車などの運転者に向けてフラッシュ / ライトを点灯、発光しないでください。運転の妨げとなり、事故などの原因となります。



禁止

点滅を繰り返す画面を長時間見ないでください。けいれんや意識喪失などの原因となります。



禁止

本製品内の au IC カード (SIM カード) 挿入口に水などの液体 (飲料水、汗、海水、ペットの尿など) や金属片、燃えやすいものなどの異物を入れないでください。また、au IC カード (SIM カード) の挿入場所や向きを間違えないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



禁止

カメラのレンズに直射日光などを長時間あてないでください。レンズの集光作用により、火災、やけど、けがなどの原因となります。



指示

航空機へのご搭乗にあたり、本製品の電源を切るか、機内モードに設定してください。航空機内での使用については制限があるため、各航空会社の指示に従ってください。電波により航空機の電子機器に悪影響を及ぼす原因となります。なお、航空機内での使用において禁止行為をした場合、法令により罰せられることがあります。



指示

病院での使用については、各医療機関の指示に従ってください。使用を禁止されている場所では、本製品の電源を切ってください。電波により電子機器や医用電気機器に悪影響を及ぼす原因となります。



指示

ハンズフリーに設定して通話するときや、大きな音で着信音が鳴っているとき、待ち受け中などは、必ず本製品を耳から離してください。

また、イヤホンマイクなどを本製品に装着し、ゲームや動画 / 音楽再生などをする場合は、適度なボリュームに調節してください。

ハンズフリーに設定して通話すると、本製品から大きな音が出ます。

待ち受け中であっても、突然の着信音やアラーム音が鳴動する場合があります。

大きな音を長時間連続して聞くと、難聴など耳への障害の原因となります。

また、音量が大きすぎると周囲の音が聞こえにくく、事故の原因となります。



指示

心臓の弱い方は、着信バイブレータ（振動）や着信音量の設定に注意してください。

突然の着信バイブレータ（振動）や着信音の鳴動に驚き、心臓に悪影響を及ぼす原因となります。



指示

医用電気機器などを装着している場合は、医用電気機器メーカーもしくは販売業者に、電波による影響についてご確認の上ご使用ください。

電波により医用電気機器などに悪影響を及ぼす原因となります。



指示

ディスプレイ部やカメラのレンズを破損した際には、割れた部分や露出した本製品の内部にご注意ください。

破損部や露出部に触れると、やけど、けが、感電などの原因となります。



指示

内蔵電池が漏液したり、異臭がしたりするときは、直ちに使用をやめて火気から遠ざけてください。漏液した液体に引火し、発火、破裂などの原因となります。



指示

ペットなどが本製品に噛みつかないようにご注意ください。

内蔵電池の発火、破裂、発熱、漏液により、火災、やけど、けがなどの原因となります。

⚠ 注意



禁止

モーションセンサーのご利用にあたっては、必ず周囲の安全を確認し、本製品をしっかりと握り、必要以上に振り回さないでください。けがなどの事故の原因となります。



禁止

ディスプレイを破損し、内部の物質が漏れた場合は、顔や手などの皮膚や衣類などにつけないでください。

目や皮膚への傷害などを起こす原因となります。内部の物質が目や口などに入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。

また、目や口などに入った場合は、洗浄後直ちに医師の診療を受けてください。



禁止

一般のゴミと一緒に捨てないでください。

火災、やけど、けがなどの原因となります。また、環境破壊の原因となります。不要となった本製品は、au ショップなど窓口にお持ちいただくか、回収を行っている市区町村の指示に従ってください。



禁止

内蔵電池内部の物質が漏れた場合は、顔や手などの皮膚や衣類などにつけないでください。

目や皮膚への傷害などを起こす原因となります。内部の物質が目や口などに入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。また、目や口などに入った場合は、洗浄後直ちに医師の診療を受けてください。



指示

自動車内で使用する場合、自動車メーカーもしくは販売業者に、電波による影響についてご確認のうえご使用ください。

車種によっては、電波により車載電子機器に悪影響を及ぼす原因となりますので、その場合は直ちに使用を中止してください。



指示

本製品の使用により、皮膚に異状が生じた場合は、直ちに使用をやめ、医師の診療を受けてください。

お客様の体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあります。

各箇所の材質について▶ P.9[材質一覧]



指示

本製品のスピーカー、受話口 / スピーカー、フロントカメラ、リアカメラに磁気を発生する部品を使用しているため、金属片（カッターの刃やホチキスの針など）が付着していないことを確認してください。付着物により、けがなどの原因となります。



指示

ディスプレイを見る際は、十分明るい場所で、ある程度の距離をとってください。

暗い場所や近くで見ると視力低下などの原因となります。

■ 充電用機器について

⚠ 警告



禁止

充電用機器のケーブルが傷んだら使用しないでください。

火災、やけど、感電などの原因となります。



禁止

雷が鳴り出したら、充電用機器には触れないでください。

感電などの原因となります。



禁止

充電用機器のケーブルの上に重いものをのせたり、引っ張るなど無理な力を加えたりしないでください。火災、やけど、感電などの原因となります。



禁止

コンセントに充電用機器を抜き差しするときは、金属製ストラップなどの金属類を接触させないでください。火災、やけど、感電などの原因となります。



禁止

充電用機器に変圧器（海外旅行用のトラベルコンバーターなど）を使用しないでください。発火、発熱、感電などの原因となります。



禁止

本製品に充電用機器を接続した状態で、接続部に無理な力を加えないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



濡れ手禁止

濡れた手で充電用機器のケーブルや充電端子、電源プラグに触れないでください。

火災、やけど、感電などの原因となります。



指示

指定の電源、電圧で使用してください。

また、海外で充電する場合は、海外で使用可能なACアダプタ（別売）で充電してください。

誤った電源、電圧で使用すると火災、やけど、感電などの原因となります。

ACアダプタ：AC100V（家庭用交流コンセントのみに接続すること）

海外で使用可能なACアダプタ（別売）：

AC100V～240V（家庭用交流コンセントのみに接続すること）



指示

電源プラグについたほこりは、拭き取ってください。ほこりが付着した状態で使用すると、火災、やけど、感電などの原因となります。



指示

充電用機器をコンセントに差し込むときは、確実に差し込んでください。確実に差し込まないと、火災、やけど、感電などの原因となります。



指示

電源プラグをコンセントから抜く場合は、充電用機器のケーブルを引っ張るなど無理な力を加えず、アダプタ本体を持って抜いてください。充電用機器のケーブルを引っ張るとケーブルが傷つき、火災、やけど、感電などの原因となります。



指示

本製品に充電用機器を抜き差しする場合は、ケーブルを引っ張るなど無理な力を加えず、接続する端子に対してまっすぐ抜き差ししてください。正しく抜き差ししないと、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



指示

充電端子が曲がるなど変形した場合は、直ちに使用をやめてください。また、変形を元に戻しての使用もやめてください。充電端子のショートにより、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



電源プラグを抜く

使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。電源プラグを差したまま放置すると、火災、やけど、感電などの原因となります。



電源プラグを抜く

水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）が付着した場合は、直ちに電源プラグをコンセントから抜いてください。付着物などによるショートにより、火災、やけど、感電などの原因となります。



電源プラグを抜く

お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。抜かずに行くと、火災、やけど、感電などの原因となります。

⚠ 注意



禁止

コンセントにつないだ状態で充電用機器に継続して触れないでください。やけどなどの原因となります。

■ au IC カード (SIM カード) について

⚠ 注意



指示

au IC カード (SIM カード) を取り扱う際は指などの体の一部を傷つけないよう、切断面にご注意ください。切断面が鋭利になっている場合があります、けがなどの原因となります。

■ 医療機器近くおよび医療機関内での使用について

⚠ 警告



指示

植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器などの医用電気機器を装着されている場合は、装着部から本製品を 15cm 以上離して携行および使用してください。電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。



指示

自宅療養などにより医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合には、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどにご確認ください。

電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。



指示

身動きが自由に取れないなど、周囲の方と 15cm 未満に近づくおそれがある場合には、事前に本製品を電波の出ない状態に切り替えてください（機内モードまたは電源オフなど）。付近に植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器などの医用電気機器を装着している方がいる可能性があります。電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。



指示

医療機関内における本製品の使用については、各医療機関の指示に従ってください。電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。

■ SIM 取り出し用ピン (試供品) について

⚠ 警告



禁止

SIM 取り出し用ピン (試供品) の先端部は、尖っています。本人や他の人に向けて使用しないでください。本人や他の人に当たり、けがや失明の原因となります。

⚠ 注意



指示

SIM 取り出し用ピン (試供品) の使用により、皮膚に異状を感じたときは直ちに使用を止め、皮膚科専門医へご相談ください。お客様の体質や体調によっては、かゆみ / かぶれ / 湿疹などが生じる場合があります。各箇所の材質について▶ P.9[材質一覧]



指示

SIM 取り出し用ピン (試供品) は、乳幼児の手の届かない場所に保管してください。誤って飲み込むと、窒息や傷害などの原因となります。

■ USB Type-C ケーブル (試供品) について

⚠ 警告



水濡れ禁止

水やペットの尿など液体が直接かからない場所でご使用ください。発熱 / 火災 / 感電 / 傷害 / 電子回路のショートによる故障の原因となります。

⚠ 注意



指示

USB Type-C ケーブル (試供品) の使用により、皮膚に異状を感じたときは直ちに使用を止め、皮膚科専門医へご相談ください。お客様の体質や体調によっては、かゆみ / かぶれ / 湿疹などが生じる場合があります。各箇所の材質について▶ P.9[材質一覧]

材質一覧

■ 本体

部品	素材	表面処理
ディスプレイ (タッチパネル)	ガラス	AF コーティング
画面保護シート (試供品)	ポリエチレンテレフタレート	—
外部ケース (側面、上部、下部)	ポリカーボネート + ガラス繊維 + アルミニウム チタン合金	—
au IC カード (SIM カード) トレイ	ポリカーボネート	—
au IC カード (SIM カード) トレイ (側面)	ポリカーボネート + ステンレス鋼材	—
au IC カード (SIM カード) トレイ (パッキン)	シリコン	—
リアパネル	ガラス	AR コーティング
電源キー、音量キー	ポリカーボネート	—
受話口 / スピーカー	ポリカーボネート + ガラス繊維 + ステンレス鋼材	—
リアカメラの周囲	アルミニウム合金	—
リアカメラレンズパネル	ガラス	—
USB Type-C 接続端子	クロムジルコニウム銅合金	パラジウム / ニッケル合金メッキ、金メッキ
USB Type-C 接続端子の周囲	ポリブチレンテレフタレート + ガラス繊維	—
スピーカー	ポリカーボネート + ガラス繊維 + ステンレス鋼材	—

■ SIM 取り出し用ピン (試供品)

部品	素材	表面処理
本体	ステンレスチール	—

■ AC アダプタ (試供品)

部品	素材	表面処理
本体	ポリカーボネート	—
プラグ	真鍮	ニッケルメッキ

■ USB Type-C ケーブル (試供品)

部品	素材	表面処理
ケーブル	熱可塑性エラストマー	—
	銅	すずメッキ
プラグ (金属部分)	シェル：ステンレス鋼材	ニッケルメッキ
	接続端子：銅合金	パラジウム / ニッケル合金メッキ、金メッキ
プラグ (樹脂部分)	ポリアミド	—

■ ソフトケース (試供品)

部品	素材	表面処理
本体	熱可塑性ポリウレタン	—

取り扱い上のご注意

製品の故障を防ぎ、性能を十分に発揮できるようにお守りいただきたい事項です。よくお読みになって、正しくご使用ください。

■ 本体、内蔵電池、充電用機器、au IC カード (SIM カード)、周辺機器共通

- 本製品に無理な力がかからないように使用してください。多くのものが詰まった荷物の中に入れて、中で重い物の下になつたりしないよう、ご注意ください。衣類のポケットに入れて座ったりするとディスプレイ、内部基板などの破損、故障の原因となります。また、外部接続器を USB Type-C 接続端子やヘッドホン接続端子に差した状態の場合、コネクタ破損、故障の原因となります。外部に損傷がなくても保証の対象外となります。
- 極端な高温 / 低温 / 多湿の場所では使用しないでください。(周囲温度 5℃～35℃、湿度 35%～85%の範囲内でご使用ください。)
- ほこりや振動の多い場所では使用しないでください。故障の原因となります。
- 接続端子をときどき乾いた綿棒などで掃除してください。汚れていると接触不良の原因となる場合があります。また、このとき強い力を加えて接続端子を変形させないでください。
- お手入れは乾いた柔らかい布 (めがね拭きなど) で拭いてください。乾いた布などで強く擦ると、ディスプレイに傷がつく場合があります。ディスプレイに水滴や汚れなどが付着したまま放置すると、シミになることがあります。またアルコール、シンナー、ベンジン、洗剤、ガラスクリーナーなどで拭くと、外装の印刷が消えたり、故障したりする原因となります。
- 一般電話 / テレビ / ラジオをお使いになっている近くで使用すると影響を与える場合がありますので、なるべく離れてご使用ください。
- 充電中など、ご使用状況によっては本製品が温かくなる場合がありますが異常ではありません。
- 腐食性の薬品のそばや腐食性ガスの発生する場所に置かないでください。故障の原因となります。
- 屋外で雷鳴が聞こえたときは使用しないでください。落雷 / 感電のおそれがあります。
- 必ず指定の周辺機器をご使用ください。指定の周辺機器以外を使用した場合、故障の原因となります。
- 電子レンジなどの加熱調理機器や高压容器に入れないでください。故障の原因となります。
- お客様による分解や改造、修理をしないでください。故障の原因となります。また、本製品の改造は電波法および電気通信事業法違反になります。
- 接続端子やイヤホンマイク端子をショートさせないため、指などの身体の一部や導電性異物 (金属片 / 鉛筆の芯など) が触れたり、それらの異物が内部に入ったりしないようにしてください。故障の原因となります。
- 水などの液体をかけないでください。また風呂場など湿気の多い場所での使用、または濡れた手での使用は絶対にしないでください。電子回路のショート、腐食による故障の原因となります。

- ・水濡れや湿気による故障は、保証の対象外となり有償修理となります。
- ・充電中に濡れた場合には直ちに充電用機器の電源プラグを抜いてください。
- ・自動車 / 原動機付自転車 / 自転車運転中や歩きながらの使用はしないでください。自動車 / 原動機付自転車運転中の使用は法律で禁止されています。また、自転車運転中の携帯電話の使用も法律などで罰せられる場合があります。
- ・かばんの中や布団などで覆われた状態での使用や充電は故障の原因となります。
- ・充電用機器や外部機器などをお使いになるときは、接続する端子に対してコネクタをまっすぐに抜き差ししてください。正しい方向で抜き差ししないと、故障の原因となります。
- ・カメラのレンズに直射日光などを長時間あてないようにしてください。故障の原因となります。
- ・直射日光の当たる場所（自動車内など）や高温になる場所、極端に低温になる場所、湿気やほこりの多い場所で使用、保管、放置しないでください。故障の原因となります。
- ・ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所には置かないでください。充電中やパイプレータ設定中は特にご注意ください。落下して、故障などの原因となります。
- ・本製品を充電する際は、たこ足配線などでコンセントや配線器具の定格を超えて使用しないでください。

■ 本体について

- ・本製品の電池は内蔵されており、お客様自身では交換できません。電池の交換については、au ショップもしくはお客さまセンターまでお問い合わせください。
- ・強く押す、たたくなど故意に強い衝撃をディスプレイに与えないでください。傷の発生や破損の原因となります。
- ・キーやディスプレイの表面に爪や鋭利な物、硬い物などを強く押し付けしないでください。傷の発生や破損の原因となります。
- ・タッチパネルは指で軽く触れるように設計されています。指で強く押しついたり、先のとがったもの（爪／ボールペン／ピンなど）を押し付けたりしないでください。
- ・以下の場合はタッチパネルに触れても動作しないことがあります。また、誤動作の原因となりますのでご注意ください。
 - 手袋をしたままでの操作
 - 爪の先での操作
 - 異物を操作面に乗せたままでの操作
 - 保護シートやシールなどを貼った操作
 - ディスプレイに水滴が付着または結露している状態での操作
 - 濡れた指または汗で湿った指での操作
 - 水中での操作
- ・改造された本製品は絶対に使用しないでください。改造された機器を使用した場合は電波法および電気通信事業法に抵触します。本製品は電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明等および電気通信事業法に基づく端末機器の技術基準適合認定等を受けており、その証として、[技適マーク]が本製品内で確認できるようになっております。確認方法：
ホーム画面→[設定]→[デバイス情報]→[認証]
本製品本体のネジを外して内部の改造を行った場合、技術基準適合証明などが無効となります。技術基準適合証明などが無効となった状態で使用すると、電波法および電気通信事業法に抵触しますので、絶対に使用されないようお願いいたします。

- ・磁気カードやスピーカー、テレビなど磁力を有する機器を本製品に近づけると故障の原因となる場合がありますのでご注意ください。強い磁気を近づけると誤動作の原因となります。
- ・キャッシュカード / クレジットカード / プリペイドカードなどの磁気カードを近づけないでください。記録内容が消失する場合があります。
- ・ポケットやかばんなどに収納するときは、ディスプレイが金属などの硬い部材に当たらないようにしてください。傷の発生や破損の原因となります。また金属などの硬い部材がディスプレイに触れるストラップは、傷の発生や破損の原因となる場合がありますのでご注意ください。
- ・寒い場所から急に暖かい場所に移動させた場合や、湿度の高い場所、エアコンの吹き出し口の近くなど温度が急激に変化するような場所で使用された場合、本製品内部に水滴が付くことがあります（結露といいます）。このような条件下でのご使用は湿気による腐食や故障の原因となりますのでご注意ください。
- ・近接 / 光センサーを指でふさいだり、近接 / 光センサーの上にシールなどを貼ったりすると、周囲の明暗に近接 / 光センサーが反応できずに、正しく動作しない場合がありますのでご注意ください。
- ・近接 / 光センサーの上にシールなどを貼ると、センサーが誤動作し着信中や通話中にディスプレイの表示が常に消え、操作が行えなくなる場合がありますのでご注意ください。
- ・本製品内の au IC カード（SIM カード）トレイ挿入口に液体、金属体などの異物を入れないでください。故障の原因となります。
- ・落下させる、投げつける、踏みつけるなどの強い衝撃を与えないでください。故障の原因となります。
- ・砂浜などの上に直に置かないでください。受話口 / スピーカー、送話口 / マイク、スピーカー、セカンドマイクなどが入り音が小さくなったり、本製品内に砂などが混入したりすると故障の原因となります。
- ・耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがありますのでご注意ください。



■ ディスプレイ（タッチパネル）について

- ・ディスプレイにシールやシート類（市販の保護フィルムや覗き見防止シートなど）を貼ると、タッチパネルが正しく動作しない原因となる場合があります。
- ・ポケットやかばんなどに入れて持ち運ぶ際は、タッチパネルに金属などの伝導性物質が近づいた場合、タッチパネルが誤動作する場合がありますのでご注意ください。

■ 有機 EL ディスプレイについて

- ・有機 EL ディスプレイは、同じ画像を長く表示したり、ディスプレイ照明の明るさを必要以上に明るい設定にしたり、極端に長く使用したりすると部分的に明るさが落ちたり、色が変化する場合があります。これは、有機 EL ディスプレイの特性によるもので故障ではありません。
- ・有機 EL ディスプレイは非常に高度な技術で作られており、ごくわずかの画素欠けや常時点灯する画素などが存在することがあります。また見る方向によってすじ状の色むらや明るさのむら、色の変化が見える場合があります。これらは、有機 EL ディスプレイの構造によるもので、故障ではありません。あらかじめご了承ください。
- ・有機 EL ディスプレイに直射日光を当てたままにすると故障の原因となります。窓際や屋外に置くときはご注意ください。

■ 内蔵電池について



(本製品の内蔵電池は、リチウムイオン電池です。) 内蔵電池はお買い上げ時には、十分充電されていません。充電してからお使いください。また、長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に充電してください。

- 夏期、閉めきった(自動車)車内に放置するなど、極端な高温や低温環境では内蔵電池の容量が低下し、ご利用できる時間が短くなります。また、内蔵電池の寿命も短くなります。できるだけ、常温でお使いください。
- 内蔵電池は充電後、本製品を使わなくても少しずつ放電します。長い間使わないうと、内蔵電池が放電してしまっている場合があるため、使用前に充電することをおすすめします。
- 内蔵電池は消耗品です。充電しても使用時間が極端に短いなど、機能が回復しない場合には寿命ですのご使用をおやめください。電池は内蔵型のため、au ショップなどでお預かりの後、有償修理となります。また、ご利用いただけない期間が発生する場合があります。あらかじめ、ご了承ください。なお、寿命は使用状態などにより違って異なります。
- 内蔵電池は、ご使用条件により寿命が近づくにつれて膨れる場合があります。これはリチウムイオン電池の特性であり、安全上の問題はありません。

■ 充電用機器について

- 充電用機器のケーブルをアダプタ本体に巻きつけないでください。また、充電用機器のプラグやコネクタとケーブルの接続部を無理に曲げたりしないでください。アダプタやケーブルの上に重いものをのせたり、引っ張るなど無理な力を加えたりしないでください。故障の原因となります。
- 充電用機器の電源プラグをコンセントから抜くときは、電源プラグを持って抜いてください。ケーブルを引っ張るとケーブルが損傷するおそれがあります。

■ au IC カード (SIM カード) について

- au IC カード (SIM カード) の取り外しおよび挿入時には、必要以上に力を入れないようにしてください。ご使用になる au 電話への挿入には必要以上の負荷がかからないようにしてください。
- 他の IC カードリーダー / ライターなどに、au IC カード (SIM カード) を挿入して故障した場合は、お客様の責任となりますのでご注意ください。
- au IC カード (SIM カード) にシールなどを貼らないでください。
- 変換アダプタを取り付けた au IC カード (SIM カード) を挿入しないでください。故障の原因になります。
- カードに損傷を与えるようなこと (高温の場所での使用、火中投下、金属部への異物の接触、衝撃を与える、曲げたり荷重をかけたりする、濡らすなど) はしないでください。データの消失や故障の原因となります。

■ USB Type-C ケーブル (試供品) について

- USB ケーブルのコードをアダプタ本体に巻きつけないでください。また、USB ケーブルのプラグとアダプタの接続部を無理に曲げたりしないでください。アダプタや USB ケーブルのコードの上に重いものをのせたり、引っ張るなど無理な力を加えたりしないでください。故障の原因となります。
- USB ケーブルのプラグをアダプタから抜くときは、プラグを持って抜いてください。ケーブルを引っ張るとケーブルが損傷するおそれがあります。

■ ソフトケース (試供品) について

- ソフトケース (試供品) が汚れた場合は清掃用アルコールを染み込ませた布などで拭いてください。定期的にお手入れ (半年に一度程度) を行うことをおすすめします。
- ソフトケース (試供品) に無理な力がかからないようにご使用ください。故障、破損の原因となります。
- 廃棄の際は、それぞれの地域ルールに従って分別廃棄を行ってください。

■ SIM 取り出し用ピン (試供品) について

- SIM 取り出し用ピン (試供品) を、au IC カード (SIM カード) トレイ以外の穴などに挿入しないでください。故障、破損の原因となります。
- 無理な力がかからないようにご使用ください。故障、破損の原因となります。
- 廃棄の際は、それぞれの地域ルールに従って分別廃棄を行ってください。
- SIM 取り出し用ピン (試供品) はほかの本製品以外に使用しないでください。携帯端末の故障、破損の原因となります。

■ カメラ機能について

- 大切な撮影などをするときは、事前に試し撮りをし、画像を再生して正しく撮影されていることをご確認ください。
- 撮影が禁止されている場所では撮影しないでください。

■ 著作権 / 肖像権について

- お客様が本製品で撮影 / 録音したデータやインターネット上からダウンロードなどで取得したデータの全部または一部が、第三者の有する著作権で保護されている場合、私的使用目的の複製や引用など著作権法上認められた場合を除き、著作権者に無断で複製、頒布、公衆送信、改変などはできません。また、他人の肖像や氏名を無断で使用 / 改変などをすると肖像権の侵害となるおそれがありますので、そのようなご利用もお控えください。
なお、実演や興行、展示物などでは、私的使用目的であっても、撮影 / 録音を制限している場合がありますのでご注意ください。
- 撮影したフォトなどをインターネット / ホームページなどで公開する場合は、著作権や肖像権に十分ご注意ください。

■ 本製品の記録内容の控え作成のお願い

- ご自分で本製品に登録された内容や、外部から本製品に取り込んだ内容で、重要なものは控えをお取りください。本製品のメモリは、静電気 / 故障などの不測の要因や、修理 / 誤った操作などにより、記録内容が消えたり変化したりする場合があります。

Bluetooth®/無線 LAN (Wi-Fi®) 機能について

- 本製品の Bluetooth® 機能は日本国内および、FCC 規格および RED 指令に準拠し、認定を取得しています。
- 一部の国 / 地域では Bluetooth 機能の使用が制限されることがあります。海外でご利用になる場合は、その国 / 地域の法規制などの条件をご確認ください。
- 本製品の無線 LAN (Wi-Fi®) 機能は日本国内および FCC 規格および RED 指令に準拠し、認定を取得しています。
- 一部の国 / 地域では無線 LAN (Wi-Fi) 機能の使用が制限されることがあります。海外でご利用になる場合は、その国 / 地域の法規制などの条件をご確認ください。
- 無線 LAN (Wi-Fi®) や Bluetooth® 機器が使用する 2.4GHz 帯は、さまざまな機器が運用されています。場合によっては他の機器の影響によって通信速度や通信距離が低下することや、通信が切断することがあります。
- 電気製品 / AV/OA 機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところで使用しないでください。
- 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通信ができなくなったりすることがあります（特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります）。
- テレビ、ラジオなどの近くで使用すると受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れたりすることがあります。
- 近くに複数の無線 LAN (Wi-Fi®) アクセスポイントが存在し、同じチャンネルを使用していると、正しく検索できない場合があります。
- 航空機内での使用については制限があるため、各航空会社の指示に従ってください。
- 通信機器間の距離や障害物、接続する機器により、通信速度や通信できる距離は異なります。

■2.4GHz 帯ご使用上の注意

本製品の Bluetooth® 機能 / 無線 LAN (Wi-Fi®) 機能は 2.4GHz 帯を使用します。この周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業 / 科学 / 医療用機器のほか、ほかの同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局など（以下 [ほかの無線局] と略す）が運用されています。

1. 本製品を使用する前に、近くで [ほかの無線局] が運用されていないことを確認してください
2. 万一、本製品と [ほかの無線局] との間に電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかに本製品の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください
3. ご不明な点やその他お困りのことが起きた場合は、au ショップもしくはお客さまセンターまでご連絡ください

memo

◎製品はすべての Bluetooth®/無線 LAN (Wi-Fi®) 対応機器との接続動作を確認したものではありません。したがって、すべての Bluetooth®/無線 LAN (Wi-Fi®) 対応機器との動作を保証するものではありません。

◎無線通信時のセキュリティとして、Bluetooth®/無線 LAN (Wi-Fi®) の標準仕様に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、使用環境および設定内容によってはセキュリティが十分でない場合が考えられます。Bluetooth®/無線 LAN (Wi-Fi®) によるデータ通信を行う際はご注意ください。

memo

◎無線 LAN (Wi-Fi®) は、電波を利用して情報のやりとりを行うため、電波の届く範囲であれば自由に LAN 接続できる利点があります。その反面、セキュリティの設定を行っていないときは、悪意ある第三者により不正に侵入されるなどの行為をされてしまう可能性があります。お客様の判断と責任において、セキュリティの設定を行い、使用することを推奨します。

◎Bluetooth®/無線 LAN (Wi-Fi®) 通信時に発生したデータおよび情報の漏洩につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

◎Bluetooth® と無線 LAN (Wi-Fi®) は同じ無線周波数帯を使用するため、同時に使用すると電波が干渉し合い、通信速度の低下やネットワークが切断される場合があります。接続に支障がある場合は、今お使いの Bluetooth®、無線 LAN (Wi-Fi®) のいずれかの使用を中止してください。

本製品の Bluetooth® 機能および無線 LAN (Wi-Fi®) 機能は、2.4GHz 帯の周波数を使用します

2.4FH8/XX8

- Bluetooth® 機能：≪ 2.4FH8/XX8 ≫
- 本製品は 2.4GHz 帯を使用します。FH8 は、変調方式として FH-SS 変調方式を採用し、与干渉距離は約 80m 以下です。XX8 はその他の方式を採用し、与干渉距離は約 80m 以下です。
- 無線 LAN (Wi-Fi®) 機能：2.4DS/OF4
本製品は 2.4GHz 帯を使用します。変調方式として DS-SS 方式および OFDM 方式を採用しています。与干渉距離は約 40m 以下です。

2.4DS/OF4

全帯域を使用し、移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味します。

利用可能なチャンネルは、国により異なります。

航空機内での使用は、事前に各航空会社へご確認ください。

■5GHz 帯ご使用上の注意

- 本製品の無線 LAN (Wi-Fi®) 機能は 5GHz 帯を使用します。5.2/5.3GHz 帯無線 LAN の屋外利用は法律で禁止されています（5.2GHz 帯高出力データ通信システムのアクセスポイント / 中継局と通信する場合を除く）。
- 本製品が使用するチャンネルは以下の通りです。
W52 (5.2GHz 帯 / 36, 40, 44, 48ch)
W53 (5.3GHz 帯 / 52, 56, 60, 64ch)
W56 (5.6GHz 帯 / 100, 104, 108, 112, 116, 120, 124, 128, 132, 136, 140, 144ch)

各種暗証番号

各種暗証番号について

本製品をご使用いただく場合に、各種の暗証番号をご利用いただきます。

ご利用いただく暗証番号は次の通りとなります。設定された各種の暗証番号は各種操作 / ご契約に必要となりますので、お忘れにならないようご注意ください。

なお、初期値は必ずお客様の独自の番号に変更のうえお使いください。

暗証番号

使用例	① お留守番サービス、着信転送サービスを一般電話から遠隔操作する場合 ② お客さまセンター音声応答、au ホームページでの各種照会 / 申込 / 変更をする場合
初期値	申込書にお客様が記入した任意の 4 桁の番号

PIN コードについて

PIN コード

第三者による au IC カード (SIM カード) の無断使用を防ぐために、電源を入れるたびに PIN コードの入力を必要にすることができます。また、PIN コードの入力可否を設定する場合にも入力が必要となります。

PIN コードは 3 回連続で間違えるとコードがロックされます。ロックされた場合は、PIN ロック解除コードを利用して解除できます。

- お買い上げ時の PIN コードは [1234]、入力可否は [入力不要] に設定されていますが、お客様の必要に応じて PIN コードは 4 ~ 8 桁のお好きな番号、入力可否は [入力必要] に変更できます。
[入力必要] で使用する場合、必ずお客様独自の番号に変更のうえご使用ください。

PIN ロック解除コード

PIN コードがロックされた場合に入力することでロックを解除できます。

- PIN ロック解除コードは、au IC カード (SIM カード) が取り付けられていたプラスチックカード裏面に印字されている 8 桁の番号で、お買い上げ時にはすでに決められています。
- PIN ロック解除コードを入力した場合は、新しく PIN コードを設定してください。
- PIN ロック解除コードを 10 回連続で間違えた場合は、au ショップ / トヨタ au 取扱店もしくはお客さまセンターまでお問い合わせください。
- [PIN コード] はデータの初期化を行ってもリセットされません。

データ通信料についてのご注意

- 本製品は常時インターネットに接続される仕様であるため、アプリなどにより自動的にデータ通信が行われる場合があります。このため、ご利用の際はデータ通信料が高額になる場合がありますので、データ通信料定額 / 割引サービスへのご加入をおすすめします。
- 本製品でのホームページ閲覧や、アプリなどのダウンロード、アプリによる通信、メールの送受信、各種設定を行う場合に発生する通信はインターネット経由での接続となり、データ通信は有料となります。

※無線 LAN (Wi-Fi®) の場合、データ通信料はかかりません。

アプリについて

- アプリのインストールは安全であることを確認のうえ、自己責任において実施してください。アプリによっては、他のアプリや携帯電話全体の動作に影響を及ぼすものもあります。また、ウイルスへの感染や各種データの破壊、お客様の位置情報や利用履歴、携帯電話内に保存されている個人情報などがインターネットを通じて外部に送信される可能性があります。
- 万一、お客様がインストールを行ったアプリなどにより不具合が生じた場合、当社では責任を負いかねます。この場合、保証期間内であっても有償修理となる場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- お客様がインストールを行ったアプリなどによりお客様ご自身または第三者への不利益が生じた場合、当社では責任を負いかねます。
- アプリの中には動作中スリープモードにならなくなったり、バックグラウンドで動作して電池の消耗が激しくなったりするものがあります。
- 本製品に搭載されているアプリやインストールしたアプリはアプリのバージョンアップによって操作方法や画面表示が予告なく変更される場合があります。また、本書に記載の操作と異なる場合がありますのであらかじめご了承ください。

アプリの権限を設定する

本製品の機能や情報にアクセスするアプリ / 機能を初めて起動すると、アクセス権限の許可をリクエストする確認画面が表示されます。

確認画面が表示された場合は、内容をご確認のうえ、[許可しない] / [許可] をタップしてください。

例：フォトを初めて起動した場合

- ホーム画面 → [フォト]
- アクセス権限の確認画面 → [許可] / [許可しない]

memo

- ◎許可をしないとアプリ / 機能を起動できない場合や、機能の利用が制限される場合があります。
- ◎権限の設定を変更するには、操作例：
ホーム画面で [設定] → [アプリ] → [アクセス許可] → [アクセス許可] → 変更する権限を選択し、画面の指示に従って操作します。

memo

- ◎アプリ / 機能によっては、許可についての説明画面が表示される場合があります。また、確認画面が複数回表示される場合や、表示が異なる場合があります。表示内容をよくご確認の上、画面の指示に従って操作してください。
- ◎本書では、確認画面の表示の記載については省略している場合があります。

マナーも携帯する

■ こんな場所では、使用禁止！

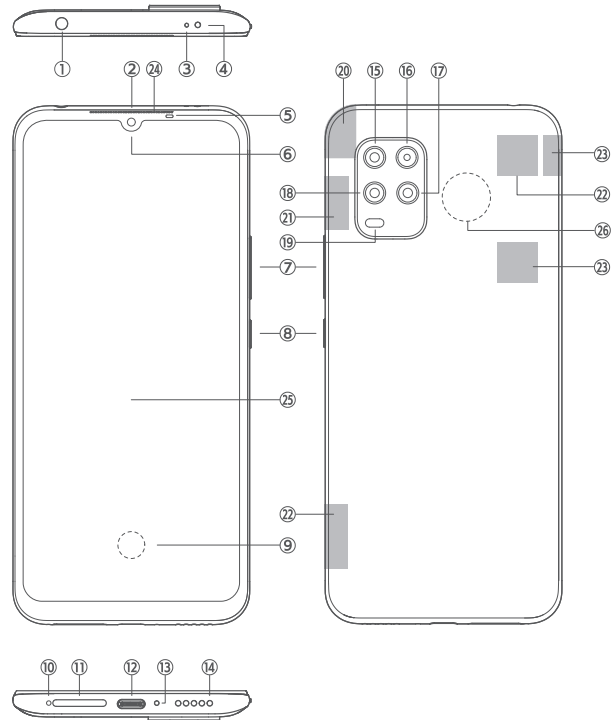
- ・自動車や原動機付自転車、自転車などの運転中は、音楽や動画を視聴しないでください。自動車 / 原動機付自転車運転中の携帯電話の使用は法律で禁止されています（自転車運転中の使用も法律などで罰せられる場合があります）。また、歩行中でも周囲の交通に十分ご注意ください。周囲の音が聞こえにくく、表示に気を取られ交通事故の原因となります。特に踏切、駅のホームや横断歩道ではご注意ください。
- ・航空機内での使用については制限があるため、各航空会社の指示に従ってください。

■ 周りの人への配慮も大切

- ・映画館や劇場、美術館、図書館などでは、発信を控えるのはもちろん、着信音で周囲の迷惑にならないように電源を切るか、マナーモードを利用しましょう。
- ・街中では、通行の邪魔にならない場所で使いましょう。
- ・携帯電話の画面を見ながらの歩行は大変危険です。歩行中または急に立ち止まったの通話や操作は控えましょう。
- ・新幹線の車中やホテルのロビーなどでは、迷惑のかからない場所へ移動しましょう。
- ・通話中の声は大きすぎないようにしましょう。
- ・電車の中など周囲に人がいる場合には、イヤホンなどからの音漏れに注意しましょう。
- ・携帯電話のカメラを使って撮影などする際は、相手の方の許可を得てからにしましょう。
- ・カメラ機能をご使用の際は、一般的なモラルを守りましょう。
- ・満員電車の中など混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカを装着している方がいる可能性があります。事前に本製品の [機内モード] へ切り替える、もしくは電源を切っておきましょう。
- ・病院などの医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止と定めている場所では、その指示に従いましょう。

ご利用の準備

各部の名前と機能



- ① オーディオジャック接続端子
- ② 受話口 / スピーカー
- ③ セカンドマイク^{*1}:
通話相手が聞き取りやすいようにノイズを抑制
- ④ 赤外線センサー
- ⑤ 近接 / 光センサー
- ⑥ フロントカメラ
- ⑦ 音量キー
- ⑧ 電源キー
- ⑨ 指紋認識センサー
- ⑩ トレイ取り出し穴
- ⑪ au IC カード (SIM カード) トレイ
- ⑫ USB Type-CTM 接続端子
- ⑬ 送話口 / マイク^{*1}
- ⑭ スピーカー
- ⑮ プライマリカメラ
- ⑯ マクロカメラ
- ⑰ 深度カメラ
- ⑱ 超広角カメラ
- ⑲ フラッシュ / ライト
- ⑳ Wi-Fi[®]/GPS アンテナ部^{*2}
- ㉑ Wi-Fi[®]/Bluetooth[®] アンテナ部^{*2}
- ㉒ 5G/4G アンテナ部^{*2}
- ㉓ 5G アンテナ部^{*2}
- ㉔ 表示灯
- ㉕ ディスプレイ (タッチパネル) (画面保護シート (試供品) 貼り付け済み)
- ㉖ NFC 位置

※1 針など先のとがったものでつかないでください。故障の原因となります。

※2 アンテナは本体に内蔵されています。アンテナ部付近を手でおおうと通話 / 通信品質に影響を及ぼす場合があります。

memo

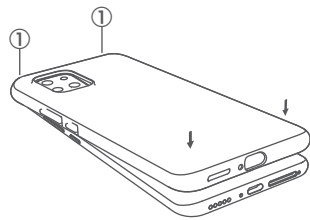
- ◎本製品の電池は内蔵されており、お客様による取り外しはできません。
- ◎外装ケースは取り外せません。無理に取り外そうとすると破損や故障の原因となります。
- ◎通常の方法で電源が切れない場合、電源キーを10秒以上長押しして、強制的に再起動してください。

ソフトケース（試供品）を取り付ける / 取り外す

- ・ソフトケース（試供品）を取り付ける / 取り外すには、本製品のディスプレイなどが傷つかないように、手に持って行ってください。また、電源キーや音量キーを押さないようにご注意ください。
- ・ソフトケース（試供品）を取り付ける / 取り外すには、無理に強い圧力を加えて曲げたり、ねじったりしないでください。

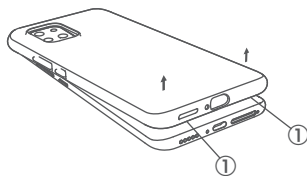
■ソフトケース（試供品）を取り付ける

ソフトケース（試供品）の①部分を本製品に引っ掛けて、図の向きでソフトケース（試供品）を取り付けます。



ソフトケース（試供品）を取り外す

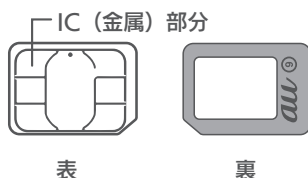
ソフトケース（試供品）の①部分に指先をかけて、図の向きでソフトケース（試供品）を取り外します。



au IC カード (SIM カード) について

- ・au IC カード (SIM カード) にはお客様の電話番号などが記録されています。
- ・本製品は au Nano IC Card 04 に対応しております。

au Nano IC Card 04




memo

- ◎au IC カード (SIM カード) を取り扱う場合は、故障や破損の原因となりますので、次にご注意ください。
 - ・au IC カード (SIM カード) の IC (金属) 部分には触れないでください。
 - ・正しい挿入方向をご確認ください。
 - ・無理な取り付け、取り外しはしないでください。
- ◎au IC カード (SIM カード) を正しく取り付けしていない場合や au IC カード (SIM カード) に異常がある場合はエラーメッセージが表示されます。

memo

- ◎取り外した au IC カード (SIM カード) はなくさないようにご注意ください。
- ◎変換アダプタを取り付けた au IC カード (SIM カード) を挿入しないでください。故障の原因となります。
- ◎au IC カード (SIM カード) の取り付け / 取り外しには、付属の SIM 取り出し用ピン（試供品）が必要です。

■ au IC カード (SIM カード) が挿入されていない場合

au IC カード (SIM カード) が挿入されていない場合は、次の操作を行うことができません。また、ステータスバーには  が表示されます。

- 電話をかける* / 受ける
- SMS の送受信
- + メッセージの送受信
- au メール の初期設定および送受信
- SIM カードロック設定

○本製品の電話番号およびメールアドレスの確認
上記以外でも、お客様の電話番号などが必要な機能をご利用できない場合があります。

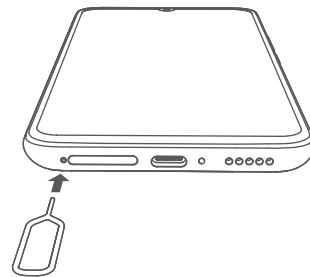
※110 (警察) / 119 (消防機関) / 118 (海上保安本部) への緊急通報も発信できません。ただし、海外では緊急通報に限り発信可能な場合があります (なお、緊急通報番号は国によって異なります)。

au IC カード (SIM カード) を取り付ける / 取り外す

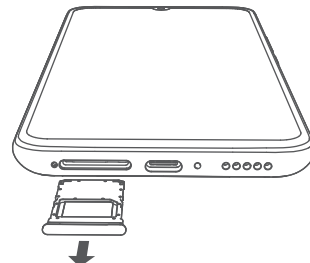
au IC カード (SIM カード) の取り付け / 取り外しは、本製品の電源を切ってから行ってください。

■ au IC カード (SIM カード) を取り付ける

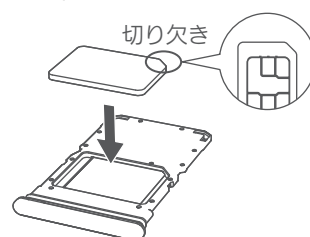
1. SIM 取り出し用ピン（試供品）をトレイ取り出し穴にまっすぐ差し込みます。



2. au IC カード (SIM カード) トレイをまっすぐ引き出します。



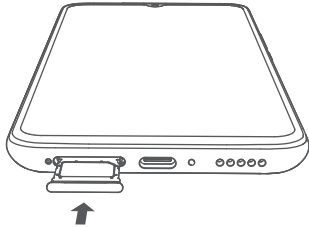
3. au IC カード (SIM カード) の IC 部分を下にして au IC カード (SIM カード) トレイにはめこみます。



memo

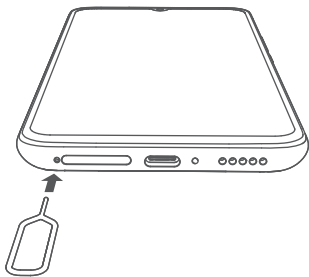
- ◎切り欠きの向きにご注意ください。
- ◎au ICカード (SIMカード) がトレイから浮かないように、はめ込んでください。

4. au ICカード (SIMカード) トレイをSIMカードスロットにまっすぐ差し込みます。

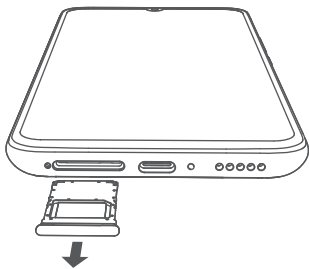


■au ICカード (SIMカード) を取り外す

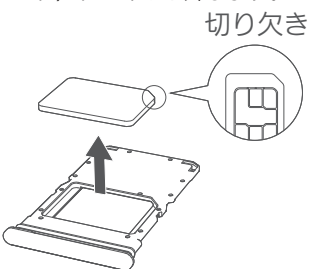
1. SIM取り出し用ピン (試供品) をトレイ取り出し穴にまっすぐ差し込みます。



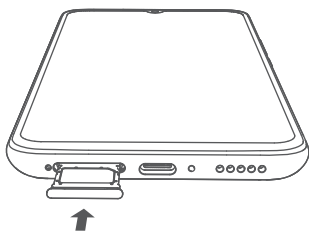
2. au ICカード (SIMカード) トレイをまっすぐ引き出します。



3. au ICカード (SIMカード) のIC部分を上にして au ICカード (SIMカード) トレイから外します。



4. au ICカード (SIMカード) トレイをSIMカードスロットにまっすぐ差し込みます。



充電する

お買い上げ時には、内蔵電池は十分に充電されていません。初めてお使いになるときは、充電してからお使いください。

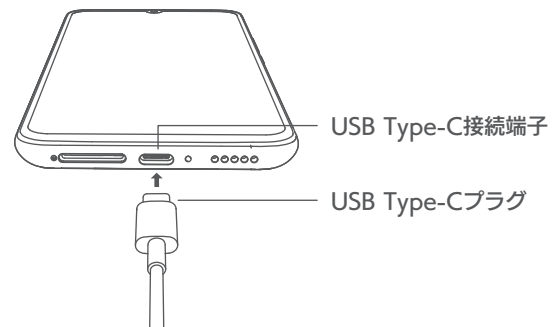
memo

- ◎充電中、本製品が温かくなることがありますが異常ではありません (充電しながら、カメラの起動や通信を行うと、内蔵電池の温度が高くなります)。
- ◎カメラ機能などを使用しながら充電した場合、充電時間が長くなる場合があります。
- ◎指定の充電用機器を接続した状態で各種の操作を行うと、短時間の充電 / 放電を繰り返す場合があります。頻繁に充電を繰り返すと、内蔵電池の寿命が短くなります。
- ◎周囲温度や本製品の温度が、極端に高温や低温になっている場合には、充電が停止することがあります。できるだけ常温の環境で充電してください。

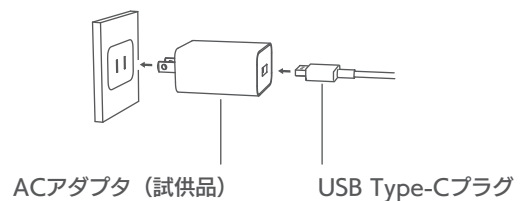
■ACアダプタ (試供品) を使って充電する

ACアダプタ (試供品) / USB Type-Cケーブル (試供品) を使って充電する方法を説明します。ACアダプタ (試供品) には保護フィルムが貼り付けられています。ご使用時は剥がしてください。

1. 付属のUSB Type-CケーブルのUSB Type-Cプラグを本製品のUSB Type-C接続端子にまっすぐに差し込みます。

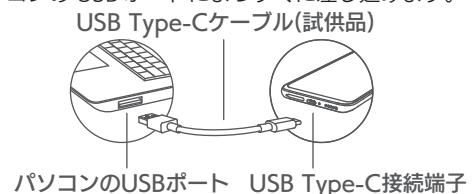


2. USB Type-Cケーブル (試供品) のUSB Type-CプラグをACアダプタ (試供品) のUSBポートに差し込み、ACアダプタ (試供品) の電源プラグをAC100Vコンセントに差し込みます。



■パソコンを使って充電する

1. USB Type-Cケーブル (試供品) のUSB Type-Cプラグを本製品のUSB Type-C接続端子にまっすぐに差し込みます。
2. USB Type-Cケーブル (試供品) のUSB Type-CプラグをパソコンのUSBポートにまっすぐに差し込みます。



電源を入れる / 切る

電源を入れる

1. 電源キーを4秒以上長押し

ロック画面が表示されます。画面をスワイプすると、ロックが解除されます。お買い上げ後、初めて本製品の電源を入れたときは、初期設定画面が表示されます。画面の指示に従って、各機能の設定を行ってください。

電源を切る

1. 画面が点灯した状態で電源キーを2秒以上長押し
2. [電源オフ]

再起動する

1. 画面が点灯した状態で電源キーを2秒以上長押し
2. [再起動]

強制的に電源を切り再起動する

画面が動かなくなったり、通常の操作で電源が切れなくなったりした場合に、強制的に本製品の電源を切り再起動することができます。

1. 電源キーを10秒以上長押し

memo

◎強制的に電源を切り再起動すると、保存されていないデータは消失します。本製品が操作できなくなったとき以外は行わないでください。



画面ロックとロック解除について

画面ロック

電源キーを押すか、一定時間操作しないと画面が一時的に消え、スリープモードに移行します。

画面ロックを解除する

ロック画面で上にスワイプします

- 画面の右下の[]をスワイプすると、カメラが起動します。
- 画面がロックされているときに、画面の左下の[]をスワイプすると、リモートコントローラまたは懐中電灯を起動することができます。

初期設定を行う

お買い上げ後、初めて本製品の電源を入れたときは、自動的に初期設定画面が表示されます。画面の指示に従って、各機能の設定を行います。

1. 初期設定画面→[>]
2. [言語を選択]画面→[日本語]→[>]
3. [地域を選択]画面→[日本]→[>]
4. [ネットワークに接続]画面→接続できるネットワークを選択→パスワードを入力→[接続]
5. [使用条件]画面→「使用許諾」と「プライバシーポリシー」を確認し、「利用規約とプライバシーポリシーを読んで同意しました。」にチェックを入れ[>]をタップします。

6. SIMカードを挿入するかどうかに応じて、適切な操作を選択します

SIMカードを挿入している場合:

- ① [アプリとデータのコピー]画面→[次へ]→データのリカバリ方法を選択→画面の指示に従ってアプリケーションとデータをコピーします。
コピーしない場合は、[コピーしない]をタップしてください。
- ② [Googleをログイン]画面→Googleアカウントをログイン/作成します。
設定しない場合は[スキップ]→[スキップ]をタップしてください。
- ③ [Googleサービス]画面→[もっと見る]→Googleサービスを表示→Googleサービスを設定→[同意する]
- ④ [追加するアプリ]画面→他のアプリケーションを表示→[次へ]
- ⑤ 必要に応じてMiアカウントを設定します。設定しない場合は[スキップ]をタップしてください。
7. [パスワードを設定]画面→[指紋]/[画面ロックのみ]→パスワードを設定します。
設定しない場合は[この手順をスキップ]をタップしてください。
8. 追加設定画面→[位置][ユーザーエクスペリエンスプログラム][診断データを自動的に送信する][自動システムアップデート][パーソナライズされた広告][壁紙カルーセル]を設定→[>]
9. テーマを選択→[>]
10. 設定完了→[>]

Googleアカウントをセットアップする

Googleアカウントをセットアップすると、Googleが提供するオンラインサービスを利用できます。Googleアカウントのセットアップ画面は、Googleアカウントが必要なアプリを初めて起動したときなどに表示されます。

Googleアカウントをすでにお持ちの場合

1. メールアドレスまたは電話番号を入力→[次へ]
2. パスワードを入力→[次へ]
3. 画面の指示に従って操作を行います。

Googleアカウントをお持ちではない場合

[アカウントを作成]→画面の指示に従って操作し、Googleアカウントを登録します。

memo

◎Googleアカウントを設定しない場合でも本製品をお使いになれますが、Gmail、Google PlayなどのGoogleサービスがご利用になれません。

◎ログインするためにはGoogleアカウントおよびパスワードが必要です。

■ au ID を設定する

au ID を設定すると、au スマートパスや Google Play に掲載されているアプリの購入ができる [au かんたん決済] の利用をはじめとして、au 提供のさまざまなサービスがご利用になります。

1. ホーム画面 → [au] → [My au]
2. 画面の指示に従って操作し、au ID を設定
 - au ID をすでに取得されている場合は、お持ちの au ID を設定します。
 - au ID をお持ちでない場合は、新規登録を行います。

■ ShareMe でデータを移行する

ShareMe でデバイスの画像、連絡先、通話記録、SMS 音声動画、サードパーティーアプリなどのデータを共有します。

1. ホーム画面 → [ツール] → [ShareMe]
2. 送信する場合
[送信] をタップします。
送信したい内容を選択して、[送信] をタップします。

受信する場合
[受信] をタップします。
[相手のデバイスが接続するのを待っています…] 画面が表示されます。相手に [送信] をタップして、本デバイスに接続できます。

■ イヤホンの使用方法

イヤホンを使用するには、本製品上部のオーディオジャック接続端子に差し込みます。

基本操作

■ 基本操作

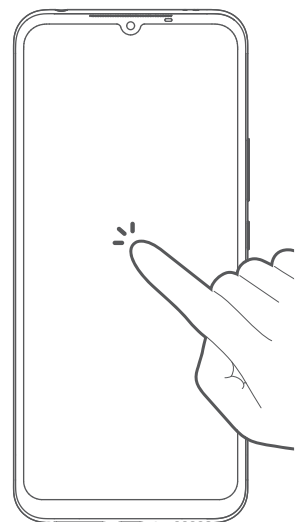
■ タッチパネルの使い方

本製品のディスプレイはタッチパネルになっており、指で直接触れることで操作できます。

- タッチパネルは指で軽く触れるように設計されています。指で強く押ししたり、先のとがったもの（爪 / ボールペン / ピンなど）を押し付けたりしないでください。
- 以下の場合にはタッチパネルに触れても、動作しないことがあります。
 - 手袋をしたままでの操作
 - 爪の先での操作
 - 異物を操作面に乗せたままでの操作
 - 保護シートやシールなどを貼ったままでの操作
 - ディスプレイに水滴が付着または結露している状態での操作
 - 濡れた指または汗で湿った指での操作
 - 水中での操作

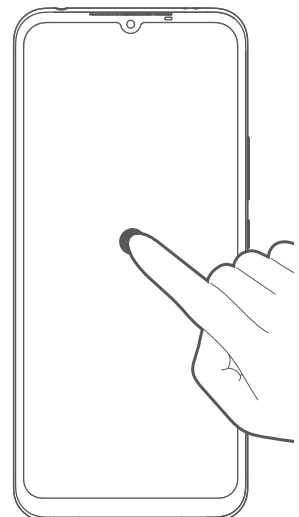
■ タップ / ダブルタップ

指で画面に軽く触れて、すぐに離します。また、2回連続で同じ位置をタップします。



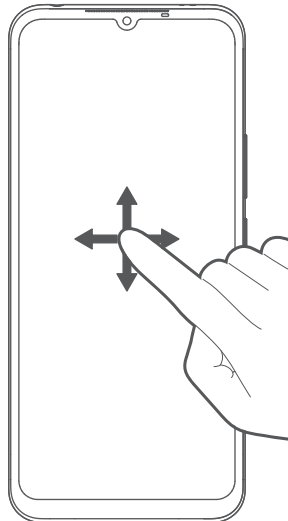
■ ロングタッチ

指で画面のアイコンなどに触れた状態を保ちます。



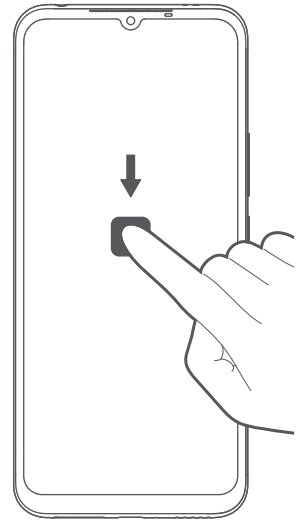
■ スワイプ

ディスプレイに完全に画面が表示されない場合、画面に軽く触れて動かします。スクロール、画面切り替えも可能です。



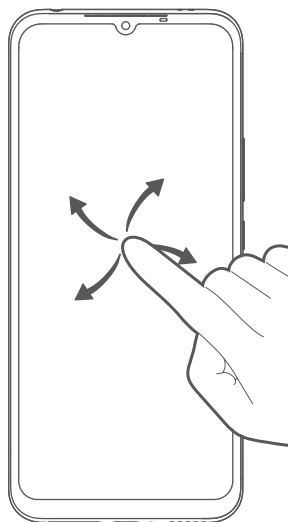
■ ドラッグ

アイコンをロングタッチして、特定の位置にドラッグします。



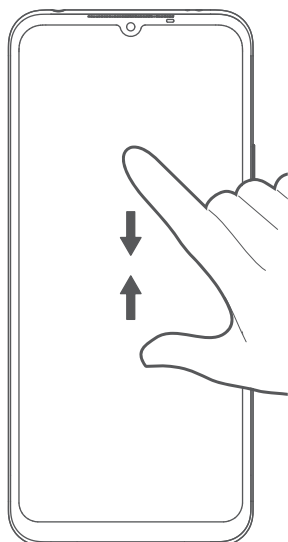
■ フリック

指でディスプレイをすばやく上下左右にはらうように操作します。改ページ、スワイプで入力、画面のアンロックなどの時に、フリックで操作できます。



■ ピンチ

2本の指で画面に触れたまま指をピンチアウト、ピンチインします。



■ ホーム画面の操作

■ ホーム画面の表示

初期状態で、ホーム画面をタップして、よく使うアプリがワンタッチで起動します。ホーム画面を切り替えることもできます。

① ステータスバー

② 時計 / 天気 (ウィジェット)

③ クイック検索ボックス (ウィジェット)

文字や音声で、本製品内のアプリやインターネットの情報を検索します。

④ アプリ / フォルダアイコンをタップして、アプリを起動します。フォルダには、多くのアプリが格納され、タップの時、フォルダのアプリが一覧表示されます。

⑤ インジケータ

⑥ ドックバー

よく使うアプリを登録できます。ホーム画面で切り替えても、表示されます。

⑦ ナビゲーションバー (キー)

<戻る

前の画面に戻ります。

○ホーム

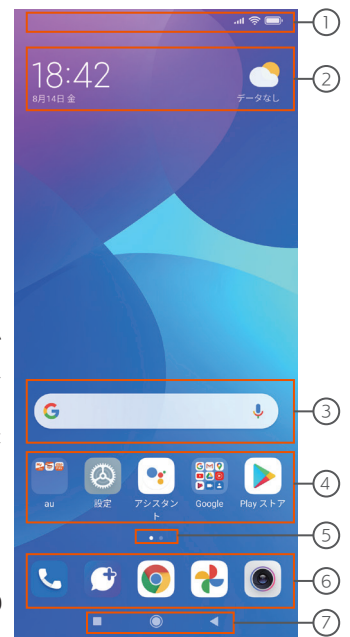
ホーム画面が表示されます。ロングタッチして、Googleアシスタントが起動されます。

□タスク

実行中のアプリが一覧表示されます。画面分割モード、メモリクリア、安全、アプリ管理などの機能があります。

画面分割モードをタップして、実行中のアプリをロングタッチして、画面分割エリアにドラッグ / ドロップします。または実行中のアプリをロングタッチして、アプリの右側の画面分割モードのアイコンをタップして、画面分割できます。

ホーム画面で空白エリアを下にフリックして、アプリ、連絡先、インターネット情報およびおすすめアプリの検索バーが表示されます。



■ ホーム画面を切り替える

ホーム画面は複数の画面で構成されており、左右にスワイプして、画面を切り替えます。



画面の下のインジケータで現在の表示位置が表示されます。



■ ホーム画面の壁紙を設定する

1. ホーム画面で空白エリアをロングタッチして、ホーム画面の設定画面に入ります。
2. [壁紙] をタップ
3. アルバムに格納されたイメージ、またはその他のシステムのフォルダからイメージを選択して、タップして、壁紙をプレビュー
4. [適用] をタップして、この壁紙の適用範囲を設定します。オプションには、[ロック画面に設定]、[ホーム画面に設定] および [両方に設定] が含まれます。

■ ウィジェットを追加する

1. ホーム画面で空白エリアをロングタッチして、ホーム画面の設定画面に入ります。
2. [ウィジェット] をタップします。
3. 追加するウィジェットをロングタッチしたままホーム画面に移動し、追加する場所で指を離すと、ホーム画面にウィジェットが追加されます。

■ フォルダを追加する

アプリのアイコンをロングタッチしながらフォルダの上へ移動し、指を離すとフォルダの中に格納され、他のアプリのアイコンの上で離すと、新規のフォルダが作成されます。アプリをフォルダから外す：フォルダの中のアプリのアイコンをロングタッチして、フォルダ外に移動できます。



memo

- ◎一つのアプリしかない場合には、フォルダ表示されません。
- ◎フォルダ内にフォルダを追加することはできません。

■ アプリ / ウィジェット / フォルダを移動 / 削除する

ホーム画面→アプリ、ウィジェットおよびフォルダをロングタッチ→削除、移動
移動の場合、希望の位置にドラッグ / ドロップ
ウィジェットを削除する場合→[削除]
アプリのアイコンをロングタッチ→[アンインストール]→[確認]→アプリがアンインストールされます。

■ ホーム画面を切り替えたときの効果を設定する

1. ホーム画面→空白エリアをロングタッチ→設定画面
2. [設定] → [切り替え効果] → [ページ]
3. [ページ] → [完了]

■ ホーム画面を設定する

1. ホーム画面→空白エリアをロングタッチ→設定画面
2. [設定] → [デフォルトの画面を設定]

■ ホーム画面の詳細設定

1. ホーム画面→空白エリアをロングタッチ→設定画面
2. [設定] → [その他]
下記のオプションを選択して、設定できます。

ホーム画面	オプションとしては、[通常]および[アプリドローを使用]があります。[アプリドローを使用]の場合、[アプリの提案]、[アプリのカテゴリーを管理]、[背景] および [スクロールバー] を設定できます。
検索設定	Google Discover のオン / オフを設定できます。[通常] モードの場合、[ホーム画面で上にスワイプして検索を開く] のショートカット機能のオン / オフを設定できます。
ホーム画面の設定	[アプリをアンインストールしたアプリのセルを埋める]、[振って空のセルを埋める]、[ホーム画面のレイアウトをロック] を設定できます。ホーム画面の [アイコンサイズ] も設定できます

■ アプリを起動する

アプリのアイコンをタップして、アプリを起動
デフォルトでインストール済みのアプリ一覧については、[アプリ一覧] (▶ P.34) を参照してください。
アプリのアイコンをタップして、アプリを使用する場合、機能によって、通信料が発生する場合があります。

■ 最近使用したアプリを起動する

最近使用したアプリの一覧は、アイコンの簡略一覧で表示されます。

1. ホーム画面 → [□]
最近使用したアプリの一覧が表示されます。
2. 使用するアプリ
3. 最近使用したアプリの一覧から、アプリをアンインストールする場合、このアプリのアイコンを選択して、左側にスワイプします。
[×] をタップして、すべてのアプリが一覧から取り外されます。

■ 画面分割

アプリの実行中で、ホーム画面で [□] をタップ
[画面分割] をタップして、実行中のアプリをロングタッチし、画面分割のエリアにドラッグ / ドロップします。または実行中のアプリをロングタッチして、アプリの右側の画面分割モードのアイコン [⊕] をタップします。画面が 2 画面に分割されます。このアプリをタップして、画面の上半分に表示されます。画面中央の [⇄] をスワイプして、画面分割を終了します。

memo

◎アプリによっては画面分割モードに適用されない場合があります。

■本製品の状態を知る

■アイコンの表示

ステータスバーの左側には、通知のアイコンがあります。不在着信、新着メールや実行中の動作などをお知らせします。右側は、本製品の状態を表示するアイコンです。

ステータスバーを下にスワイプして、通知パネルが表示され、通知の内容が表示されます。

主な通知アイコンの例

アイコン	概要
	電波の強さ [フル] / [圏外]
	5G データ通信のステータス
	海外使用中
	機内モード
	不在着信
	新着メール (電子メール)
	新着メール (Gmail)
	アプリのアップデート通知
	ソフトウェア更新
	新メッセージ
	アラーム設定
	カレンダーの予定通知あり
	音楽再生中
	着信中
	Wi-Fi の電波の強さ
	データ送信 / アップロード中
	データ受信 / ダウンロード中
	ダウンロード完了
	非表示のアイコンあり
	ポータブルホットスポット
	クリア可能な通知あり

主要なステータスアイコンの例

アイコン	概要
	時刻
	アラーム設定
	バッテリーセーバー [充電中] / [電池残量なし]
	VPN 接続中
	サイレント / DND
	Bluetooth 機能接続中 接続中 [] 接続待ち []
	位置情報
	イヤホンマイク接続中

■通知パネルについて

ステータスバーに通知アイコンが表示されているときは、ステータスバーを下にスワイプして通知パネルを開くと、通知の概要を確認できます。また、ショートカットをタップして、常に使用するアプリを開く / 閉じることができます。

ステータスバーを下にスワイプすると、通知パネルが表示されます。

① 時刻

② 設定

③ ステータスバー

④ ショートカット

⑤ ディスプレイの明るさ

⑥ 通知

⑦ 通知をクリア



ショートカットを下にスワイプすると、非表示のショートカットが表示されます。



[] → ショートカットを追加 / 削除 / 再配置 → [完了] → 設定を保存します。

■ 表示灯

画面の上方の表示灯で、本製品の充電ステータス、不在着信および新着メッセージの受信が通知されます。

表示灯の色と操作	通知内容
白の点灯	充電中
白の点滅	不在着信 / メールがあります

■ スクリーンショット

電源キーと音量キー（下）を同時に1秒以上長押しして、現在表示されている画面を画像として保存（スクリーンショット）できます。

ギャラリーアプリから[アルバム]→[スクリーンショット]フォルダからスクリーンショットが一覧表示されます。スクリーンショットが完了した場合

- 写真→編集画面
- [送信]→ShareMe、またはBluetoothで共有します。

■ 顔認証の機能

顔認証機能を使用して、画面ロックの解除を設定できます。携帯電話のロック解除、身分検証の時に、顔認証機能が使用されます。顔認証機能を起動する前、画面ロックパスワードおよび顔のデータを登録する必要があります。顔認証の安全性は、パターンパスワード、数字パスワード、混合パスワードおよび指紋パスワードより低いです。自分の写真、顔、または外形の似ている他の人でもロックが解除できる場合があります。顔認証機能を登録は、帽子、メガネ、マスクを着用しないでください。周りの明るさを確認して、直射日光があたる場所で登録しないでください。

■ 顔認証を登録する

1. ホーム画面→[設定]→[パスワードとセキュリティ]→[顔認証]
あらかじめ画面ロックを設定した場合、表示されたロック解除画面でロックを解除します。
画面ロックを設定していない場合、別のロック解除方法として、パターン、PIN、またはパスワードのいずれかを登録します。画面の指示に従って操作してください。
2. ディスプレイの説明によって、2Dの顔データを追加→顔認証の設定画面→[完了]→[顔認証]の設定画面

■ 顔認証を設定する

1. 顔認証が完了した場合、ホーム画面→[設定]→[パスワードとセキュリティ]→[顔認証]
2. 登録したパターンを描いて、[顔認識]画面が表示されます。
[顔データを削除]: 顔データを削除すると、顔データを使用してデバイスのロックを解除できなくなります。
[顔データを使用してロックを解除]: オンにすると、顔データを使用してロックを解除します。
3. 設定が完了した場合、画面をロック解除する時、画面に顔を向けて、顔認証が成功した場合、ロック画面をスワイプします。
 - 顔認証の完了後、[ロック解除後もロック画面に留まる]をオフにすると、顔認証が成功した場合、自動的に画面ロックを解除します。
 - [顔データを認証した後に通知の詳細を表示] オンにしている場合、デバイスがロックされているときは通知元のみを表示して、顔データの認証後に通知の詳細を追加します。
 - [画面点灯時、フェイスアンロックを許可する]をオンにしている場合、通知を受信して画面が点灯したときも、顔データを使用してデバイスのロックを解除できます。これによりバッテリーの消耗が早くなる可能性があります。

■ 指紋ロック解除する

本機能は、指紋画像の特徴情報を使用して、ロック解除のために認証します。指紋の特徴情報が少ないお客様の場合は、指紋ロック解除の機能を使用できない場合があります。

実際の使用状況によって、認証の効果（指を触れた際に、指紋が識別される効果）が異なります。指の状態が次のような場合は、指紋の識別が困難になったり、識別効果が低下したりすることがあります。

- お風呂上がりなどで指がふやけている時
- 指が濡れていたり、汗をかいたりしている時
- 指紋の間が埋まっていたり、汚れている時
- 手が荒れたり、指に損傷を負ったりしている時
- 手が極めて乾燥している時
- 登録時に比べ、指紋ロック解除の指の表面状態が極めて異なる時

指紋認証技術は完全に本人認証 / 照合を保証するものではありません。本製品を使用されたこと、または使用できなかったことによって生じるいかなる損害に関しても、当社は一切責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

■ 指紋を登録する

1. ホーム画面→[設定]→[パスワードとセキュリティ]→[指紋認証]
あらかじめ画面ロックを設定した場合、表示されたロック解除画面でロックを解除します。
画面ロックを設定していない場合は、別のロック解除方法としてパターン、PIN、パスワードのいずれかで登録します。画面の指示に従って操作してください。
2. 指とスクリーンを清潔→スクリーンの指紋認識ところで押し→指紋を入力
画面の指示によって、関連の操作を完了します。指紋を記録するとともに振動フィードバックで提示されます。指紋登録が完了した場合、[登録完了]と提示されます。
3. [完了]

■ 指紋認証を実行する

1. 記録された指紋を表示し、指紋を修正、削除、停止使用する場合、ホーム画面→[設定]→[パスワードとセキュリティ]→[指紋認証]
2. 登録したパターンを描いて、[指紋を管理]画面が表示されます。
 - 登録したパターンを描いて、指を指紋スキャナーに押し、指紋を追加します。
 - プライバシーパスワード、アプリロック、ショートカット、指紋決済で指紋を使用することを設定できます。
 - 指紋アニメーションを設定できます。
 - 画面オフ時に指紋アイコンを表示するかどうかを設定できます。

言語入力

言語入力

メッセージ送信、またはメール作成時、文字入力画面→[入力]→ソフトウェアキーボードが表示されます。

入力方式を設定する

1. ホーム画面→[設定]→[追加設定]→[言語と入力]→[言語]
2. 言語一覧から目標の言語を選択します。デフォルトでシステムにインストール済みのGboard 入力方式が設定されます。

キーボードを追加 / 削除する

1. ホーム画面→[設定]→[追加設定]→[言語と入力]→[キーボードを管理]→[設定]
2. 設定画面で言語を選択→ご希望のキーボードのレイアウトをそれぞれに追加→[完了]→追加されたキーボードのレイアウトは、言語バーに表示されます。
キーボードを削除するには、[✏️]→削除するキーボードを選択→[🗑️]

キーボードを切り替える

文字入力画面→[🌐]→キーボードを切り替えます。

優先入力を設定する

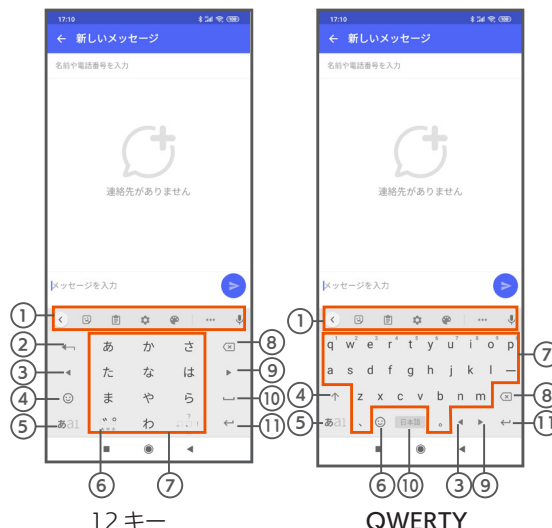
1. ホーム画面→[設定]→[追加設定]→[言語と入力]→[キーボード管理]→[設定]→もう一回[設定]
2. [設定]→お客様の希望によって、キー、レイアウト、キー操作を設定します

その他の設定

言語と入力の設定で、上記の言語と入力優先の設定を除き、下記の項目を設定できます。

- ・テーマ：キーボードに表示されるテーマを設定します。
- ・テキストの修正：テキストの候補と修正オプションを設定します。
- ・グライド入力：グライド入力の使用をオンにして、グライド入力を管理します。
- ・音声入力：音声で文字を入力し、音声識別を管理します。
- ・単語リスト：単語を追加 / 削除します。
- ・検索：コンテンツの予測検索と [検索など] ボタンの表示を設定できます。
- ・詳細設定：物理キーボードで絵文字の表示、アプリアイコンの表示を設定します。

キーボードで入力する




- ① ツールバー／変換候補リスト
候補文字をタップすることで、文字を入力できます。[✓]をタップして、候補リストを展開します。
文字未入力の場合は、ツールバーが表示されます。
- ② 取消キー
直前の操作をキャンセルします。例えば、文字入力の確定後にタップして、未確定の状態に戻す操作など。
- ③ カーソルキー（左）
変換範囲を1文字に縮小します。未確定の文字がない場合、カーソルを左に移動します。
- ④ 絵文字キー / 切り替えキー
[👉]：12キーで入力する場合、タップして、絵文字を表示します。
[👈]：QWERTYで入力する場合、大文字 / 小文字に切り替えます。
- ⑤ 文字種の切り替えキー
入力する文字種を切り替えます。
- ⑥ 大文字 / 小文字切替キー / Gboard 切替キー
[⇄]：入力中の文字の大文字 / 小文字を切り替えます
[🌐]：Gboard キーボードに切り替えます。QWERTYには、Gboard のスイッチキーのみ表示されます。
- ⑦ 文字キー
- ⑧ 削除キー
- ⑨ カーソルキー（右）
変換範囲を1文字に拡大します。未確定の文字がない場合、カーソルを右に移動します。
- ⑩ 変換キー
[👉]：かな入力時に文字を変換します。ロングタッチして言語を切り替えます。
[]：スペースを入力します。QWERTYで、未確定の文字がないときはスペースを入力します。
- ⑪ 確定キー / 改行キー
入力中の文字を確定し、入力中の文字がない場合は改行します。また、ロングタッチで絵文字 / 顔文字一覧画面が表示されます。

フリック入力

QWERTY の場合、キーを繰り返し→指で文字間をスライド→単語を入力します。

■文字入力の便利な機能を使用する


■絵文字 / 顔文字を入力する

1. 文字入力画面→キーボードの []
2. 絵文字 / 顔文字を選択
操作するアプリや画面によっては、一覧画面の表示方法が異なる場合や、絵文字 / 顔文字の表示や入力ができない場合があります。

■文字列を選択 / コピー / 切り取り / 貼り付ける

1. 文字入力画面→文字列をロングタッチ
2. 文字列範囲の端末にあるつまみをドラッグ→文字列を選択 [すべて選択] →すべての文字列を選択
3. [コピー] / [切り取り] [共有] → ShareMe、または Bluetooth などの方式で、選択される文字列を共有
4. 貼り付けの位置で、カーソル→ [貼り付ける]







■単語リストを設定する

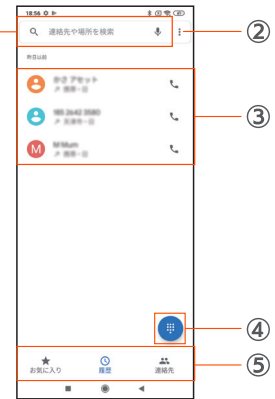
1. ホーム画面→ [設定] → [追加設定] → [言語と入力] → [キーボードを管理] → Gboard の [設定] → [単語リスト] → [単語リスト]
2. [単語リスト] → [設定する言語] → [+]
3. 設定する単語とよみをそれぞれに入力し、戻ります→追加される単語が設定済みの言語に表示されます
設定済みの単語を削除するには、単語を選択→ []
本製品のユーザー単語ライブラリーをクリアするには、ホーム画面で [設定] → [追加設定] → [言語と入力] → [キーボードを管理] → Gboard の [設定] → [単語リスト] → [単語リストを削除]

電話・連絡先

電話

■電話をかける

1. ホーム画面→ []
通話履歴画面が表示されます。
 - ① [連絡先や場所を検索] 検索バー
 - ② [メニュー] アイコン
 - ③ 連絡先 / 通話履歴 [画面] 切替タブの切り替えによって、表示される内容が変わります。
 - ④ [ダイヤル] キー
電話番号入力画面を表示します。
 - ⑤ [画面] 切替タブ
タブの切り替えによって、表示される内容が変わります (お気に入り、履歴、連絡先)
2. [] →電話番号入力画面が表示されます。
電話番号を入力
3. 一般電話へかける場合には、同一市内でも市外局番から入力してください。
[] : 入力した数字を 1 桁削除
[] (ロングタッチ) : すべての数字を削除
4. [] →通話
通話中に音量キー (上 / 下) を押すと、通話音量 (相手の方の声の大きさ) を調節できます。
5. []




通話履歴画面

memo

- ◎発信中・通話中に顔などによって画面をおおうと、誤動作を防止するため画面が消灯します。
- ◎マイクをおおっても、相手の方には声が伝わりますのでご注意ください。

■電話メニューを使用する

ホーム画面→ [] →以下の通話に関するメニューが表示されます。

通話履歴	通話履歴を表示・削除します。
設定	通話に関する設定します。
ヘルプとフィードバック	通話に関するヘルプとフィードバックを提供します。

■ 通話中に利用できる操作

通話中、以下のアイコンが表示されます。

	ミュートアイコンをタップして、マイクをミュートまたはミュート解除をします。
	ダイヤルパッドアイコンをタップして、キーパッドが表示されます。
	受話口、スピーカーフォン、接続済みのBluetoothヘッドセットを切り替えます。
	電話を切らずに、通話を一時に停止して、ほかの通話を追加します。
	通話を保留・保留解除にします。
	通話を終了します。

■ 緊急位置通知について

本製品は、警察 / 消防機関 / 海上保安本部への緊急通報の際、お客様の現在地（GPS 情報）が緊急通報受理機関に通知されます。

memo

- ◎警察（110） / 消防機関（119） / 海上保安本部（118）について、ここでは緊急通報受理機関と記載します。
- ◎日本国内の緊急通報受理機関に接続する場合は、auのVoLTE（LTEネットワーク）を利用します。3G（回線交換ネットワーク）を利用しての接続はできません。
- ◎本機能は、一部の緊急通報受理機関でご利用いただけない場合もあります。
- ◎緊急通報番号（110、119、118）の前に[184]を付加した場合は、電話番号と同様にお客様の現在地を緊急通報受理機関に知らせることができません。
- ◎GPS 衛星または基地局の信号による電波を受信しづらい地下街 / 建物内 / ビルの陰では、実際の現在地と異なる位置が、緊急通報受理機関へ通知される場合があります。
- ◎GPS 測位方法で通知できない場合は、基地局信号により、通知されます。
- ◎緊急通報受理機関への緊急通報の際には、必ずお客様の所在地をご確認のうえ、口頭でも正確な住所をお伝えくださいますようお願いいたします。なお、おかけになった地域によっては、管轄の通報先に接続されない場合があります。
- ◎緊急通報した際は、通話中もしくは通話切断後一定の時間内であれば、緊急通報受理機関が、人の生命、身体などに差し迫った危険があると判断した場合には、送信者の位置情報を取得する場合があります。
- ◎ELS がオフ（→ P.51）になっている場合でも、緊急通報時に通信事業者から本製品の位置情報が送信されることがあります。

■ 通話に関する設定

1. ホーム画面→[]→[:]→[設定]
2. 下記の項目をタップして、設定します。

表示オプション	背景色の色調を設定します。
音とバイブレーション	電話の着信音、アラーム、イベント、通知とバイブレーションの振動を設定します。
クイック返信	着信を受けられないときに、発信者へSMSを送信する設定です。
通話	通話アカウント、モバイルネットワーク、着信設定、他の着信オプション、自動応答の機能をオンにするか否かを選択し、自動応答が起動するまでの時間と自動応答シナリオを設定します。自動応答をオンにすると、着信は自動的に応答しますが、通話中の着信は自動的に応答しません。
ブロック中の電話番号	不明な発信者からの着信をブロックすることと他人の番号をブロック中の電話番号を追加することを設定することで、ブロックした番号からの通話やメッセージを受信しません。
ボイスメール	ボイスメールの通知を設定します。
ユーザー補助機能	TTY（テレタイプ）モードのオン・オフを設定します。 TTY モードは文字電話で、聴覚障害者がコミュニケーションするための機能です。 TTY オフ：TTY 機能（聴覚機能と会話機能）をオフにします。 TTY フル：TTY 機能（聴覚機能と会話機能）をオンにします。 TTY HCO：聴覚機能だけオンにします。 TTY VCO：会話機能だけオンにします。
ダイヤルアシスト	ダイヤルアシストのオン・オフを切り替えるオプションを設定します。
発信者情報・迷惑電話	連絡先に登録がない電話番号で発信したときに番号所有者の情報を表示したり、迷惑電話である可能性がある電話がかかってきたときに警告メッセージを表示するなど、通話を発信または着信する際に有益な情報が表示されるようになります。
周辺のスポット	位置情報の設定をオンにすると、デバイスの位置情報を使用して、キーワードに一致する周辺の場所を検索できるため、連絡先がない場合でも見つけることができます。

■ 履歴メニューを利用する


1. ホーム画面→[]
2. [履歴]→電話番号をタップ
以下の項目をタップします

連絡先に追加	新しい連絡先を追加します。
メッセージを送信	メッセージを作成して送信します。
履歴を開く	選択した履歴と同じ番号の着信履歴とメッセージ履歴をすべて表示します。

3. [履歴]→電話番号をロングタッチ
以下の項目をタップします

電話番号のコピー	電話番号をコピーします。
発信前に電話番号を編集	電話番号を編集して発信できます。
ブロックして迷惑電話として報告	電話をブロックして、この番号を迷惑電話として保存します。
削除	選択する履歴を削除します。

■ au 電話から海外へかける (au 国際電話サービス)


本製品からは、特別な手続きなしで国際電話をかけることができます。
例：本製品からアメリカの [212-123-XXXX] にかける場合
電話番号入力画面で国際アクセスコード、国番号、市外局番、相手の方の電話番号を入力→[]
国際アクセスコードは国によって異なります。

国際アクセスコード ^{※1}	国番号 (アメリカ)	市外局番 ^{※2}	相手の方の電話番号
010	1	212	123XXXX




※1 [0] をロングタッチすると、[+] が入力され、発信時に [010] が自動で付加されます。

※2 市外局番が [0] で始まる場合は、[0] を除いて入力してください (イタリアなど一部例外もあります)。


memo

- ◎ au 国際電話サービスは毎月のご利用限度額を設定させていただきます。au にて、ご利用限度額を超過したことが確認された時点から同月内の末日までの期間は、au 国際電話サービスをご利用いただけません。
- ◎ ご利用限度額超過によりご利用停止となっても、翌月 1 日からご利用を再開します。また、ご利用停止中も国内通話は通常通りご利用いただけます。
- ◎ 通話料は、au より毎月のご利用料金と一括してのご請求となります。
- ◎ ご利用を希望されない場合は、お申し込みにより au 国際電話サービスを取り扱わないようにすることもできます。
- ◎ au 国際電話サービスに関するお問い合わせ：
au 電話から (局番なしの) 157 番 (通話料無料)
一般電話から  0077-7-111 (通話料無料)
受付時間 毎日 9:00 ~ 20:00

■ 電話を受ける

1. 着信中に [] をタップします。
スリープモード中やロック画面表示中は [] を上にスライドします。
2. 通話終わったら [] をタップします。
発信者番号の表示について
発信者番号の通知があると、画面に電話番号が表示されます。電話番号と名前が連絡先に登録されている場合は、名前などの情報が表示されます。
発信者番号の通知がないと、[非通知設定][公衆電話][不明^{※1}] などの理由が画面に表示されます。
※1 相手の方が通知できない電話からかけている場合です。

memo

- ◎ 5G NET、5G NET for DATA をご契約いただいていない場合、[モバイルデータ通信] をオフにしてご利用ください。設定については [モバイルネットワークを設定する] (→ P.47) をご参照ください。
- かかってきた電話に出なかった場合
- ◎ ステータスバーに [] が表示されます。ステータスバーを下にスライドして通知パネルを開くと、着信のあった時間や電話番号、または連絡先に登録されている名前が表示されます。
- 他の機能をご利用中に着信した場合
- ◎ 動画を録画していた場合は、かかってきた電話に出ると録画が中断され、録画していたデータは保存されず。

■ 応答拒否


[]

応答拒否メッセージ (SMS) を送信して、応答を拒否することができます。
メッセージ (SMS) は定型文から選択して送信できます。またメッセージの作成や定型文を編集して送信することもできます。

memo

- ◎ 着信中に電源キーや音量キー (上・下) を押すと、着信音が消音になり、バイブレータを停止します。

■ 着信やメッセージを拒否する

特定の番号からの着信やメッセージをブロックします。着信を拒否した場合は、着信音 / バイブレータの鳴動は行われません。
ホーム画面 → [] → [:] → [設定] → [ブロック中の電話番号]

- [不明] をオンにして、不明な発信者からの着信をブロックします。
- [番号を追加] をタップして、電話番号を入力して、この番号からの着信とメッセージをブロックします。履歴の中の電話番号をタップして、ブロック・ブロックの解除をすることができます。

■ 自分の電話番号を確認する

ホーム画面 → [設定] → [デバイス情報] → [すべての仕様] → [デバイスの状態] → [電話番号]

連絡先

memo

◎連絡先に登録された電話番号や名前は、事故や故障によって消失してしまうことがあります。大切な電話番号などは控えておかれることをおすすめします。事故や故障が原因で連絡先が変化 / 消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

■連絡先を作成する

1. ホーム画面→[☎]→[連絡先]
連絡先一覧画面が表示されます。

① [連絡先や場所を検索]

検索バー
音声の入力テキストで検索することもできます。

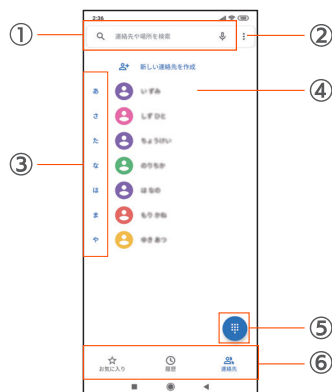
② [メニュー]アイコン
表示設定や連絡先の整理、インポート/エクスポート、名刺の読み取りなどができます。

③ 連絡先インデックス
タップして連絡先を検索します。

④ 連絡先名前
連絡先を登録したとき設定した名前を表示します。

⑤ [ダイヤル]キー
ダイヤル入力画面を表示します。

⑥ 画面切替タブ
タップして、画面を切り替えられます。



2. [☎]
連絡先の作成画面が表示されます。
アカウントの選択画面が表示された場合は、使用するアカウントを選択してください。

3. 各項目を選択して入力
名前、会社、電話番号、メールアドレスなどを登録します。
[その他の項目]をタップして、項目を追加することもできます。
入力中または入力後に[✕]をタップすると、項目や入力内容を削除できます。

4. [保存]

■連絡先から電話をかける

1. ホーム画面→[☎]→[連絡先]→電話をかける連絡先を検索
連絡先の詳細表示画面が表示されます。

2. 電話番号

■連絡先からメール・SMSを送信する

1. ホーム画面→[☎]→[連絡先]、相手先を選択
連絡先の詳細表示画面が表示されます。

2. [メール]アイコン→メールアプリを選択しメールを作成できます。
[SMS]→SMSを作成できます。

■連絡先を編集する

■連絡先を編集する

1. 連絡先の詳細表示画面→[連絡先を編集]
2. 編集する項目を選択
3. [保存]

■連絡先を削除する

1. 連絡先の詳細表示画面→[::]→[削除]
2. 確認画面→[削除]

memo

- ◎連絡先を1件削除する場合
ホーム画面→[Google フォルダ]→[連絡帳]→[連絡先]→削除したい[連絡先]をロングタッチ→[✕]
- ◎複数の連絡先 / すべての連絡先を削除する場合
ホーム画面→[Google フォルダ]→[連絡帳]→[::]
→複数の連絡先 / すべての連絡先を選択→[✕]
- ◎登録する電話番号が一般電話の場合は、市外局番から入力してください。

■連絡先のグループを作成する

ラベルを使って連絡先のグループを作成できます。

1. ホーム画面→[Google フォルダ]→[連絡帳]
2. 左上の[≡]→[ラベルを作成]

3. ラベルの名前を入力→[OK]
ラベルに1件の連絡先を追加する場合

[☎]→追加する連絡先を選択

ラベルに複数の連絡先を追加する場合

[☎]→1件の連絡先をロングタッチ→複数の連絡先をタップ→[✓]

memo

- ◎連絡先に複数のメールアドレスがある場合、デフォルトのメールアドレスのみがラベルグループに追加されます。

■連絡先をインポート・エクスポートする

■連絡先をインポートする

内部ストレージ・au IC カード (SIM カード) に保存されている連絡先をインポートします。別の端末から Bluetooth または Wi-Fi Direct 経由でインポートすることもできます。

- ・連絡先によっては、データの一部がインポート・エクスポートされない場合があります。

連絡帳によって連絡先をインポート

1. ホーム画面→[Google フォルダ]→[連絡帳]→[≡]→[設定]→インポート

2. 連絡先をインポートする保存場所を選択→[OK]
アカウント選択画面が表示されたら、使用する画面を選択します。

3. インポートする vcf ファイルまたは連絡先をチェック
→[OK]

[ShareMe] で連絡先をインポートする

1. デバイスホーム画面→[ツール]→[ShareMe]→[受信]
2. [相手のデバイスが接続するのを待っています…]画面が表示されます。相手に[送信]をタップして、本デバイスに接続して、連絡先を受信することができます。

■ 連絡先をエクスポートする

連絡帳によって連絡先をエクスポート

1. ホーム画面→[Google フォルダ]→[連絡帳]→[≡]→[設定]→[エクスポート]
2. 連絡先をエクスポートする保存場所を選択し→[保存]

[ShareMe] で連絡先をエクスポート

1. デバイスホーム画面→[ツール]→[ShareMe]→[送信]
2. 連絡先を選択して、[送信]をタップします。

memo

◎システムのセキュリティポリシーの制限により、[ShareMe]で他のデバイスを検索するとき、GPSをオンにしなければなりません。GPSをオンにしなければ、[ShareMe]を使用できません。ほかのデバイスが長時間で見つからない場合は、最新版の[ShareMe]がインストールされていることを確認して、2つのデバイスを近づけます。

メールについて

本製品では、次のメールが利用できます。

■ au メール

au メールは、メールアドレスの利用に対応した携帯電話やパソコンとメールのやりとりができる au のサービスです (▶ P.29)。

■ +メッセージ (SMS)

電話番号を宛先としてメールのやりとりができるサービスです。他社携帯電話との間でもメッセージの送信および受信をご利用いただけます (▶ P.30)。

■ Gmail

Google が提供するメールサービスです。本製品から Gmail の確認 / 送受信などができます (▶ P.32)。

au メール

au メールのご利用にあたって

- au メールを利用するには、5G NETのお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、au ショップまたはお客さまセンターまでお問い合わせください。
- au メールサービスの詳細については、au ホームページをご参照ください。
<https://www.au.com/mobile/service/email/aumailapp/>
- 操作方法や画面表示が予告なく変更される場合があります。

■auメールの初期設定について

- au メールアプリを利用するには、あらかじめ初期設定が必要です。
- 初期設定は、日本国内の電波状態の良い場所で行ってください。電波状態の悪い場所や、移動中に行くと、正しく設定されない場合があります。Wi-Fi® 通信では初期設定ができません。
- 時間帯によっては、初期設定の所要時間が30秒～3分程度かかります。[Eメールアドレスの設定中です。しばらくお待ちください。]と表示された画面のまま、お待ちください。

memo

- ◎auメールの送受信には、データ量に応じて変わるデータ通信料がかかります。海外でのご利用は、通信料が高額となる可能性があります。詳しくは、au 総合カタログおよび au ホームページをご参照ください。
- ◎添付データが含まれている場合やご使用エリアの電波状態によって、auメールの送受信に時間がかかることがあります。

auメールを利用する

1. ホーム画面を横にスワイプし、[au サービス] → [▼]
auメールのトップ画面が表示されます。

■auメールの利用方法を確認する

auメールの[アプリ操作ガイド]で利用方法を確認できます。

1. auメールのトップ画面で[☰] → [アプリ操作ガイド]
auメールアプリの操作説明がブラウザで表示されます。
2. 確認する利用方法をタップ
[au 動画ガイド]で動画による説明も確認できます。

memo

- ◎auメールの利用方法確認には、データ通信料がかかります。海外でのご利用は、通信料が高額となる可能性があります。詳しくは、au 総合カタログおよび au ホームページをご参照ください。

迷惑メールフィルターを設定する

迷惑メールフィルターには、特定のメールを受信 / 拒否する機能と、携帯電話・PHS などになりすましてくるメールを拒否する機能があります。

1. auメールのトップ画面で[☰] → [アドレス変更 / 迷惑メール設定]
確認画面が表示された場合は、画面の指示に従って操作してください。

■おすすめの設定にする場合

1. [オススの設定はこちら] → [OK]
なりすましメール / 自動転送メールおよび迷惑メールの疑いのあるメールを拒否します。本設定により大幅に迷惑メールを削減できます。

■詳細を設定する場合

1. [迷惑メールフィルターの設定 / 確認へ] → 暗証番号入力欄
→ 暗証番号を入力して、[送信]

ヘルプ	迷惑メールフィルターの各種機能の説明を表示します。
オスス設定をする	とにかく迷惑メールでお悩みの方にオススメです。なりすましメール / 自動転送メールおよび迷惑メールの疑いのあるメールを拒否します。
個別設定	<p>個別に指定したメールアドレスやドメイン、[@]より前の部分を含むメールを優先受信します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 受信リストに登録したメールアドレス以外のメールをすべてブロックする場合は、[個別設定]の[携帯 / PHS 以外のメールを拒否する]で[設定する]に設定し、[携帯 / PHS 等の事業者毎に受信 / 拒否設定する場合はコチラ]の[事業者毎の設定]ですべての事業者を[受信しない]に設定してください。 <p>※[必ず受信]にチェックを入れることにより、[なりすまし規制]を回避して、メーリングリスト、転送メールを受信することができます。ただし、[ご自身の au メールアドレス]またはその一部 (@au.com/@ezweb.ne.jp)などを設定する場合は、[必ず受信]のチェックを外してください。</p> <p>アドレス帳受信設定へ：[au アドレス帳]もしくは[データお預かり]に保存したメールアドレスからのメールを受信することができます。</p>

個別設定	拒否リストに登録する	個別に指定したメールアドレスやドメイン、[@]より前の部分を含むメールの受信を拒否します。
	携帯 /PHS 以外からのメールを拒否する	PC メールは拒否し、携帯電話と PHS からのメールのみ受信します。 また、携帯 /PHS 事業者毎にメールを一括で受信 / 拒否します。
	その他の詳細設定をする	<p>迷惑メールおまかせ規制：メールサーバーで受信したメールの中で、迷惑メールの疑いのあるメールを自動検知して規制します。</p> <p>なりすまし規制：送信元のアドレスを偽って送信してくるメールの受信を拒否します。 (高) (低) の 2 つの設定を選択いただけます。</p> <p>※以前ご利用の携帯電話で (中) を設定されている場合も (高) (低) のみ選択可能です。</p> <p>※[受信リスト設定]の[必ず受信]にチェックを入れて登録することにより、[なりすまし規制]を回避して、メーリングリスト、転送メールを受信することができます。</p> <p>HTML メール規制：メール本文が HTML 形式で記述されているメールを拒否することができます。</p> <p>URL リンク規制：本文中に URL が含まれるメールを拒否することができます。</p> <p>ウイルスメール規制：添付ファイルがウイルスに感染している送受信メールをメールサーバーで規制します。</p>
全ての設定を一括解除する	迷惑メールフィルターの設定を一括で解除できます。	

※最新の設定機能およびパソコンからの迷惑メールフィルター設定は、au のホームページでご確認ください。

memo

- ◎暗証番号を同日内に連続 3 回間違えると、翌日まで設定操作はできません。
- ◎迷惑メールフィルターの設定により、受信しなかったメールをもう一度受信することはできませんので、設定には十分ご注意ください。

+メッセージ (SMS)

+メッセージ (SMS) アプリは au 電話番号でメッセージのやりとりができるアプリです。
au 電話番号宛だけでなく、国内他事業者 (NTT ドコモ、ソフトバンク) にもメッセージが送れ、企業の公式アカウントとメッセージのやりとりができます。

+メッセージのご利用にあたって

初めて起動したときは許可画面や利用規約などの確認画面が表示されます。内容をご確認のうえ、画面に従って操作してください。

■+メッセージのモードについて

+メッセージは、相手が+メッセージを利用している場合は、スタンプや写真や動画などのコンテンツを送ることができます。相手が+メッセージを利用していない場合は、SMS としてテキスト文のみを送ることができます。

+メッセージのご利用方法を確認する

1. アプリ一覧画面で [+メッセージ (SMS)] をタップします
確認画面が表示された場合は、画面の指示に従って操作してください。
2. [マイページ] をタップして、[ヘルプ] をタップします
以下の内容がブラウザで確認できます。ご希望の操作説明をご確認ください。

- ・よくあるご質問
- ・使い方ガイド

※なるホーの使い方練習 (下記 QR コードにアクセスすると、基本的な使い方を実際に体験できます。)



連絡先を登録する

■QR コードによる連絡先登録する

+メッセージ利用者同士であれば、+メッセージ専用 QR コードを読み込むことで、連絡先として登録できます。

1. ホーム画面で [+メッセージ (SMS)] をタップします
2. [連絡先] をタップして、[+] をタップして、[QR コードで追加] をタップしてします

memo

- ◎専用の QR コードを表示するには、アプリ一覧画面で [+メッセージ (SMS)] をタップして、[マイページ] をタップして、[QR コード] をタップして操作します。

■新しい連絡先を登録する

1. ホーム画面 → [+メッセージ (SMS)]
2. [連絡先] → [+] → [新しい連絡先]
連絡先アプリの連絡先新規登録画面が表示されます。新規連絡先を登録できます。

公式アカウントを登録する

1. アプリ一覧→[+メッセージ (SMS)]
2. [公式アカウント] または [連絡先] → [公式アカウントを探す] → [📧] または [📧]
おすすめやカテゴリごとに分けられた公式アカウントが表示されます。登録した公式アカウントは [📧] に表示されます。

メッセージを送信する

漢字 / ひらがな / カタカナ / 英数字 / 記号 / 絵文字のメッセージ (メール本文) に加え、スタンプや写真や動画などのコンテンツを送信できます。

1. アプリ一覧画面→[+メッセージ (SMS)]
 - [連絡先] をタップすると、連絡先一覧画面が表示されます。
 - [メッセージ] をタップすると、メッセージ一覧画面が表示されます。
2. [メッセージ] → [➕] → [新しいメッセージ]
 - メッセージの作成画面が表示されます。
 - 同じ相手にメッセージを送信するときは、メッセージ一覧画面で相手をタップしてメッセージを作成できます。
3. 連絡先一覧から相手先を選択
 - [名前や電話番号を入力] 欄に、名前を入力すると連絡先一覧から相手先を検索できます。
 - [名前や電話番号を入力] 欄に、相手先電話番号を直接入力することもできます。
 - SMS を海外へ送信する場合は、相手先電話番号の前に [010] と [国番号] を入力します。
010+ 国番号 + 相手先電話番号

※相手先電話番号が [0] で始まる場合は、[0] を除いて入力してください。
4. [メッセージを入力] → 本文を入力
 - 本文は、相手先が+メッセージを利用している場合、2,730文字相当まで入力できます。
 - SMS モード利用の場合、全角最大 670 / 半角最大 1,530 文字まで入力できます。
5. [▶]
 - メッセージが送信されます。
 - 送信したメッセージをロングタッチすると、コピー、転送、削除ができます。

グループを作る / グループに送信する

1. アプリ一覧画面→[+メッセージ (SMS)]
2. [メッセージ] → [➕] → [新しいグループメッセージ]
3. 連絡先一覧から相手先を選択
 - [名前や電話番号を入力] 欄に、名前を入力すると連絡先一覧から相手先を検索できます。
 - [名前や電話番号を入力] 欄に、相手先電話番号を直接入力することもできます。

※グループは 100 人まで選択できます。
4. [OK]
5. [グループ名 (入力スキップ可)] → 任意の名称を入力
[📧] をタップしてグループのプロフィール写真を設定することもできます。
6. [OK]

7. メッセージを入力し、送信します。
メッセージの送信方法については、[メッセージを送信する] (▶ P.31) をご参照ください。

+メッセージを設定する

1. アプリ一覧画面→[+メッセージ (SMS)]
2. [マイページ] → [設定]
+メッセージの設定メニューが表示されます。

メッセージ	バックアップや連絡先未登録者フィルタリング等の設定を行うことができます。
公式アカウント	公式アカウントの通知音設定を行うことができます。
写真や動画	写真や動画のダウンロード設定、サイズ設定等を行うことができます。
テーマカラー / 背景	テーマカラーや背景設定を行うことができます。
通知	メッセージ着信時の通知関連の設定を行うことができます。
プライバシー	パスコード、ブロックリスト等の設定を行うことができます。
その他	ユーザー情報引き継ぎ設定、初期化等の設定を行うことができます。

■ブロックリストを設定する

相手とのやり取りをブロックすることができます。ブロック / ブロック解除の設定ができます。

1. アプリ一覧画面→[+メッセージ (SMS)]
2. [マイページ] → [設定] → [プライバシー] → [ブロックリスト]
3. [ブロックリスト編集]
4. [➕]
ブロックしたい相手を以下の方法から選択します。
 - [名前や電話番号を入力] 欄に、ブロックしたい電話番号を入力し、電話番号を選択します。
 - [名前や電話番号を入力] 欄に、ブロックしたい相手の名前を入力し、連絡先を選択します。
 - 連絡先一覧に表示されている連絡先からブロックしたい相手を選択します。

■公式アカウントとのやり取りをブロックする

1. アプリ一覧画面→[+メッセージ (SMS)]
2. [メッセージ]
ブロックしたい公式アカウントを選択します。
3. 公式アカウントのメッセージ画面→ [📧]
4. [ブロック]



memo

◎公式アカウントをブロックすると、同時に利用を停止されます。また [📧] から削除されます。

Gmail

Gmailとは、Googleが提供するメールサービスです。本製品からGmailの確認/送受信などができます。

- Gmailの利用にはメールアドレスの設定が必要です。メールアドレスの設定画面が表示された場合は、画面の指示に従って設定してください。詳しくは、[Googleアカウントをセットアップする] (▶ P.17) をご参照ください。
- 利用方法などの詳細については、Googleのホームページ、または受信トレイ画面で [三] をタップして、[ヘルプとフィードバック] で Google のヘルプをご参照ください。
- サービスの内容は、予告なく変更される場合があります。

Gmail を送信する

1. ホーム画面 → [Google] → [Gmail]
機能紹介などの画面が表示された場合は、画面の指示に従って操作してください。
2. [+]
3. [To] →宛先を入力
Cc、Bccを追加する場合は、[∨] をタップします。
4. [件名] →件名を入力
5. [メールを作成] →本文を入力
ファイルを添付する場合は、[添付] をタップして、ファイルを選択します。
6. [▶]

Gmail を受信する

1. ホーム画面 → [Google] → [Gmail]
メール一覧を下にスライドすると、メール一覧を更新できます。
2. 受信したメール
受信メール内容表示画面が表示されます。

Gmail を返信 / 転送する

1. 受信トレイ画面で返信 / 転送するメール → [返信]/[全員に返信]/[転送]
2. [メールを作成] →本文を入力 → [▶]

Gmail メールの同期と通知設定

1. ホーム画面 → [Google] → [Gmail]
2. [三] → [設定] →設定するメールアドレス
3. [ラベルの管理] →メールの同期と通知日数を設定

インターネット接続

インターネットに接続する

データ通信または無線 LAN (Wi-Fi[®]) 機能を使用してインターネットに接続できます。

- データ通信 (5G/5G NET for DATA) (▶ P.63[データ通信を利用する])
- 無線 LAN (Wi-Fi[®]) 機能 (▶ P.44[Wi-Fi[®] 機能を利用する])

memo

◎5G NET または 5G NET for DATA に加入していない場合は、データ通信を利用することができません。

データ通信を利用する

本製品は、[5G NET] や [5G NET for DATA] のご利用により、手軽にインターネットに接続してデータ通信を行うことができます。本製品にはあらかじめ 5G NET でインターネットへ接続する設定が組み込まれており、インターネット接続を必要とするアプリを起動すると自動的に接続されます。

5G NET for DATA でインターネットへ接続するには、ホーム画面 → [設定] → [SIM カードとモバイルネットワーク] → [アクセスポイント名] → [5G NET for DATA] →操作してください。

memo

◎5G NET、5G NET for DATA、データ通信料定額 / 割引サービスについては、最新の au 総合カタログ / au ホームページをご参照ください。

データ通信ご利用上の注意

- 画像を含むホームページの閲覧、動画データなどのダウンロード、通信を行うアプリを使用するなど、データ量の多い通信を行うとデータ通信料が高額となるため、データ通信料定額 / 割引サービスのご加入をおすすめします。
- ネットワークへの過大な負荷を防止するため、一度に大量のデータ送受信を継続した場合やネットワークの混雑状況などにより、通信速度が自動的に制限されることがあります。

ご利用データ通信料の確認方法について

ご利用データ通信料は、次の URL でご照会いただけます。
<https://www.au.com/support/>

ブラウザ (Chrome)

ウェブサイトを表示する

1. ホーム画面→[🌐]
初めて利用するときは、利用規約などの内容を確認し、[同意して続行]をタップして、必要に応じて Chrome の設定を行ってください。
2. 画面上部のアドレスバー
アドレスバーが表示されていない場合は、画面を下にスライドして表示します。
3. URL または検索する文字を入力
入力した文字から始まる候補が入力欄の下に一覧表示されます。
4. 一覧表示から項目を選択
入力した文字を直接検索するには、ソフトウェアキーボードの[🔍]をタップします。

memo

- ◎手順3でアドレスバーに[🔍]が表示されているときは、タップすると検索する語句を音声で入力できます。
- ◎前のページに戻るには[◀]をタップします。

タブを利用する

ウェブサイトを表示中に新しいタブを開き、複数のページを表示することができます。

新しいタブを開く

1. ウェブサイト→[:]→[新しいタブ]
アイコンが表示されていない場合は、画面を下にスライドして表示します。
2. ウェブサイトが表示
アドレス入力欄の横に表示されているアイコン内の数字は、開いているタブの数です。

タブを切り替える

1. [②]
現在開いているタブがサムネイルで一覧表示されます。
2. 表示するタブ

memo

- ◎アイコン内の数字は、開いているタブの数によって異なります。

タブを閉じる

- [②]→閉じるタブの[✕]

memo

- ◎アイコン内の数字は、開いているタブの数によって異なります。

ページ内のテキストを検索する

1. ウェブサイトで[:]をタップ→[ページ内検索]
画面上部に検索バーが表示されます。
2. 検索バーに検索する文字を入力
文字を入力すると、一致する文字がハイライト表示されます。
[^]/[v]をタップすると、前後の一致項目にハイライトが移動します。

memo

- ◎検索バーを閉じるには[✕]をタップします。

ブックマーク / 履歴を利用する

ブックマークの保存や履歴の確認ができます。

ブックマークに登録する

1. ブックマークに登録するウェブサイトを表示
2. [:]→[☆]

ブックマークを開く

1. ウェブサイトで[:]→[ブックマーク]
ブックマーク画面が表示されます。
2. 開くブックマーク

memo

- ◎ブックマーク画面で[:]をタップするか、ブックマークをロングタッチすると、ブックマークの選択 / 編集 / 削除 / フォルダ移動などができます。

履歴を確認する

1. ウェブサイトで[:]→[履歴]
2. 履歴画面が表示

履歴を削除する

履歴画面で削除する履歴の[✕]

memo

- ◎履歴をすべて削除するには、履歴画面で[閲覧履歴データを削除...]をタップして、削除する期間を選択して、[閲覧履歴]にチェックが入っているかを確認して、[データを削除]をタップします。

アプリ一覧

アプリリスト

■アプリの使用

アプリアイコンをタップして、アプリを起動します。

アプリの名前	紹介
サービス TOP	ニュース、天気、乗換案内などはもちろん、プレゼントやクーポン、au のスマートフォンを楽しむためのお得で便利な情報をお届けします。
au PAY	au PAY の利用、au PAY プリペイドカードへのチャージやカード残高の確認、au PAY カードの請求額の確認、au かんたん決済の情報確認、ポイントの残高・お買い物履歴・特典の確認などをご利用いただけます。
ニュースパス	あなたの興味や関心にあった記事を読むことができるニュースアプリです。ニュースに加え、いろいろなお店で使えるおトククーポンなど、生活に役立つ情報も掲載中です。
au メール	au のメールアドレスを利用してメールを送受信できます。
Facebook	友達や家族などの親しい人々や、それを越えた新しい人々とながり、コミュニティを築くことができます。世界で何が起きているか発見したり、自分に関連することをシェアしたり表現したりすることができる無料の「实名制」コミュニケーションアプリです。
Messenger	友達や知り合いとリアルタイムにメッセージのやりとりやグループチャット/ビデオチャットができる無料アプリです。Bot サービスで、自分が興味のあるニュースやサービスも受信することができます。
Instagram	写真や動画を自由に編集/投稿し、ビジュアルを通して家族や友達、そして世界中の利用者と簡単につながることができるアプリです。
SATCH	QRコードやバーコードを読み取ることができます。その他、ARを楽しむことができます。ARとは対象物をカメラにかざして、動画やCGなどを表示できる機能です。アプリ内のキャンペーンページの案内に沿ってお楽しみください。
Twitter	Twitter は多くの人々とながったり、自分を表現したり、大好きなものについていろいろ知ることができる無料のアプリです。
Amazon ショッピング	商品を調べたいときも、今すぐ買いたいときも。Amazon ショッピングアプリは、「探す」「比べる」「買う」「受け取る」を簡単、便利にする機能で、お客様のお買い物をサポートします。
迷惑メッセージ/電話ブロック	迷惑SMS/電話からお客さまを守るサービスです。架空請求などの迷惑SMSや迷惑電話を自動検知し、スマートフォンの画面に警告画面を表示したり、迷惑メッセージフォルダに自動振り分けをします。また、公共施設や企業などからの着信時には、「連絡帳」になくても発信元を自動表示します。

My au	毎月のご請求額や、データ残量(ギガ)、ご契約情報、ポイントなどが簡単に確認できるアプリです。各種お手続き、お問い合わせもスムーズに行えます。
データお預かり	写真やアドレス帳などスマートフォンに保存されている様々なデータを au のサーバに預けたり保存したりするアプリです。機種変更時のデータ移行のツールとしてもご利用できます。
あんしんフィルター for au	お子さまが「スマートフォン」「タブレット」を安心してご利用いただけるよう、不適切と思われるウェブページへのアクセスやアプリの利用を制限するフィルタリングアプリです。
au スマートパス	「au スマートパスプレミアム/au スマートパス」を最大限活用するためのアプリです。お得で、楽しく、あんしんなスマホライフを提供します。
au PAY マーケット	日用品・グルメ・ファッションから家電まで豊富な品ぞろえからお買い物を楽しめる KDDI 公式の総合通販サイトです。
au Wi-Fi 接続ツール	au の公衆無線 LAN サービス「au Wi-Fi SPOT」をご利用いただくためのアプリです。
デジラアプリ	データ通信の残データ容量を手軽に確認できます。データ容量が少なくなった際は追加購入(チャージ)ができます。au おすすめコンテンツ(映画、コミックなど)も無料で楽しめます。
+ メッセージ(SMS)	au 電話番号でメッセージのやりとりができるアプリです。
Google	キーワードから本製品内やウェブページを対象に検索できます。
Chrome	ウェブページをブラウズするためのブラウザです。
Duo	ビデオ通話をするためのアプリです。
Gmail	Google が開発した電子メールアプリです。
メッセージ	Google が開発したメッセージングソフトです。
マップ	Google が提供する電子地図サービスです。
YouTube	動画の再生や、キーワード入力による動画検索、カテゴリ別表示、撮影した動画のアップロードができます。
Google Drive	Google が提供するオンラインストレージです。
YouTube Music	YouTube が提供する音楽アプリです。
Google Play ムービー	Google が開発した映画鑑賞用アプリです。
連絡帳	Google が開発した連絡先管理アプリです。
カレンダー	Google が開発したオンラインで共有可能なカレンダーです。
Google News	Google が開発したニュースアプリです。

Google One	Google が提供するサブスクリプションサービスです。Google Drive、Gmail および Google アルバムで使用するためのストレージ容量を増やすサービスを提供します。
Google Pay	Google が開発した決済アプリです。
Google Podcast	Google が開発したスタンドアロンポッドキャストアプリです。
アシスタント	Google が開発した音声アシスタントアプリです。
設定	システム設定などの機能を提供します。
セキュリティ	デバイスのセキュリティ保護などの機能を提供します。
Google Photo	Google が提供するアルバムサービスです。
ファイルマネージャー	ファイル管理などの機能を提供します。
テーマ	デバイスのテーマを切り替えます。
ミュージック	音楽再生の機能を提供します。
Google Play ストア	Google が Android デバイス向けに開発したオンラインアプリストアです。
クリーナー	システムのスパムファイルのクリーンアップなどの機能を提供します。
Mi ビデオ	ビデオ再生などの機能を提供します。
天気	天気予報などの機能を提供します。
メモ	メモの記録などの機能を提供します。
ギャラリー	基本的なアプリで、写真の表示などの機能を提供します。
Google Lens	Google が開発した画像認識と OCR 技術をベースにする人工知能アプリです。
電卓	計算などの機能を提供します。
時計	基本的なアプリで、時間、アラーム、タイマーなどの機能を提供します。
FM ラジオ	FM ラジオを再生します。
レコーダー	録音などの機能を提供します。
スクリーンレコーダー	デバイスの操作を録画する機能を提供します。
スキャナー	QR コードのスキャンなどの機能を提供します。
ダウンロード	基本的なアプリで、ダウンロードなどの機能を提供します。
コンパス	南北方向の判別などの機能を提供します。
ShareMe	ファイルの送信の機能を提供します。
サービスとフィードバック	ユーザーのフィードバックなどの機能を提供します。
Mi リモート	赤外線リモコン機能を提供します。
カメラ	写真、ビデオの撮影などの機能を提供します。

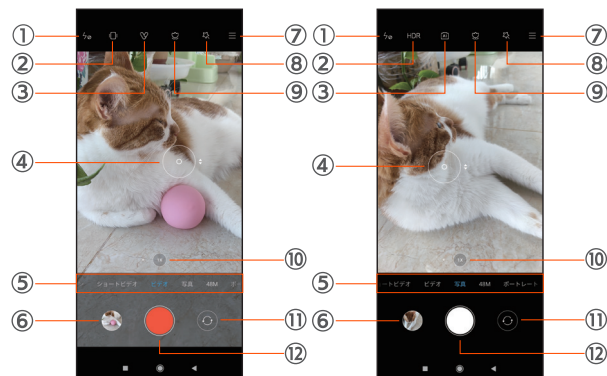
カメラ

■カメラをご利用になる前に

- 電池残量が少なくなった場合は、カメラを起動できません。
- レンズに指紋や油脂などが付くと、鮮明な静止画 / 動画を撮影できなくなります。撮影する前に、柔らかい布などでレンズをきれいに拭いてください。
- 撮影時にはレンズ部に指や髪などがつかないようにご注意ください。
- 動画を録画する場合は、マイクを指などでおわないようにご注意ください。また、録画時の声の大きさや周囲の環境によって、マイクの音声の品質が悪くなる場合があります。
- 不安定な場所に本製品を置いてセルフタイマー撮影を行うと、着信などでバイブレータが振動するなどして本製品が落下するおそれがあります。
- マナーモードを設定している場合でも、静止画撮影時にシャッター音やセルフタイマーのカウントダウン音が鳴ります。動画録画時も、録画開始時 / 録画停止時に音が鳴ります。音量は変更できません。
- 手ブレにご注意ください。画像がブレる原因となりますので、本製品が動かないようにしっかりと持って撮影するか、セルフタイマー機能を利用して撮影してください。特に室内など光量が十分でない場所では、手ブレが起きやすくなりますのでご注意ください。また、被写体が動いた場合もブレた画像になりやすいのでご注意ください。
- 被写体がディスプレイに確実に表示されていることを確認してから、シャッター操作をしてください。カメラを動かしながらシャッター操作をすると、画像がブレる原因となります。
- 動画を録画する場合は、マイクを指などでおわないようにご注意ください。また、録画時の声の大きさや周囲の環境によって、マイクの音声の品質が悪くなる場合があります。
- 次のような被写体に対しては、ピントが合わないことがあります。
 - 無地の壁などコントラストが少ない被写体
 - 強い逆光のもとにある被写体
 - 光沢のあるものなど明るく反射している被写体
 - ブラインドなど、水平方向に繰り返しパターンのある被写体
 - カメラからの距離が異なる被写体がいくつもあるとき
 - 暗い場所にある被写体
 - 動きが速い被写体
- フラッシュ / フォトライトを目に近づけて点灯させないでください。フラッシュ / フォトライト点灯時は発光部を直視しないようにしてください。また、他の人の目に向けて点灯させないでください。視力低下などの障害を起こす原因となります。
- 本製品を利用して撮影または録音したものを複製、編集などする場合は、著作権侵害にあたる利用方法をお控えいただくことはもちろん、他人の肖像を勝手に使用、改変などを行うと肖像権を侵害することとなりますので、そのような利用方法もお控えください。なお実演や興行、展示物などの中には、個人として楽しむなどの目的であっても、撮影または録音などが禁止されている場合がありますので、ご注意ください。
- お客様が本製品のカメラ機能を利用して公衆に著しく迷惑をかける不良行為などを行った場合、法律や条例 / 迷惑防止条例などに従って罰せられることがあります。
- 位置情報が付加された写真をインターネット上にアップロードする場合、第三者に位置情報を知られる可能性がありますので、ご注意ください。

■ 撮影画面を表示する

1. [📷]
2. 撮影画面が表示されます



ビデオの撮影画面

写真の撮影画面

- ① フラッシュ
フラッシュのオン/オフ/自動/ライトをタップして設定します。
- ② HDR
HDR のオフ/オン/自動をタップして設定します。
- ③ AI カメラ
AI カメラの機能は撮影される対象とシーンを認識して、適切な撮影方法を自動的に設定して、簡単に高品質の写真を撮ることができます。
- ④ 自動フォーカスリング/自動露出
撮影の時、画面で撮影したい位置を軽くタップして、自動フォーカスが行われて自動フォーカスリングが表示されます。画面をタップして押したまま、自動フォーカスが行われて、自動的にロックされて露出します。
- ⑤ 撮影モードの表示
選択した撮影モードを表示します。スワイプ/フリック/タップして切り替えます。
- ⑥ 撮影した画像のサムネイル
- ⑦ 撮影メニュー
カメラの関連設定を行います。
- ⑧ フィルター
美颜/フィルターを設定して撮影します。
- ⑨ マクロモード
- ⑩ 拡大/縮小
画面を拡大/縮小をします。
- ⑪ カメラの切り替え
リアカメラとフロントカメラを切り替えます。
- ⑫ シャッターキー (撮影モード)
ビデオの開始/終了キー (ビデオモード) です。

memo

- ◎ ロック画面表示中に画面右下にある [📷] を左にスワイプしてもカメラをすばやく起動することができます。
- ◎ 撮影画面で何も操作をしないまま一定時間が経過すると画面が暗くなり、[画面をタップしてカメラをウェイクアップします] と表示され、画面をタップすると、撮影画面が表示されます。

■ 撮影前の設定

1. 撮影画面→[☰]→[⚙️]
カメラ設定の画面を表示します。
2. 以下の項目をタップして設定

カメラ設定	
透かし	写真に透かしを入れる設定をします。透かしのカスタマイズすることもできます。
ライブのヒント	レンズの汚れなどの問題や、カメラの角度の通知を撮影画面に表示するよう設定します。
超広角撮影でのゆがみを修正	[超広角撮影でのゆがみを修正] をオンにして、撮影画像のゆがみを修正します。
グループ写真での顔のゆがみを修正	フレームの端の近くにいる人の顔のゆがみを修正します。
画質	画質の高/標準/低に設定します。
クイック設定	
前回のモードを保存	カメラを前回使用していたモードに切り替えることに設定します。
音量キー機能	音量キーをシャッター/シャッターカウントダウン/ズーム/音量のクイックキーに設定することができます。
フォーカスして撮影	タップしてフォーカスした後、フォーカスリングの中のカメラキーをタップして撮影します。
シャッターキーをロングタッチ	シャッターキーのロングタッチの機能をバースト撮影とフォーカスに設定します。
QR コードをスキャン	カメラの QR コードのスキャン機能をオンにすることを設定します。リアカメラのみ [写真] モードで QR コードをスキャンできます。
一般設定	
撮影場所を保存	[一般設定] で [撮影場所を保存] をオンにすることで、撮影する場所を保存します。
アンチバンディング	アンチバンディングの周波数を 50Hz/60Hz/自動/オフに設定します。
プライバシーポリシー	プライバシーポリシーを表示します。
デフォルトの設定に戻す	デフォルトの設定に戻すことを設定します。

■ 写真とビデオを録画する

■ 写真を撮影する

1. ホーム画面→[📷]
撮影の画面と被写体を表示します。
2. [📷]

■ ビデオを録画する

1. ホーム画面→[📷]
撮影の画面と被写体を表示します。
2. [📷]→カチカチという音の後、ビデオの撮影を開始
3. [📷]→ビデオの撮影を終了
録画を終了すると、カチカチという音の後にビデオが保存されます。

■ 撮影モードを切り替える

撮影画面を左右にスワイプして、撮影モードを切り替えます。画面の撮影モードをタップして、切り替えることができます。撮影モードによって表示される項目は異なります。

スローモーション	スローモーションビデオを録画します。スローモーションキャプチャは録画の最後に開始されます。
ショートビデオ	15秒以内のショートビデオを録画します。万華鏡効果と撮影の速度を設定することができます。
ビデオ	普通のビデオを録画します。
写真	普通の写真を撮影します。
48M	4800万画素の超高画質の写真を撮影します。
ポートレート	深度モード（背景のぼかし）で人物や風景を撮影します。
夜景	夜景の撮影に適した設定にします。
パノラマ	人物や風景のパノラマ広角写真を撮影します。
プロ	露出値やISO値などの様々な撮影オプションを手動で調整して撮影します。
HDRモード	周囲の明るさに合わせ、豊かな色彩で撮影することができます。写真の鮮明度を向上させることができます。
AIモード	AIは被写体やシーンを認識して、適切な撮影方法を自動的に設定することで、簡単に高品質な写真を撮ることができます。
マクロモード	近距離の被写体にピントを合わせて撮影します。
フィルターモード	美颜モードとフィルターモードで修正した写真を撮影します。

memo

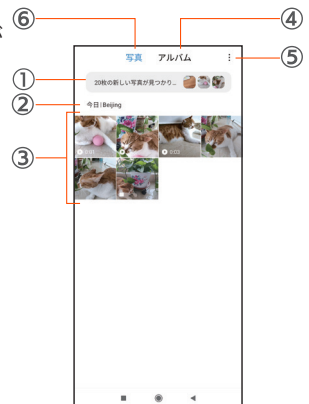
◎撮影できる写真の枚数や録画できるビデオの時間は、内部メモリ容量によって異なります。

アルバム

■ 写真の表示

1. ホーム画面で [ギャラリー]
2. [写真 / アルバム] の画面が表示

- ① 検索
日付と場所で検索することができます
- ② 撮影の日付と場所
- ③ 保存されている写真
- ④ アルバム
- ⑤ メニューアイコン
- ⑥ 写真



■ メニューの表示

写真 / ビデオの表示 / 再生中は以下のメニューが表示されます。

共有	ShareMe と Bluetooth で共有することができます。
編集 (写真)	写真を編集します。
クリップ (ビデオ)	ビデオをクリップします。
お気に入り	写真とビデオを [お気に入り] に追加することができます。
削除	削除します。
メニューを設定 (写真)	写真を特定のフォルダに追加したり、壁紙として設定したり、スライドショーの再生を開始したり、写真の詳細を表示したりできます。
メニューを設定 (ビデオ)	ビデオを特定のフォルダに追加したり、ダイナミック壁紙として設定したり、ビデオを圧縮したり、ビデオの詳細を表示したりできます。

memo

- ◎メニューが隠される場合、画面をタップして再表示します。
- ◎写真の閲覧について、以下の操作を行います。
 - ・左右にスワイプして前後の写真を表示します。
 - ・ダブルタップして、写真を拡大 / 縮小します。

■ 写真を編集する

1. ホーム画面 → [ギャラリー] → 写真とビデオの表示画面が表示
2. 編集したい対象を選択 → 画面の下の [編集] アイコン
ビデオをクリップするには、[クリップ] アイコンをタップします。
3. 画面の下のアイコンで編集
4. 編集が完了 → [✓]

ミュージック

■ミュージックを再生する

1. ホーム画面→[ミュージック]
楽曲一覧画面が表示されます。
2. 再生したいミュージック

■曲および曲の関連情報を検索する

1. ホーム画面→[ミュージック]
2. 画面の上方の検索バーに検索したい曲を入力

■プレイリストを作成する

1. ホーム画面→[ミュージック]→[プレイリスト]
2. [プレイリストを作成]
3. プレイリスト名を入力→[OK]
4. [曲を追加]
5. [⊕]→追加を完了
プレイリストを削除するには、[プレイリスト]→[削除]→もう一回[削除]

カレンダー

■カレンダーを使用する

カレンダーを利用してスケジュール管理ができます。
ホーム画面→[Google]フォルダ→[カレンダー]
カレンダー画面を表示します。
確認画面が表示された場合は、画面の指示に従って操作してください。

■予定を新規作成する

1. カレンダー画面→[+]
新規作成画面が表示されます
2. 以下の項目を設定できます

タイトル	予定のタイトルを入力します。
終日設定	終日の予定にするかどうかを設定します。
日付	予定の開始日付と終了日付を設定します。
時間	予定の開始時間と終了時間を設定します。
タイムゾーン	タイムゾーンを設定します。
繰り返し	繰り返すかどうかを設定します。
ユーザーを追加	予定を作成するユーザーアカウントを選択します。
場所	予定の場所を追加します。
通知	予定の通知を追加します。
説明	予定の説明を追加します。
カレンダーの既定値	カレンダーを公開 / カレンダーの既定値に設定します。
状態	カレンダーで予定の状態を設定します。

時計

■時計を使用する

アラームやタイマーなどを設定 / 利用することができます。
ホーム画面→[ツール]→[時計]

■アラームを使用する

1. [時計]画面→[🕒]
2. [⊕]→アラームを追加
編集したいアラーム→アラームを編集
3. 以下の項目を設定できます

時間	アラーム時間を設定します。
アラーム音を選択	アラーム音を設定します。
繰り返し	アラームの繰り返しを1回のみ・毎日・月から金・カスタムに設定します。
アラーム音とともに振動	アラーム鳴動時に振動させるかどうかを設定します。
終了後アラームを削除	終了後アラームを削除するかどうかを設定します。
ラベル	アラーム鳴動時ラベルを表示します。

4. [✓]
アラームの追加 / 編集操作が完了します。



◎各アラームの[🔵][🔴]をタップすると、アラームのオン / オフが切り替えられます。

■アラームが鳴っている時

設定した時刻になるとアラームが鳴動し、アラーム画面が表示されます。
アラームが鳴っている時、以下の操作をすると、アラームの鳴動を停止します。また、スヌーズの間隔と回数はリセットされます。

- ・電源キーを押します
- ・[スヌーズ]をタップして、アラームの間隔と回数を設定できます。
アラームは以下の操作でオフにできます。
- ・画面の[スヌーズ 10 分後]をタップして、アラームをオフにします。
- ・アラームの詳細画面を開いて、[下にスワイプにしてオフにする]をタップします。
- ・アラームの設定画面で、アラームをオフにします。

■世界時計を使用する

世界の主要都市の時計を設定することができます。

1. [時計]画面→[🌐]
2. [⊕]
3. 都市を選択

■追加した都市を削除する

1. 世界時計の都市一覧画面で削除したい都市をロングタッチ
すべて削除する場合は、右上の[≡]をタップして、すべてを選択します。
2. [削除]

■ストップウォッチを使用する

1. [時計]画面→[●]
2. [▶]: カウントを開始
[●]: カウントを記録
3. [⏸]: カウントを一時停止
もう一回 [▶]: カウントを続行
一時停止の時 [●]: カウントを終了してリセット

■タイマーを使用する

1. [時計]画面→[⌘]
2. [時][分][秒]時間を設定
[▶]: カウントダウンを開始
[⏸]: カウントダウンを一時停止
もう一回 [▶]: カウントダウンを続行
[●]: カウントダウンを終了してリセット

memo

◎[時計]画面→[⌘]→[:]→[設定]と操作すると、以下の設定または確認が行えます。
[時計設定]: システム時刻を編集
[一般設定]: 背景の色、アラーム音、タイマー音、通知音量、自動サイレント、追加のアラームを設定
[追加設定]: プライバシーポリシーを確認

電卓

■電卓を使用する

電卓で四則演算(+、-、×、÷)や関数計算などができます。ホーム画面→[ツール]→[電卓]で、電卓画面が表示されます。[☰]で電卓の種類を切り替えます。

memo

◎[☒]→入力した数字、演算子、計算結果を削除します。
◎[⇄]→単位換算をすることができます。
◎[🔄]→通貨換算をすることができます。

メモ

■メモを作成する

1. ホーム画面→[メモ]
メモ画面が表示されます。
2. [●]→メモを同期するかどうかを選択
3. メモ画面→メモの内容を入力
編集する時、以下の操作を行います。
 - [📷]→画像を追加
 - [📁]→リストアイコンを追加
 - [🎨]→メモ背景を設定
 - [T]→文字のスタイルを設定
 - [🔊]→音声を追加
4. [✓]

■メモを管理する

1. メモリスト画面→一つのメモをロングタッチ→右上の[☰]→全てを選択
2. 以下の操作を選択して、画面の指示に従って操作を行います

隠す	メモを隠します。
ピン留め	メモをピン留めます。
削除	メモを削除します。
移動	メモを指定のフォルダに移動します。

■メモを編集する

1. メモリスト画面→編集したいメモ
2. メモ画面→メモ本文を編集
3. [✓]

■タスクを追加する

1. ホーム画面→[メモ]
メモ画面が表示されます。
2. [タスク]
3. [●]
4. タスクを入力
リマインダーが必要な場合、リマインダーの時間と繰り返しを設定します。
5. [完了]
タスク前のチェックボックスをタップして、タスクを完了に設定できます。

■タスクを削除する

1. タスクリスト→一つのタスクをロングタッチ
すべて削除する場合は、右上の[☰]をタップしてすべてを選択します。
2. [削除]

レコーダー

■レコーダー

1. ホーム画面→[ツール]→[レコーダー]
2. [●]→録音を開始
録音中は着信音・通知音は鳴動しません。
[⏸]→録音を一時停止
3. [✓]→録音を終了
4. 録音の名前を入力→[OK]

■録音された音声を聞く

1. ホーム画面→[ツール]→[レコーダー]
2. 録音画面→[☰]→録音リストが表示
3. 聞きたい録音

■録音フィルム名を変更する

1. ホーム画面→[ツール]→[レコーダー]
2. 録音画面→[☰]→録音フィルムリストが表示
3. フィルタ名を変更したい録音をロングタッチ→[名前の変更]
4. 録音の名前を変更→[OK]

■録音された音声を共有する

1. ホーム画面→[ツール]→[レコーダー]
2. 録音画面→[三]→録音フィルムリストが表示
3. 共有したい録音をロングタッチ→[送信]
4. 共有方式を選択→画面の指示に従って操作を行います

■録音された音声を削除する

1. ホーム画面→[ツール]→[レコーダー]
2. 録音画面→[三]→録音フィルムリストが表示
3. 削除したい録音をロングタッチ→[削除]
4. [削除]

Mi リモート

■Mi リモートをオンにする

1. ホーム画面→[ツール]→[Mi リモート]
2. 画面スケールヒントウィンドウ→[OK]
3. プライバシーポリシーとユーザー契約書を読み→[同意]
画面がロックされているときは、画面を右にスライドさせることで、Mi リモートを起動

■リモコンを追加する

1. [Mi リモート]→画面の下の[リモコンを追加]
2. [赤外線リモコン]画面→リモコンするデバイスを選択→画面の指示に従ってデバイスを追加

懐中電灯

■懐中電灯を使用する

1. ステータスバーを下にスワイプ
2. [●]
タップするたびにフラッシュ / フォトライトが点灯 / 消灯します。
画面がロックされているときは、画面の左下の[●]をスワイプすると、リモートコントローラまたは懐中電灯を起動することができます。

My au

月々のご請求額やデータ残量（ギガ）を簡単に確認できるほか、料金プランやオプションサービスなどの申し込み / 変更手続きができます。

1. ホーム画面→[au]→[My au]
My au のトップ画面が表示されます。
 - ・ 初めて起動したときは画面の指示に従ってログインしてください。
2. 確認する項目を選択
直近のご利用状況、ご請求額、ご契約情報の確認や、各種お手続きができます。



memo

- ◎ [デバイス管理機能（デバイス管理アプリ）] を有効とする画面や利用規約が表示された場合は、内容をご確認のうえ、画面の表示に従って操作してください。

あんしんフィルター for au

お子さまにスマートフォンを安心して持たせられるよう、青少年に不適切なウェブサイトへのアクセスやアプリの利用を制限するフィルタリングサービスです。

お子さまの年代に合わせ、[小学生]/[中学生]/[高校生]/[高校生プラス]の4段階から制限レベルを簡単に選択できるほか、特定のウェブサイトやアプリの制限/許可を保護者が個別にカスタマイズすることも可能です。

また、保護者が夜間などスマートフォンの利用を制限したり、お子さまの居場所を確認したりすることもできます。

1. ホーム画面→[au]→[あんしんフィルター for au]を初めて起動したときは、アクセス権限の同意画面が表示されます。内容をご確認のうえ、[同意する]をタップしてください。
 2. [au 電話番号でログイン]
画面の指示に従って操作してください。
- ※ご利用になるお子さまの au 電話番号でログインしてください。
3. 仮パスワードを入力して、仮パスワード（確認）を入力します
仮パスワードは管理者登録の際に必要となります。必ず保護者の方がご自身で設定し、忘れないように管理してください。
 4. フィルタリングの強度を選択します

小学生	スマホを初めて使うお子さまや操作に少し慣れたお子さま向け [制限対象] ゲーム / 動画 / 音楽、懸賞、成人娯楽、SNS / 掲示板、出会い、アダルトなど
中学生	スマホの操作におおむね慣れたお子さま向け [制限対象] 懸賞、成人娯楽、SNS / 掲示板、出会い、アダルトなど
高校生	スマホ利用のルールやマナー、危険性を理解したお子さま向け [制限対象] SNS / 掲示板、出会い、アダルトなど
高校生プラス	SNS 利用のルールやマナー、危険性を理解したお子さま向け [制限対象] 出会い、アダルトなど

5. [規約に同意してサービスを利用開始する] → 利用規約を必ずご確認ください
 6. [位置情報、利用情報の取得 / 利用について] の内容を確認 → [はい]
- ※[いいえ]を選択するとエリア検索など一部の機能が利用できません。
7. [利用登録が完了しました] の表示を確認 → [OK]
 8. [開始]
 9. [よく使うアプリの設定] で利用したいアプリを選択 → [設定する]
事前に利用したいアプリを許可してください。
 10. 設定完了
ウェブサイトが表示されます。
以降は [あんしんフィルターアプリ] をブラウザアプリとしてご利用ください。

■ 管理者情報を登録する

お子さまのスマホで設定してください。

1. ホーム画面 → [au] → [あんしんフィルター for au]
2. [ここをタップして、あんしんフィルター for au の管理者 ID を登録してください。]
3. 仮パスワードを入力 → [仮パスワードを照会する]
4. 管理者 ID を入力して、管理者 ID（確認）を入力 → [管理者 ID 確認へ進む]
管理者 ID には、保護者の方のメールアドレスを入力します。
5. [申請する]
管理者 ID として登録したメールアドレスに、[anshinaccess@netstar-inc.com] よりメールが送信されます。
6. 受信メールに記載されている管理者用パスワードを入力 → [管理者登録を行う] → [OK]



memo

◎ 管理者情報の登録は、ID 登録日の翌日までに行ってください。

■ 管理者ページを利用する

保護者の方の PC またはスマホからご利用ください。保護者が遠隔で、お子さまのスマホの設定を行うことができます。

1. メールで受信した [管理者ページ URL のご連絡] に記載している管理者ページの URL をタップ
<https://anshin-access.netstar-inc.com/>
 2. 管理者 ID とパスワードを入力 → [ログイン]
 3. 管理者メニューを表示
- <主な機能>
- フィルタリング強度の変更
 - 個別のウェブサイトやアプリの制限 / 許可設定
 - 利用時間帯の設定
 - 利用状況の確認
 - エリア検索



memo

◎ 詳しくは au ホームページをご参照ください。
<https://www.au.com/mobile/service/anshin-filter/>

Android™ アプリ

Google Play を利用する

- Google Play の利用には Google アカウントの設定が必要です (▶ P.17)。
- ダウンロードするアプリやゲームには無料のものと同様のものがあり、Google Play のアプリ一覧ではその区別が明示されています。有料アプリの購入、返品、払い戻し請求などの詳細については、[Google Play ヘルプ]でご確認ください。

アプリを検索してインストールする

1. ホーム画面→[Play ストア]
Google Play 画面が表示されます。
 - 利用規約に関する画面が表示された場合は、画面の指示に従って操作してください。
 2. アプリケーションを検索→インストールしたいアプリ
カテゴリなどから検索してアプリをタップすると、アプリの情報画面が表示されます。
 3. 説明やレビューなどの情報を確認して、画面の指示に従って購入/インストール
ダウンロード/インストールが開始されます。
- 有料アプリを購入する場合は、ダウンロードする前に購入手続きを行います。支払い方法の設定と支払いに使用するクレジットカード情報を登録してください。

有料のアプリを購入するときは

アプリが有料の場合は、ダウンロードする前に購入手続きを行います。

- アプリに対する支払いは一度だけです。一度ダウンロードした後のアンインストールと再ダウンロードには料金がかかりません。

Google Play ヘルプ

- Google Play についてヘルプが必要なときや質問がある場合は、[三]をタップして、[ヘルプとフィードバック]と操作します。

アプリを管理する

インストールされたアプリの確認、アンインストール、キャッシュの消去、無効化などができます。

提供元不明のアプリをインストールする

提供元不明のアプリをインストールする前に、本製品の設定でインストールを許可する必要があります。

インストールするアプリは発行元が不明な場合もあります。お使いの端末と個人データを保護するため、Google Play などの信頼できる発行元からのアプリのみインストールしてください。

1. ホーム画面→[設定]→[パスワードとセキュリティ]
2. [プライバシー]→[特別なアプリアクセス]→[不明なアプリをインストール]
3. インストールで利用するアプリを選択→[この提供元のアプリを許可]
4. [○]をタップして、[●]にする

アプリをアンインストールする

インストールされたアプリをアンインストールする前に、アプリ内に保存されているデータも含めて、そのアプリに関連する保存しておきたいコンテンツをすべてバックアップしておいてください。

- アプリによっては削除できないものもあります。
1. ホーム画面→[設定]→[アプリ]→[アプリを管理]
 2. アプリを選択→[アンインストール]
 3. [OK]

memo

- ◎ Google Play や au Market からダウンロード、インストールしたアプリはすべてアンインストールすることができます。
- ◎ アプリ内に保存されているデータを消去する場合は、ホーム画面→[設定]→[アプリ]→[アプリを管理]→データを消去するアプリ→[データをクリア]→[すべてのデータをクリア]→[OK]
- ◎ アプリのキャッシュを消去する場合は、ホーム画面で[設定]→[アプリ]→[アプリを管理]→データを消去するアプリ→[データをクリア]→[キャッシュをクリア]→[OK]

アプリを無効化する

アンインストールできない一部のアプリやサービスを無効化することができます。

- アプリを無効化した場合、無効化されたアプリと連携している他のアプリが正しく動作しないことがあります。再度有効化することで正しく動作します。
1. ホーム画面→[設定]→[アプリ]→[アプリを管理]
 2. アプリを選択→[無効にする]
- 再度有効化するには [有効にする] をタップ

ファイル管理

本製品の保存領域について

本製品は、本体メモリにデータを保存することができます。

本体メモリ	アプリや各アプリが使用するデータ、スクリーンショットで撮影した画像などのメディアファイルを保存します。
-------	---

USB ケーブルでパソコンと接続する

USB Type-C ケーブルで本製品とパソコンを接続すると、[ファイルを転送] モードまたは [写真を転送 (PTP)] モードでパソコンとデータのやりとりができます。

メディアデバイス (MTP) モードでパソコンと接続する

本体メモリ内のデータをパソコンで操作する

本製品とパソコンを USB Type-C ケーブルで接続して [ファイルを転送] モードにすると、本製品で保存しているファイルをパソコンに転送できます。

1. パソコンから [Mi 10 Lite 5G] を開く
本体メモリを操作する場合は、[内部共有ストレージ] を開いてください。
2. パソコンを操作してデータを転送
3. 転送終了後、USB Type-C ケーブルを本製品から取り外す
USB Type-C ケーブルの Type-C プラグをまっすぐに引き抜いてください。

カメラデバイスとして使用する

本製品とパソコンを USB Type-C ケーブルで接続して [写真を転送 (PTP)] モードにすると、本製品で撮影した静止画や動画をパソコンに転送できます。

- ・ファイル転送 (MTP) 非対応のパソコンなどにデータを転送する場合に使用します。

1. USB Type-C ケーブルで本製品とパソコンを接続
2. 通知パネルを開いて、[USB の使用] をタップして、[写真を転送 (PTP)] が選択されていることを確認
3. パソコンでデータのやりとりや、同期の操作を行います
4. 同期終了後、USB Type-C ケーブルを取り外します
USB Type-C ケーブルの Type-C プラグをまっすぐに引き抜いてください。

メモリの使用量を確認する

本体内のメモリの合計容量と空き容量などを確認できます。
ホーム画面 → [設定] → [デバイス情報] → [ストレージ]

ファイルマネージャーを利用する

本体に保存されている静止画や動画、音楽や文書などのデータを表示 / 管理できます。

1. ホーム画面 → [ファイルマネージャー]
カテゴリ一覧画面が表示されます。
2. 利用したいカテゴリ
フォルダ / ファイル一覧画面が表示されます。
 - ・ [<] をタップすると 1 つ上の階層に移動します。
3. 表示 / 再生したいファイル
選択したファイルが表示 / 再生されます。

フォルダとファイルを管理する

1. ホーム画面で [ファイルマネージャー] をタップして、画面右上の [□] をタップ
2. 対象のフォルダ / ファイルをロングタッチしてチェックを入れます。
以下の操作ができます。

操作メニュー	概要
送信	フォルダ / ファイルを転送します。
移動	フォルダ / ファイルを移動します。
削除	フォルダ / ファイルを削除します。
その他	下記の操作または確認ができます。 [隠す]、[コピー]、[お気に入りに追加]、[名前の変更]、[圧縮]、[他のアプリで開く]、[詳細]

クリーナーを利用する

ホーム画面 → [ファイルマネージャー] → 画面右下の [☑]
必要のないデータを整理 / 消去ができます。

ファイルマネージャーのメニューを利用する

ホーム画面 → [ファイルマネージャー] → 画面左上の [≡]
以下のメニューが表示されます。

操作メニュー	概要
Google Drive	利用するには Google アカウントへのサインインが必要です。
パソコンに接続する	起動するとパソコンを使用して本製品のファイルを管理できます。
ファイルを転送する	ファイルを友達に送信できます。
クリーナー	必要のないファイルを消去できます。
お気に入り	お気に入りに登録したファイルを確認 / 操作できます。
隠しファイル	ファイルにパスワードを設定できます。
ダークモード	画面のバックカラーを暗く設定できます。
設定	下記の操作または確認ができます。 [隠しファイルを表示]、[フィードバック]、[ファイルマネージャーを評価する]、[パーティション / アプリ情報]、[ファイルマネージャーを共有する]。


データお預かりアプリから移行する

■データを移行する

- 機種変更前の端末データの預け方は下記サイトでご確認ください。
<https://www.au.com/support/service/mobile/trouble/backup/>
- アプリ一覧画面で []
 - アプリ一覧にない場合は、Google Play ストアから、データお預かりアプリをダウンロードしてください。
- [戻る]
 - 画面の指示に従って操作してください。

■データお預かりの自動バックアップ設定をする

データお預かりアプリを利用して、写真やアドレス帳などスマートフォンに保存されている様々なデータを au のサーバーに預けることができます。

- アプリ一覧画面で []
- [機種変更 / その他] → [自動お預かり設定]
お預かりデータ一覧で、預けるデータ種別にチェックを入れます。

無線 LAN (Wi-Fi®) 機能

Wi-Fi® 機能を利用する

家庭内で構築した無線 LAN (Wi-Fi®) 環境や、外出先の公衆無線 LAN 環境を利用して、インターネットサービスに接続できます。

memo


- ◎ご自宅などでご利用になる場合は、インターネット回線と無線 LAN 親機 (Wi-Fi® ネットワーク) をご用意ください。
- ◎外出先でご利用になる場合は、あらかじめ外出先の Wi-Fi® ネットワーク状況を、公衆無線 LAN サービス提供者のホームページなどでご確認ください。公衆無線 LAN サービスをご利用になるときは、別途サービス提供者との契約などが必要な場合があります。
- ◎すべての公衆無線 LAN サービスとの接続を保証するものではありません。
- ◎無線 LAN (Wi-Fi®) は、電波を利用して情報のやりとりを行うため、電波の届く範囲であれば自由に LAN 接続できる利点があります。その反面、セキュリティの設定を行っていないときは、悪意ある第三者により不正に侵入されるなどの行為をされてしまう可能性があります。お客様の判断と責任において、セキュリティの設定を行い、使用することを推奨します。

Wi-Fi® 機能を ON にする

Wi-Fi® 機能を使用するには、Wi-Fi® 機能をオンにしてから利用可能な Wi-Fi® ネットワークを検索して接続します。

- ホーム画面 → [設定] → [Wi-Fi]

Wi-Fi 設定画面が表示されます。

- [] タップして、[] にする

Wi-Fi® 機能が起動し、利用可能な Wi-Fi® ネットワークがスキャンされます。

memo

- ◎Wi-Fi® 機能がオンのときでもモバイルデータ通信を利用できます。ただし Wi-Fi® ネットワーク接続中は、Wi-Fi® 機能が優先されます。
- ◎Wi-Fi® ネットワークが切断されると、自動的にモバイルデータ通信に切り替わります。
- ◎Wi-Fi® 機能を使用するときには十分な電波強度が得られるようご注意ください。Wi-Fi® ネットワークの電波強度は、本製品をお使いの位置によって異なります。Wi-Fi® ルーターの近くに移動すれば、電波強度が改善されることがあります。

Wi-Fi® ネットワークに接続する

- ホーム画面 → [設定] → [Wi-Fi]


Wi-Fi 設定画面が表示され、利用可能な Wi-Fi ネットワーク一覧が表示されます。

- 接続する Wi-Fi® ネットワークを選択 → [接続]

- ・セキュリティで保護された Wi-Fi® ネットワークに接続する場合は、パスワード (セキュリティキー) ※を入力し、[接続] をタップします。

※パスワード (セキュリティキー) は、アクセスポイントで設定されています。

詳しくは、ネットワーク管理者にお問い合わせください。

- ・接続が完了すると、ステータスバーに  が表示されます。

memo

- ◎Wi-Fi 設定画面で接続中の Wi-Fi® ネットワークをタップすると、ネットワーク情報の詳細が表示されます。
- ◎お使いの環境によっては通信速度が低下したり、ご利用にできない場合があります。
- ◎接続済みのネットワーク SSID をタップすると QR コードが表示されます。スキャンすると、パスワードの入力なしに接続できます。

Wi-Fi® ネットワークを手動で追加する

1. Wi-Fi 設定画面→[ネットワークを追加]
2. 追加する Wi-Fi® ネットワークのネットワーク SSID を入力
3. セキュリティを選択
必要に応じて、追加する Wi-Fi® ネットワークのセキュリティ情報を入力します。
4. [✓]

memo

- ◎手動で Wi-Fi® ネットワークを追加する場合は、あらかじめネットワーク SSID や認証方式などをご確認ください。

静的 IP を使用して接続する

静的 IP アドレスを使用して Wi-Fi® ネットワークに接続するように設定できます。

1. Wi-Fi 設定画面→接続中の Wi-Fi® ネットワーク名の [>] → [IP 設定] 欄 → [静的] 設定項目が下に表示されます。
2. 項目を選択して、必要な情報を入力
静的 IP アドレスを使用するには、[IP アドレス][ゲートウェイ][ネットワークプレフィックス長][DNS 1][DNS 2] の入力が必要です。
3. [✓]

接続中の Wi-Fi® ネットワークを削除する

1. Wi-Fi 設定画面→接続中の Wi-Fi® ネットワーク名の [>] → [ネットワークを削除]
2. [OK]

memo

- ◎削除すると、再接続のときにパスワード（セキュリティキー）の入力が必要になります。

Wi-Fi® の詳細設定

Wi-Fi 設定画面で以下の項目をタップ

Wi-Fi アシスタント	Wi-Fi® 機能とモバイルデータ通信の切り替えや Wi-Fi® 機能のオン / オフなど、Wi-Fi® の各機能を自動的に制御します。
追加設定	<ul style="list-style-type: none">• 保存したネットワークの確認および削除• Wi-Fi® 認証用の証明書のインストール• 他の Wi-Fi Direct® 対応デバイスとの接続設定• MAC アドレス / IP アドレスの確認

Bluetooth® 機能

Bluetooth® 機能は、パソコンやハンズフリー機器などの Bluetooth® デバイスとワイヤレス接続できる技術です。

memo

- ◎本製品はすべての Bluetooth® 機器との接続動作を確認したものではありません。したがって、すべての Bluetooth® 機器との接続は保証できません。
- ◎無線通信時のセキュリティとして、Bluetooth® 標準仕様に準拠したセキュリティ機能に対応していますが、使用環境および設定内容によってはセキュリティが十分でない場合が考えられます。Bluetooth® 通信を行う際はご注意ください。
- ◎Bluetooth® 通信時に発生したデータおよび情報の漏えいにつきましては、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

Bluetooth® 機能をオンにする

本製品で Bluetooth® 機能を利用する場合は、あらかじめ次の操作で Bluetooth® 機能をオンに設定します。

他の Bluetooth® 機器からの接続要求、機器検索への応答、オーディオ出力、データ送受信などが利用可能になります。

- 他の Bluetooth® 機器からの接続を受けるには、本製品をあらかじめ他の機器から検出可能に設定しておく必要があります。（▶ P.45）

1. ホーム画面→[設定]→[Bluetooth]
Bluetooth 設定画面が表示されます。
2. [] をタップして、[] にする
Bluetooth® 機能がオンになり、ステータスバーに []（接続待機中のアイコン）が表示されます。

memo

- ◎Bluetooth® 機能のオン / オフ設定は、電源を切っても変更されません。
- ◎Bluetooth® 機能は本製品の電源を切った状態では利用できません。Bluetooth® 通信を行う際はご注意ください。
- ◎Bluetooth® 機能をオンにすると、電池の消費が早くなります。使用しない場合は電池の消費を抑えるために Bluetooth® 機能をオフにしてください。
また、航空機内や病院などでご利用になる場合は各社 / 各施設の指示に従ってください。

Bluetooth® 機能を登録する

本製品と他の Bluetooth® 機器を接続するには、あらかじめペアリング（登録）を行います。

機器によって、ペアリングのみ行う場合と、続けて接続まで行う場合があります。

1. ホーム画面→[設定]→[Bluetooth]
Bluetooth 設定画面が表示されます。
2. [] をタップして、[] にする
検出された Bluetooth® デバイス名が一覧表示されます。
3. ペアリングを行う Bluetooth® デバイス名を選択
4. 画面の指示に従って操作
パスキー入力画面が表示されたときは、本製品と Bluetooth® 機器で同じパスキー（4～16 桁の半角英数字）を入力します。

memo

- ◎Bluetooth® 機器との接続中には、他の Bluetooth® 機器を登録できない場合があります。
- ◎ペアリングを行うデバイス側で、Bluetooth® 機能が有効になっていることと Bluetooth® 検出機能がオンになっていることを確認してください。
- ◎接続する Bluetooth® デバイス名が表示されていないときは、[更新] をタップして機器を再検索します。

■ パスキーについて

パスキーは、Bluetooth® 機器同士が初めて通信するとき、お互いに接続を許可するために、本製品および Bluetooth® 機器で入力する暗証番号です。本製品では、4～16桁の半角英数字を入力できます。

memo

- ◎パスキー入力は、セキュリティ確保のために約30秒の制限時間が設けられています。
- ◎接続する機器によっては、毎回パスキーの入力が必要な場合があります。

■ 他の Bluetooth® 機器から検出可能

1. ホーム画面→[設定]→[Bluetooth]
Bluetooth 設定画面が表示されます。
2. [] タップして、[] にする
一定時間、他の Bluetooth® 機器から検出可能になります。

■ 他の Bluetooth® 機器からペアリング要求を受けた場合

ペアリングを要求された場合は、必要に応じて [ペアリング] をタップまたはパスキーを入力し、Bluetooth® 機器を認証します。

■ Bluetooth® 機能の接続を解除する

Bluetooth 設定画面→接続を解除する Bluetooth® デバイス名の [>] → [ペア解除]

Bluetooth® 機能でデータを送受信する

あらかじめ本製品の Bluetooth® 機能をオンにしてください。

■ Bluetooth® 機能でデータを送信する

連絡先、静止画、動画、音楽などのファイルを、他の Bluetooth® 機器に送信できます。

- ・送信は各アプリの共有メニューなどから行ってください。

■ Bluetooth® 機能でデータを受信する

1. 他の Bluetooth® デバイスからデータ送信
2. 画面上のポップアップ通知で [承諾]
ポップアップ通知が表示されない場合は、ステータスバーを下にスライドして、通知パネルの Bluetooth 共有の通知で [承諾] と操作します。

テザリング機能

テザリングについて

テザリングとは、本製品をポータブルアクセスポイントとしてインターネットに接続することができる機能です。

memo

- ◎テザリング機能のご利用には別途ご契約が必要です。

Wi-Fi® テザリング機能を利用する

本製品をインターネットアクセスポイントとして利用できるようになります。

1. ホーム画面→[設定]→[ポータブルホットスポット]
2. [ポータブルホットスポット]の [] タップして、[] にする
[ポータブルホットスポットを設定] から本製品の SSID (ネットワーク名) の変更などができます。

USB テザリング機能を利用する

付属の USB ケーブルでパソコンと本製品を接続して、インターネットに接続することができます。

- ・あらかじめ [USB ケーブルでパソコンと接続する] (▶ P.43) を参照して USB ケーブルを接続してください。

1. ホーム画面→[設定]→[ポータブルホットスポット]
2. [USB テザリング]の [] タップして、[] にする

memo

- ◎USB テザリング機能をオフにする場合は、操作2で [USB テザリング] の [] を再度タップしてオフにするか、USB ケーブルを抜いてください。

Bluetooth® テザリング機能を利用する

Bluetooth® 機能を利用してインターネットに接続することができます。

1. ホーム画面→[設定]→[ポータブルホットスポット]
2. [Bluetooth テザリング]の [] タップして、[] にする

機能設定

設定メニューを表示する

1. ホーム画面で [設定]
[設定] メニューが表示されます。
2. 設定メニュー項目一覧

設定項目	設定内容
デバイス情報	デバイス情報を確認 / 設定します。例えば、デバイス名、Android バージョン、電話番号、電波状態です。
システムアプリアップデート	システムアプリアップの関連情報と履歴を表示します。
セキュリティ状況	デバイスを検索したり、セキュリティアップデートに関する情報を表示したり、Google Play の保護メカニズムを使用してデバイスをスキャンしたりすることができます。
モバイルネットワーク	モバイルネットワークに関する設定をします。例えば、モバイルデータの使用、データプランの設定、データローミングの設定、アクセスポイント名、優先ネットワークタイプなどです。
Wi-Fi	無線 LAN (Wi-Fi®) のオン・オフと接続できるネットワークなど無線 LAN (Wi-Fi®) 機能を設定します。
Bluetooth	Bluetooth の機能を設定します。
接続と共有	デバイスの接続と共有モードを設定します。
常時オンディスプレイとロック画面	デバイスの常時オンディスプレイとロック画面を設定します。例えば、常時オンディスプレイのオン・オフ、常時オンディスプレイのスタイル、ロック画面のスリープ時間およびロック画面の時計形式などです。
ディスプレイ	デバイスのディスプレイに関連することを設定します。例えば、画面、文字のサイズなどを設定します。
サウンドとバイブレーション	デバイスのサウンドとバイブレーションの関連設定を行います。例えば、音量、サイレントモードなどを設定します。
通知	デバイスの通知を設定します。例えば、アプリの通知などです。
ホーム画面	ホーム画面のモードとレイアウトを設定します。
壁紙	デバイスのパーソナライズの画面背景を設定します。
テーマ	お気に入りのテーマを設定します。
パスワードとセキュリティ	パスワードとセキュリティの関連設定を行います。例えば、指紋ロック解除、顔認証、画面ロックの関連設置です。
バッテリーとパフォーマンス	バッテリー使用量をチェックして、バッテリーセーバーを設定します。
アプリ	アクセス許可とシステムアプリを設定します。
追加設定	デバイスの追加設定です。例えば、言語と入力、地域、キーとショートカットなどを設定します。

設定項目	設定内容
Digital Wellbeing と保護者による使用制限	アプリの使用時間によって管理します。
特別な機能	デバイスの特別な機能を設定します。例えば、クイック返信、セカンドスペースなどです。
Mi アカウント	Mi アカウントの情報とサービスを表示 / 管理します。
Google	Google アカウントとサービスの関連情報を表示して、設定を変更します。
アカウントと同期	Mi アカウント、Xiaomi Cloud、データの自動同期を管理します。
プライバシー	プライバシーを設定します。例えば、アプリの権限、Google の自動入力サービスを設定します。
位置情報	位置の関連情報を設定します。例えば、位置情報をオン / オフにする設定とアプリの権限の設定です。

モバイルネットワークを設定する

モバイルデータ、ネットワーク共有のモバイルネットワークの関連設定を行います。

1. [設定] 画面 → [モバイルネットワーク]
2. 以下の項目をタップします。

モバイルデータ	モバイルデータの使用を許可することを設定します。
データプランを設定	データプランを設定してモバイルデータの使用を制御します。
データローミング	ローミング時にデータサービスに接続します。
アクセスポイント名	アクセスポイント名を設定します。
優先ネットワークタイプ	優先ネットワークタイプを設定します。
モバイルネットワーク	モバイルネットワークを設定します。
高度な設定	



memo

◎ [モバイルデータ] をオフにすると、データ通信が無効になり、モバイルネットワークでのデータ通信ができなくなります。

機内モードを設定する

機内モードを設定すると、電話、データ通信、Wi-Fi® 機能、Bluetooth 機能がすべてオフになります。

1. [設定] 画面 → [接続と共有] → [機内モード]
2. [機内モード]
[] をタップして、[] にします。

memo

- ◎航空機内や病院などご利用になる場合は各社 / 各施設の指示に従ってください。
- ◎機内モードを有効に設定すると、電話をかけることができません。ただし、110番（警察）、119番（消防機関）、118番（海上保安本部）には、電話をかけることができます。なお、電話をかけた後は、自動的に無効に設定されます。
- ◎機内モードを有効に設定すると、電話を受けることはできません。また、メールの送受信、Wi-Fi[®]機能、Bluetooth機能による通信などもご利用になれません。

その他の接続を設定する

他の交換デバイスとの接続にMiシェア、キャスト、ポータブルホットスポットなどの関連設定を行います。

■Miシェアを設定する

1. [設定]画面→[接続と共有]→[Miシェア]
2. 以下の項目をタップして設定

Miシェアのスイッチ	Miシェアをオン/オフにします。
デバイス名	デバイス名を変更します。
Miシェアを自動的にオンにする	BluetoothまたはWi-Fiがオンに戻ったときにMiシェアを自動的にオンに戻します。

■キャストを設定する

本製品の画面をテレビなどの外部モニターにキャストします。

1. [設定]画面→[接続と共有]→[キャスト]
2. [キャスト]のスイッチをオンにして、画面の指示に従って、BluetoothまたはWi-Fiをオンにして、モニターの操作を行います。

memo

- ◎ドキュメント、ゲーム、写真およびビデオをキャストすることができます。
- ◎キャストされるウィンドウを全画面表示をしたり、最小化したりして、本製品の他の機能を使用できるようにします。
- ◎デバイスの画面がオフになっても、キャストを続けることができます。この機能により、消費電力が削減されます。
- ◎フローティング通知、着信通話およびその他のプライベートなアイテムを外部モニターに表示しません。

■印刷に関する設定する

1. [設定]画面→[接続と共有]→[印刷]
2. 以下の項目を設定

システム印刷サービス	印刷サービスのオン/オフを設定します。
印刷について	IPアドレスに基づいてプリンタを追加して、WLANで直接にプリンタを探します。
サービスを追加	Google Playで印刷サービスを検索/ダウンロードします。

■VPNを設定する

1. [設定]画面→[接続と共有]→[VPN]
2. 画面の指示に従って、ロック画面パスワードを設定→VPN設定を保存
3. [VPNを追加]
4. [VPNを追加]の画面で対応の設定を行います。
5. [✓]
6. [VPN]→VPNをオン/オフにします。

■プライベートDNSを設定する

1. [設定]画面→[接続と共有]→[プライベートDNS]
2. 以下の項目でプライベートDNSを設定

オフ	DNSサービスをオフにします。
自動	DNS自動モード。
プライベートDNSプロバイダーのホスト名	DNSプロバイダーのホスト名を入力して保存します。

■ワイヤレスディスプレイを設定する

1. [設定]画面→[接続と共有]→[ワイヤレスディスプレイ]
2. [ワイヤレスディスプレイ]をオンにします。

■ホーム画面と壁紙を設定する

■ホーム画面を設定する

1. [設定]画面→[ホーム画面]
2. ホーム画面の関連設定を行います。詳細設定については、[ホーム画面の詳細設定]をご参照ください。

■壁紙を設定する

1. [設定]画面→[壁紙]
2. 写真を選択して設定します。詳細設定については、[ディスプレイの壁紙を設定]をご参照ください。

ディスプレイを設定する

ディスプレイの関連設定を行います。例えば、画面、文字のサイズなどです。

1. [設定]画面→[ディスプレイ]
2. 以下のディスプレイの項目を設定

画面	
明るさのレベル	画面の明るさを自動的に設定します。自動明るさ調整がオフの場合に、画面の明るさが低下しないよう、サンランドモードをオンにして、強い周囲光に合わせて明るさを調整します。
ナイトモード	暗い場所で画面の明るさを最小にして、ナイトモードに入ります。
読書モード	読書モードのオン/オフを設定して、読書モードの定時設定を行い、時間を設定します。
配色	画面の暖色と寒色を含めての色を設定します。
ちらつき防止モード	DC調光をオンにすることを設定します。
ダークモード	ダークモードのオン/オフを設定します。時間を指定して設定することもできます。
文字	
文字のサイズ	画面の下部にある調節レバーをスワイプさせて、画面に表示される文字のサイズを調節します。
システム	
デバイスがVRモードの場合	デバイスがVRモードの場合、モーションブレイカーを抑えたり、ちらつきを減らします。
ノッチとステータスバー	ノッチとステータスバーの表示オプション、個々のアプリのノッチおよびステータスバーの表示を設定します。
全画面表示モード	選択したアプリが全画面表示モードで動作の許可を設定します。
画面の自動回転	画面の自動回転を設定します。

通知受信時にアイコン表示を設定する

1. [設定]画面→[ディスプレイ]→[ノッチとステータスバー]
2. [ステータスバー]→[通知受信時にアイコンを表示]のスイッチをオンにします。

接続速度を表示する

1. [設定]画面→[ディスプレイ]→[ノッチとステータスバー]
2. [ステータスバー]→[接続速度を表示]のスイッチをオンにします。

ロック時に通信事業者名を設定する

1. [設定]画面→[ディスプレイ]→[ノッチとステータスバー]
2. [ステータスバー]で[ロック時に通信事業者名を表示]のスイッチをオンにします。

通信事業者名を編集する

1. [設定]画面→[ディスプレイ]→[ノッチとステータスバー]
2. [ステータスバー]→[通信事業者名を編集]

バッテリー残量の表示方法を設定する

1. [設定]画面→[ディスプレイ]→[ノッチとステータスバー]
2. [ステータスバー]→[バッテリー残量の表示]→設定します。バッテリー残量の表示はグラフィック、パーセンテージ（アイコン内）、パーセンテージ（アイコン横）を設定できます。

常時オンディスプレイとロック画面を設定する

デバイスの常時オンディスプレイとロック画面を設定します。

オンディスプレイを設定する

1. [設定]画面→[常時オンディスプレイとロック画面]
2. [常時オンディスプレイ]画面→[常時オンディスプレイ]をオン→常時オンディスプレイを表示
 - [スタイル]→画面オフ時に、時計、日付、時刻、通知およびその他のアイテムを表示します。
 - [アイテムを表示]→アイテムの表示時間とバッテリーセーバーがオンのときにアイテムを表示するかどうかを設定します。
 - [通知を受信し、画面がオフのとき]→受信するときの画面点灯のスタイルを設定します。

ロック画面を設定する

1. [設定]画面→[常時オンディスプレイとロック画面]
2. [ロック画面設定]→[スリープ]→無操作状態で自動的にロックされるまでの時間を設定
3. [持ち上げてスリープ解除]→[持ち上げてスリープ解除]をオン・オフにします。
4. [画面をダブルタップしてスリープ解除]→スリープ状態でディスプレイをダブルタップして、スリープを解除するように設定します。デフォルトのテーマまたはクラシックテーマが適用されているときは、ダブルタップして画面をオフにすることができます。

ロック画面の表示を設定する

[設定]画面→[常時オンディスプレイとロック画面]

- [ロック画面]→[ロック画面所有者情報]→[ロック画面に署名を表示]→画面で表示する文字を入力します。例：佐藤のAndroid
- [ロック画面の時計形式]→ロック画面の時計形式を設定します。この設定はサードパーティーのテーマでは機能しません。

サウンドとバイブレーションを設定する

デバイスのサウンドとバイブレーションの関連設定を行います。例えば、音量、サイレントモードなどを設定します。

■サウンドを設定する

1. [設定]画面→[サウンドとバイブレーション]
2. [着信音][アラーム][イベント]及び[通知]→お気に入りのサウンドを設定

■音量を設定する

1. [設定]画面→[サウンドとバイブレーション]
2. 画面上の三つの音量調整レバーをスライド→通話、リマインダー、通知、アラーム、音楽、ゲーム、メディアの音量を設定 [サイレント/DND]→サイレントモードを設定します。
 - 標準：すべてのサウンドは正常に鳴ります。
 - サイレント：着信音、通知音を無音にします。
 - DND：サウンドとバイブレーションをオフします。

■バイブレーションを設定する

1. [設定]画面→[サウンドとバイブレーション]
2. バイブレーション→着信時のバイブレーションおよびサイレントモードで振動することをそれぞれ設定します。

■触覚フィードバックを設定する

1. [設定]画面→[サウンドとバイブレーション]
2. 触覚フィードバック→[触覚フィードバック]→ジェスチャーとシステムコントロールに対する触覚応答をオン/オフにします。
3. 触覚フィードバックのレベルの調整レバーをスライド→触覚フィードバックのレベルを設定します。

■追加設定する

1. [設定]画面→[サウンドとバイブレーション]→[追加設定]
2. 以下の項目をタップして設定
 - ダイヤルパッド操作音
 - タップ操作音
 - 画面ロック音
 - スクリーンショット撮影音
 - 削除音

■サウンドエフェクトを設定する

■ヘッドフォンのリモートボタン

1. [設定]画面→[サウンドとバイブレーション]→[サウンドエフェクト]
2. [ヘッドフォンのリモートボタン]→ヘッドフォンのリモート機能を設定します。音量アップ/ダウンおよび前の曲/次の曲で設定できます。
3. [ボタンを割り当てる]→ヘッドフォンを差し込んで、画面の指示に従って、ヘッドフォンを割り当てます。

■オーディオ設定する

1. [設定]画面→[サウンドとバイブレーション]→[オーディオ設定]
2. 以下の項目をタップして、オーディオ設定を行います。

音量調整	聴覚に応じて音量をカスタマイズします。
イコライザー	音楽の種類に合わせて周波数特性を調整します。
Mi サウンドエンハンサー	Mi サウンドエンハンサーを設定します。
ヘッドフォンの種類を設定	ヘッドフォンの種類を設定して、オーディオを設定します。

■通知を設定する

通知の関連設定を行います。例えば、ロック画面での通知、フローティング通知及び通知バッジなどです。

1. [設定]画面→[通知]
2. [ロック画面での通知]、[フローティング通知]及び[通知バッジ]→アプリ権限を設定
3. [通知シェッド]→[MIUI]と[Android]の通知スタイルを選択して設定

■パスワードとセキュリティを設定する

パスワードとセキュリティの関連設定を行います。例えば、指紋ロック解除、顔認証および画面ロックなどです。

1. [設定]画面→[パスワードとセキュリティ]
2. 以下の項目をタップして設定

パスワード	パターン、PIN、パスワードで画面ロックを解除します。
指紋ロック解除	指紋ロック解除で画面ロックを解除する設定をします。基本な操作について、[指紋ロック解除]をご参照ください。
顔認証	顔認証で画面ロックを解除する設定をします。基本な操作について、[顔認証の機能]をご参照ください。
Bluetooth デバイスロック解除	Bluetooth デバイスロック解除で画面ロックを解除するを設定します。

■画面ロックのパスワードを設定する

1. [設定]画面→[パスワードとセキュリティ]→[パスワード]
2. 以下の項目で一つの画面ロック解除の方式を選択して、画面ロックのパスワードを設定

パターン	4つ以上の点を繋ぐパターンを設定します。
PIN	4-16桁の数字を入力します。
パスワード	半角英数字を入力します。

最初の画面ロックパスワードの設定が完了→[指紋を追加]のポップアップウィンドウ→[追加]→指紋ロック解除で画面ロックを解除できます。[キャンセル]をタップして、指紋ロック解除を追加しないこともできます。

■プライバシー保護を設定する

1. [設定]画面→[パスワードとセキュリティ]
2. 以下のプライバシー保護の項目をタップ

プライバシー保護パスワード	プライバシー内容（プライバシー写真、プライバシーフォルダおよびプライバシーメモ）を開ける時のプライバシー保護パスワードと指紋ロック解除を設定します。また、このパスワードを変更することができます。
位置情報	位置情報へのアクセスをオン/オフを設定して、この権限があるアプリを表示します。相応のGoogle位置情報サービスも設定できます。

■緊急速報を設定する

1. [設定]画面→[パスワードとセキュリティ]→[緊急速報メール]
2. 以下の緊急速報を設定します。安全のために、緊急速報の設定をオフにしないようにしてください。
 - ・極めて重大な脅威
 - ・重大な脅威
 - ・誘拐事件速報
3. 緊急速報メールのサウンドを設定します。

■緊急SOSを設定する

1. [設定]画面→[パスワードとセキュリティ]→[緊急SOS]
2. [緊急SOS]→オン
3. [OK]
4. 画面の指示に従って、緊急連絡先を追加
[通話履歴の送信]スイッチをオンにして、緊急連絡先に1時間内の通話履歴を送信することができます。

memo

◎緊急速報メールに起因する損害については、その原因の内容にかかわらず一切の責任を負いませんのであらかじめご了承ください。

位置情報を設定する

1. [設定]画面→[パスワードとセキュリティ]→[位置情報]
2. 以下の項目をタップして設定

位置情報へのアクセス	アプリは位置情報を取得できます。
アプリの権限	この権限があるアプリは位置情報を取得する権限があるアプリを設定します。
Wi-FiのスキャンとBluetoothのスキャン	Wi-FiのスキャンとBluetoothのスキャンを設定します。（Wi-FiとBluetoothがオフの場合でも、Wi-FiのスキャンとBluetoothのスキャンを許可します。）この設定は、位置情報を使用する機能やサービスの改善などに役立ちます。
Google ロケーション履歴	Google ロケーション履歴を設定します。
Google 位置情報の精度	[Google 位置情報の精度を改善]をオンにして、位置情報の精度を改善します。
緊急位置情報サービス	[ELSからの位置情報の送信]を「オン」に設定することで、緊急通報番号（110、119、118）に電話を発信する際、自動的に本製品の位置情報を緊急通報受理機関に通知します。 [ELSからの位置情報の送信]が「オフ」になっている場合でも、緊急通報時に通信事業者から本製品の位置情報が送信されることがあります。

■プライバシーを設定する

1. [設定]画面→[パスワードとセキュリティ]→[プライバシー]
[プライバシー]の設定メニューが表示されます。
2. 以下の項目を設定

Google Play プロテクト	Google Play プロテクトで、デバイスにセキュリティリスクをチェックすることを設定します。
デバイスを探す	デバイスを紛失した場合に、デバイスの現在地をリモートで探すことを設定します。
セキュリティアップデート	セキュリティアップデートを確認します。
特別なアプリアクセス	特別なアプリアクセスを設定します。例えば、[他のアプリの上に重ねて表示]のアプリ権限などです。
暗号化と認証情報	デバイスの信頼できる認証情報、ストレージからのインストール、認証ストレージの消去を設定します。
Wi-Fi フロア要求からの保護	Wi-Fi フロア要求からの保護をオンにすることを設定して、個人データを保護します。
信頼エージェント	信頼エージェントのオン/オフを設定します。
パスワードの表示	入力した文字を短い間表示します。
ユーザーエクスペリエンス	ユーザーエクスペリエンスを設定します。
診断データを自動的に送信	診断データを自動的に送信することを設定します。
広告サービス	パーソナライズ広告のおすすめのオン/オフを設定します。
ウェブアプリ	ウェブアプリのオン/オフを設定します。

■暗号化と認証情報を設定する

1. [設定]画面→[パスワードとセキュリティ]→[暗号化と認証情報]
2. 信頼できる認証情報→この情報のセキュリティ証明書が表示
3. [無効にする]→この情報を無効。[OK]→この情報をまた有効になります。
情報の右側のスイッチをタップして設定することもできます。

■承認と撤回

1. [設定]画面→[パスワードとセキュリティ]→[承認と撤回]
2. 付与した承認のアプリリスト→アプリの右側のスイッチをオフにする→このアプリの承認を撤回されます。
3. [承認を撤回]のポップアップウィンドウ→[撤回]

memo

◎承認を撤回すると、アプリに保存される個人データの収集と削除の機能を無効にします。この操作はアプリが正常に動作しなくなる可能性があります。

■アプリを設定する

アプリ権限とシステムアプリの関連設定を行います。

1. [設定]画面→[アプリ]
2. 以下の項目をタップして設定

システムアプリ設定	個々のシステムアプリを設定します。
アプリを管理	アプリを管理します。例えば、アプリのアンインストールなどです。
デュアルアプリ	[デュアルアプリサポート]で、デュアルアプリを選択します。
アクセス許可	個々のアプリは個人データをアクセスする権限を設定します。
アプリロック	アプリロックを設定して、プライバシーを保護します。


■バッテリーとパフォーマンスを設定する

バッテリーセーバーを設定して、バッテリー使用量の統計を表示します。

■バッテリーセーバーのオンにする

1. [設定]画面→[バッテリーとパフォーマンス]
2. [バッテリーセーバー]をオン
[アプリバッテリーセーバー]をタップして、バックグラウンドアクティビティのアプリを閉じます。

■バッテリーセーバーを設定する

1. [設定]画面→[バッテリーとパフォーマンス]→[
2. [設定]画面を表示
3. 以下の項目をタップして設定

ロック画面設定	
デバイスのロック時はモバイルデータをオフ	デバイスがロックした後にモバイルデータをオフにするまでの時間を設定します。
デバイスのロック時にキャッシュをクリア	デバイスがロックした後にキャッシュをクリアされるまでの時間を設定します。
バッテリーセーバー	
5G バッテリーセーバー	特定の条件で 5G 接続の消費電力を削減します。
バッテリーセーバー	システム設定を最適化してバッテリーを節約します。バッテリーセーバーモード、充電完了後オフにすることおよびモードを切り替える時間をスケジュールすることも設定します。
追加設定	
バッテリードレイン通知	バッテリーの消費が早いときに通知のオン / オフにすることを設定します。
アプリバッテリーセーバー	機能に影響を与えずにバックグラウンドでのアプリのアクティビティを制限します。

■バッテリー使用量の統計を表示する

[設定]画面→[バッテリーとパフォーマンス]→[バッテリー使用量の統計]

■アプリバッテリー

1. [設定]画面→[バッテリーとパフォーマンス]→[アプリバッテリー]
2. アプリバッテリーでアプリ→バックグラウンドアクティビティを設定します。

■電源のオン / オフのスケジュールを設定する

1. [設定]画面→[バッテリーとパフォーマンス]→[電源のオン / オフをスケジュール]
2. [設定時刻に電源オン]と[設定時刻に電源オフ]→時間を別々設定
3. [✓]

ユーザー補助を設定する

アプリ権限とシステムアプリの関連設定を行います。

1. [設定]画面→[追加設定]→[ユーザー補助]

2. 以下の項目を設定

音量キーのショートカット	
アクセシビリティ	音量キーをショートカットとしてTalkBackサービスをオンにすることを設定します。
ショートカットサービス	TalkBackなどの機能を設定します。
ロック画面から許可	ロック画面で音量キーをショートカットとしてTalkBackサービスをオンにすることを設定します。ショートカットをオンにすると、音量上キーと音量下キーの両方を3秒間押し続けて、ユーザー補助機能を開始します。
ダウンロード済みサービス	
TalkBack	TalkBackサービスをオン/オフにすることとTalkBackの透かし(TalkBackをオンにすると、音声フィードバックを操作できます。目の不自由な方や視力の弱い方向けのツール)を設定します。
その他のダウンロード済みサービス	その他のダウンロード済みサービスをオン/オフにすることを設定します。
スクリーンリーダー	
選択して読み上げ	[選択して読み上げ]機能のオン/オフを設定します。[選択して読み上げ]をオンにする場合、画面上でタップした項目を音声で聞くことができます。[選択して読み上げ]をオンに設定し、次のように操作します。 <ul style="list-style-type: none"> 聞きたい項目(テキストや画像)をタップします。 複数の項目を選択するには画面上を指でドラッグします。 すべての項目を読み上げるには再生キーをタップします。 カメラビューの内部に表示されるテキストを選択します。
テキスト読み上げの出力(TTS)	テキスト読み上げエンジン、言語、読み上げ速度、音の高さを設定します。

表示	
表示サイズ	文字とアイコンの表示サイズを設定します。
拡大	画面をすばやく3回タップして、拡大表示するように設定します。
色補正	アクセシビリティと補正モードのオン/オフを設定します。
色反転	画面の色を反転することを設定します。この機能をオンにすると、画面をオフの時は、指紋を使用してデバイスのロックを解除することはできません。指紋でのロック解除は、画面がオンのおきのみ機能します。
大きなマウスポインタ	大きなマウスポインタのオン/オフを設定します。
アニメーションの削除	アニメーションの削除をオン/オフにすることを設定します。
操作のコントロール	
スイッチアクセス	スイッチアクセスのオン/オフを設定します。スイッチアクセスを利用すれば、1つ以上のスイッチを使って、携帯電話やタブレットを操作できます。この機能は身体の不自由な方に便利です。
アクセシビリティメニュー	アクセシビリティメニューをオン/オフにすることを設定します。このサービスは携帯電話を制御するための大きな画面メニューを提供しています。ジェスチャー、ハードウェアキー、ナビゲーションなどを制御できます。
停止時間	クリックまでの時間を設定します。
電源キーで通話を終了	電源キーで通話を終了するように設定します。
画面の自動回転	画面の自動回転をオン/オフにすることを設定します。
ロングタッチする時間	ロングタッチする時間を設定します。
操作までの時間(ユーザー補助タイムアウト)	操作までの時間を設定します。
バイブレーションと触覚フィードバックの強さ	着信、通知、触覚のバイブレーションと触覚フィードバックの強さを設定します。
音声と画面上のテキスト	
モノラル音声	音声再生時のチャンネルを統合することを設定します。
オーディオバランス	[オーディオバランス]をスライドさせて、オーディオのバランスを設定します。
字幕の設定	字幕の設定のオン/オフ、字幕の言語、文字サイズ、字幕スタイルを設定します。
試験運用機能	
高コントラストテキスト	高コントラストテキストのオン/オフを設定します。
自動的にスピーカーに切り替える	通話中に耳から離すと自動的にスピーカーに切り替わります。この機能は、TalkBackがオンの場合にのみ有効です。

アカウントと同期を設定する

デバイスのアカウントを管理します。

■Mi アカウントを設定する

1. [設定] 画面→[Mi アカウント]
初めてサインインする時、Mi アカウントが自動的に作成されます。
2. 電話番号を入力→[次へ]→画面の指示に従って、操作を行います。
メールアドレスでアカウントを作成でき、他のアカウントでサインインすることもできます。

■Google アカウントを設定する

1. [設定] 画面→[Google]
2. [Google アカウントにログイン]→画面の指示に従って、ログインの操作を行います。

■アカウントと同期

1. [設定] 画面→[アカウントと同期]
2. 以下の項目を設定

データの自動同期	データの自動同期のオン/オフを設定します。
Wi-Fi のみ	Wi-Fi のみでアカウントを同期することを設定します。
アカウントの追加	他のメールアドレスかアカウントを追加します。

デバイス情報の関連設定

■日付と時刻を設定する

1. [設定] 画面→[アカウントと同期]→[日付と時刻]
2. [ネットワークの時刻を使用する]スイッチをオン→ネットワークで日付と時刻を提供します。スイッチをオフ→日付と時刻を自分で入力することもできます。
3. [ネットワークから提供されたタイムゾーンを使用する]スイッチをオンにする→ネットワークから提供されたタイムゾーンを使用します。スイッチをオフ→タイムゾーンを自分で選択することもできます。
4. [時刻の形式]→12時間制と24時間制の時間の形式に設定します。[自動(システム言語に基づく切り替えます)]に設定することもできます。
5. 二つの時計を設定するには、[デュアル時計]スイッチをオンにします。
6. [第2時計]→第2時計の地域とタイムゾーンを別々設定します。

■言語と入力

1. [設定] 画面→[追加設定]→[言語と入力]
2. [言語]→目標言語を設定

入力方式	現在のキーボードを表示して、キーボード管理を行います。
スペルチェック	スペルチェックをオンにして、デフォルトのスペルチェッカーを設定します。
自動入力サービス	自動入力サービスをオフにして、信頼できる自動入力サービスを使用します。
テキスト読み上げの出力 (TTS)	テキスト読み上げエンジンと言語を設定して、読み上げ速度と音の高さを調節します。
キーボード、マウス、トラックパッド	仮想キーボードの表示を設定します。キーボード ショートカット ヘルパーを表示でき、ポインタの速度を調節することができます。

■地域

1. [設定] 画面→[追加設定]→[地域]
2. 地域リストで、スワイプして目標地域を探します。画面の上方の検索バーで検索することもできます。

■システムのアップデート、バックアップやリセット

■システムアップデート

1. [設定] 画面→[デバイス情報]→[システムアップデート]
2. [アップデートを確認]
3. 新しいシステムが検出されると、画面の指示に従って、操作を行います。

■システムアプリアップデーター

1. [設定] 画面→[システムアプリアップデーター]
2. 個々のアプリの最新情報が表示
3. 以下の操作を行います。
 - [🔔]→通知バーの更新通知をオン/オフにします。
 - [自動システムアプリアップデーター]

■バックアップとリセットを設定する

1. [設定] 画面→[デバイス情報]→[バックアップとリセット]
2. 以下の表でバックアップ方式を選択
 - [バックアップ]→[ローカルバックアップ]→自分でシステム設定、アカウント情報、アプリをバックアップします→[自動バックアップ]をオンにします。
 - [Xiaomi Cloud バックアップ]→[Xiaomi Cloud から復元]→[自動バックアップ]
 - [Google のバックアップとリセット]→[データのバックアップ]→バックアップをオンにします。
デバイスのデータを復元するには、以上のバックアップ方式を選択して、画面の指示に従って、操作を行います。

■すべてのデータを消去する

1. [設定]画面→[デバイス情報]→[バックアップとリセット]
2. [すべてのデータを消去 (ファクトリーリセット)]
3. [すべてのデータを消去します]
4. 注意情報を確認→[次へ]

memo

◎デバイス上のアカウント、連絡先、写真、アプリを含むすべてのファイルとデータが消去され、カード上のすべてのデータも消去されます。

■ShareMe

1. [設定]画面→[デバイス情報]→[ShareMe]
2. [私は受信者です]→古いデバイスのデータを本デバイスに移動
本デバイスのデータを新しいデバイスに移動するには、[私は送信者です]をタップします。
3. 画面の指示に従って、操作を行います。

■システムの関連設定

■システムナビゲーションキーを設定する

1. [設定]画面→[追加設定]→[全画面表示]
2. [ミラーキー]をオンにすると、ミラーバックとメニューキーの位置が交換

■全画面を設定する

1. [設定]画面→[追加設定]→[全画面表示]
2. システムナビゲーション→[フルスクリーンジェスチャー]を選択
[フルスクリーンジェスチャー]をオンにすると、システムナビゲーションが全面に隠されます。また、システムナビゲーションの関連ショートカット操作が禁止されます。
3. [ジェスチャーを学ぶ]→画面の指示に従って、フルスクリーンジェスチャーを学びます→[戻る]
4. 以下の項目を設定

ジェスチャーの再確認	全画面表示でのゲームプレイ時や動画再生時といった一部の状況において、ジェスチャーを有効にするにはもう一回スワイプする必要があります。
前のアプリに戻る	画面の端から内側に向けて長めにスワイプすると、前のアプリに戻ります。

■キーのショートカットを設定する

1. [設定]画面→[追加設定]→[キーのショートカット]
機能ショートカットリストを表示
2. 機能ショートカットリスト→変更したいショートカットの機能→設定をカスタマイズ
以下の項目を設定することができます。
 - メニューのキーとジェスチャーの設定を変更します。
 - ナビゲーションキーを自動的に無効にします。
 - 全画面表示モード (仮想キーなし) で電源キーを 0.5 秒間長押しして、Google アシスタントの機能をオンにします。

■通知ライトを設定する

1. [設定]画面→[追加設定]→[通知ライト]
2. 以下の項目を設定
 - [充電時に点灯]をオンにすることを設定して、デバイスは充電中であることを表示します。
 - [点滅]をオンにすることを設定して、新しい通知を表示します。

■クイックボールを設定する

1. [設定]画面→[追加設定]→[クイックボール]
2. [クイックボールをオンにする]→クイックボールをオン
3. 以下の項目を設定

ショートカット選択	クイックボールのショートカット機能メニューを設定します。
優先ジェスチャー	クイックボールの優先ジェスチャーを設定します。
自動的に隠す	選択したアプリではクイックボールを非表示します。
全画面表示では脇に移動	全画面表示ではクイックボールを脇に移動させます。
3 秒間操作が行われない場合は脇に移動	3 秒間操作が行われない場合、クイックボールが脇に移動します。
ロック画面に表示	ロック画面にクイックボールを表示することを設定します。
デフォルトに戻す	[デフォルトに戻し]をタップして、デフォルト設定に戻します。デバイスのアプリデータに影響しません。

■片手操作モードを設定する

1. [設定]画面→[追加設定]→[片手操作モード]
2. [片手操作モード]→片手操作モードをオンにします→ホームキーから左または右にスワイプ→画面が片側に引き寄せられます。フルスクリーンジェスチャーを使用しているときは、クイックボールを使用して片手操作モードをオンにできます。フルスクリーンジェスチャーの代わりにキーの使用に切り替えることもできます。
3. 片側に引き寄せられた画面のサイズを設定します。片手モードで画面の反側の設定キー→片手モードに移動させます。

Digital Wellbeing と保護者による使用制限

アプリの使用時間によって、管理します。

Digital Wellbeing ツール

1. [設定] 画面→[Digital Wellbeing と保護者による使用制限]
2. [データを表示]
画面に今日のロック解除数、通知数を含める使用状況の統計を表示します。
3. 使用状況の統計グラフ→一週間の利用時間が表示されます。
使用状況へのアクセスをオフにするには、右上の[:]→[使用状況へのアクセスをオフにする]

memo

◎使用状況へのアクセスをオフにすると、Digital Wellbeing は使用状況データにアクセスできなくなります。このデータは 24 時間以内に Digital Wellbeing から削除されます。

デバイスを健康的に使用する方法

個人によって、デバイスを健康的に使用する方法を設定します。

1. [設定] 画面→[Digital Wellbeing と保護者による使用制限] →画面に[デバイスによる割り込みを制限]を表示します。
2. 以下のデバイスを健康的に使用する方法をタップして設定します。
 - ・ダッシュボード
 - ・[ダッシュボード]→[情報センター]→設定したいアプリを選択 →右の[☑]→利用時間を設定します。このアプリタイマーは午前 0 時にリセットされます。
 - ・おやすみモードのスイッチをオンにして、おやすみモードを使用します。
[おやすみモード]をタップして、以下の設定を行います。
 - おやすみモードの[開始時間(就寝時間)]と[終了時間]を設定して、携帯電話との連絡を一時的に切断して、就寝中に邪魔されないようにします。
 - [グレースケール]のスイッチをオンにして、就寝時間の通知を受信します。おやすみモードをオンにすると、グレースケール機能によって画面上のカラーを消去します。
 - [サイレントモード]のスイッチをオンにして、携帯電話がミュートされるので、着信や通知で目が覚めることはありません。
 - ・フォーカスモードをオンにして、仕事に集中するために、集中妨げになるアプリを一時停止します。
 - [フォーカスモード]→フォーカスモードリストで集中妨げになるアプリを選択→[今すぐ ON にする]
 - フォーカスモード設定中、一時的に設定を解除する場合は、[一時的に解除]→解除時間を設定することができます。設定の解除時間内で、これらのアプリを正常にアクセスすることができますが、解除時間を過ぎた後、デバイスはまたフォーカスモードに入ります。[通知を管理]と[サイレントモード]を設定することで、邪魔を減らすこともできます。

保護者による使用制限

コンテンツの制限などの使用制限を追加すると、お子様が利用時間を有効に活用できるようになります。

1. [設定] 画面→[Digital Wellbeing と保護者による使用制限]→[保護者による使用制限]
2. [保護者による使用制限を設定する]→[使ってみる]
3. デバイスの使用者を設定して、画面の指示に従って、操作を行います

au のネットワークサービス

au のネットワークサービスを利用する

au では、次のような便利なサービスを提供しています。

	サービス	参照先
標準サービス	+メッセージ (SMS)	P.30
	着信お知らせサービス	P.56
	着信転送サービス	P.57
	発信番号表示サービス	P.57
	番号通知リクエストサービス	P.58
有料オプションサービス※	お留守番サービス EX	P.58
	三者通話サービス	P.61
	割込通話サービス	P.61
	迷惑電話撃退サービス	P.62
	通話明細分計サービス	P.62

※有料オプションサービスは、別途ご契約が必要になります。お申し込みやお問い合わせの際は、au ショップもしくはお客さまセンターまでご連絡ください。
各サービスのご利用料金や詳細については、au ホームページ (<https://www.au.com/>) でご確認ください。

着信お知らせサービスを利用する(標準サービス)

着信お知らせサービスについて

[着信お知らせサービス]は、電波の届かない場所にいた場合など、着信があったことを SMS でお知らせするサービスです。電話をかけてきた相手の方が伝言を残さずに電話を切った場合に、着信があった時間と、相手の方の電話番号をお知らせします。

memo

- ◎[着信お知らせサービス]を利用するには、お留守番サービス EX の圏外転送を設定してください (▶ P.58)。
- ※有料オプションサービスにご契約されていない場合も設定を行ってください。
- ◎電話番号通知がない着信についてはお知らせしません。ただし、番号通知があっても番号の桁数が 20 桁以上の場合はお知らせしません。
- ◎お留守番サービスセンターが保持できる着信お知らせは、最大 4 件です。
- ◎着信があってから約 6 時間経過してもお知らせできない場合、お留守番サービスセンターから着信お知らせは自動的に消去されます。
- ◎ご契約時の設定では、着信お知らせで相手の方の電話番号をお知らせします。お留守番サービス総合案内 (▶ P.58) で着信お知らせ(着信通知)を停止することができます。
- ◎通話中などですぐにお知らせできない場合があります。その場合は、お留守番サービスセンターのリトライ機能によりお知らせします。

着信転送サービスを利用する（標準サービス）

電話がかかってきたときに、登録した別の電話番号に転送するサービスです。
電波が届かない地域にいるときや、通話中にかかってきた電話などを転送する際の条件を選択できます。

memo

- ◎緊急通報番号（110、119、118）、時報（117）など一般に転送先として望ましくないと思われる番号には転送できません。
- ◎着信転送サービスと番号通知リクエストサービス（▶ P.58）を同時に開始すると、非通知からの着信を受けた場合、番号通知リクエストサービスを優先します。
- ◎au 国際電話サービスでの転送はご利用いただけません。また、一部の国際電話事業者でも転送できない場合があります。

ご利用料金について

月額使用料	無料
相手先から本製品までの通話料	有料 ※電話をかけてきた相手の方のご負担となります。
本製品から転送先までの通話料	有料 ※お客様のご負担となります。 ※海外の電話に転送した場合は、ご契約された国際電話通信事業者からのご請求となります。

応答できない電話を転送する（無応答転送）

かかってきた電話に出ることができないときに電話を転送します。

1. ホーム画面→[電話]→[:]→[設定]
 2. [通話]→[着信転送設定]→[応答がないとき]
 3. [応答がないときの番号]→転送先番号を設定→[オンにする]
- ・転送時間は5秒～30秒の間で設定できます。
 - ・[オフにする]をタップすると転送サービスを停止できます。

memo

- ◎無応答転送を設定しているときに電話がかかってくると、着信音が鳴っている間は、電話に出ることができます。

通話中にかかってきた電話を転送する（話中転送）

1. ホーム画面→[電話]→[:]→[設定]
 2. [通話]→[着信転送設定]→[ビジー状態のとき]
 3. [ビジー状態のときの番号]→転送先番号を設定→[オンにする]
- ・[オフにする]をタップすると転送サービスを停止できます。

memo

- ◎話中転送と割込通話サービス（▶ P.61）を同時に設定している場合は、割込通話サービスが優先されます。

応答できない電話を転送する（圏外転送）

電波が届かない場所にいるときや、電源が切つてあるときなどに電話を転送します。

1. ホーム画面→[電話]→[:]→[設定]
 2. [通話]→[着信転送設定]→[接続不能のとき]
 3. [接続不能のときの番号]→転送先番号を設定→[オンにする]
- [オフにする]をタップすると転送サービスを停止できます。

かかってきたすべての電話を転送する（フル転送）

1. ホーム画面→[電話]→[:]→[設定]
 2. [通話]→[着信転送設定]→[常に転送する]
 3. [常にこの番号を使用する]→転送先番号を設定→[オンにする]
- [オフにする]をタップすると転送サービスを停止できます。

memo

- ◎フル転送を設定している場合は、お客様の本製品は呼び出されません。

着信転送サービスを遠隔操作する（遠隔操作サービス）

お客様の本製品以外の au 電話、他社の携帯電話、PHS、NTT 一般電話、海外の電話などから、着信転送サービスの転送開始、転送停止ができます。

1. 090-4444-XXXX に電話をかけます。
上記の XXXX には、サービス内容によって次の番号を入力してください。

サービス内容	番号
フル転送起動	1428
フル転送停止	1429
全転送停止	1430

2. ご利用の本製品の電話番号を入力します。
3. 暗証番号（4桁）を入力します。
暗証番号については [各種暗証番号 / PIN コードについて]（▶ P.13）をご参照ください。
4. ガイダンスに従って操作します。

memo

- ◎暗証番号を3回連続して間違えると、通話は切断されます。
- ◎遠隔操作には、プッシュトーンを使用します。プッシュトーンが送出できない電話を使って遠隔操作を行うことはできません。

発信番号表示サービスを利用する（標準サービス）

電話をかけた相手の方の電話機にお客様の電話番号を通知したり、着信時に相手の方の電話番号をお客様の端末のディスプレイに表示したりするサービスです。

お客様の電話番号の通知について

相手の方の電話番号の前に [184]（電話番号を通知しない場合）または [186]（電話番号を通知する場合）を付けて電話をかけることによって、通話ごとにお客様の電話番号を相手の方に通知するかどうかを指定できます。

memo

- ◎発信者番号（お客様の電話番号）はお客様の大切な情報です。お取り扱いについては十分にお気を付けてください。
- ◎電話番号を通知しても、相手の方の電話機やネットワークによっては、お客様の電話番号が表示されないことがあります。
- ◎海外から発信した場合、相手の方に電話番号が表示されない場合があります。

■相手の方の電話番号の表示について

電話がかかってきたときに、相手の方の電話番号が本製品のディスプレイに表示されます。

相手の方が電話番号を通知しない設定で電話をかけてきたときや、電話番号が通知できない電話からかけてきた場合は、その理由がディスプレイに表示されます。

表示	説明
[非通知設定] (ID Unsent)	相手の方が発信者番号を通知しない設定で電話をかけている場合に表示されます。
[公衆電話] (Pay Phone)	相手の方が公衆電話からかけている場合に表示されます。
不明 (Unknown)	相手の方が国際電話、一部地域系電話、CATV 電話など、発信者番号を通知できない電話から電話をかけている場合に表示されます。

■電話番号を通知する

1. ホーム画面 → [電話] → [:] → [設定]
2. [通話] → [高度な設定] → [その他]
3. [発信者 ID] → [発信者 ID] → [番号を表示]

memo

- ◎電話をかけるときに、[184] または [186] を相手の方の電話番号に追加して入力した場合は、[発信者 ID] の設定にかかわらず、入力した [184] または [186] が優先されます。
- ◎発信番号表示サービスの契約内容が非通知の場合は、[番号を表示] にしても相手の方に電話番号が通知されません。電話番号を通知したい場合は、お客さまセンターまでお問い合わせください。
- ◎[番号を非表示] に設定しても、緊急通報番号 (110、119、118) への発信時や、SMS 送信時は発信者番号が通知されます。

■番号通知リクエストサービスを利用する (標準サービス)

電話をかけてきた相手の方が電話番号を通知していない場合、相手の方に電話番号の通知をしてかけ直してほしいことをガイダンスでお伝えるサービスです。

memo

- ◎初めてご利用になる場合は、停止状態になっています。
- ◎お留守番サービス (▶ P.58)、着信転送サービス (▶ P.57)、割込通話サービス (▶ P.61)、三者通話サービス (▶ P.61) のそれぞれと、番号通知リクエストサービスを同時に開始すると、番号通知リクエストサービスが優先されます。

memo

- ◎番号通知リクエストサービスと迷惑電話撃退サービス (▶ P.62) を同時に開始すると、番号通知リクエストサービスが優先されます。
- ◎サービスの開始 / 停止には、通話料はかかりません。

■番号通知リクエストサービスを開始する

1. ホーム画面 → [電話] → [1][4][8][1] → [電話]
2. [電話]

memo

- ◎電話をかけてきた相手の方が意図的に電話番号を通知してこない場合は、相手の方に [お客様の電話番号を通知しておかけ直してください。] とガイダンスが流れ、相手の方に通話料がかかります。
- ◎次の条件からの着信時は、番号通知リクエストサービスは動作せず、通常の接続となります。
 - 公衆電話、国際電話
 - SMS
 - その他、相手の方の電話網の事情により電話番号を通知できない電話からの発信の場合

■番号通知リクエストサービスを停止する

1. ホーム画面 → [電話] → [1][4][8][0] → [電話]
2. [電話]

■お留守番サービス EX を利用する (オプションサービス)

■お留守番サービス EX について

電源を切っているときや、電波の届かない場所にいるとき、機内モード (▶ P.47) を有効にしているとき、一定の時間が経過しても電話に出られなかったときなどに、留守応答して相手の方からの伝言をお預かりするサービスです。

■お留守番サービス EX をご利用になる前に

- ・本製品ご購入時や、機種変更や電話番号変更のお手続き後、修理時の代用機貸し出しと修理後返却の際にお留守番サービス EX に加入中の場合、お留守番サービスは開始されています。
- ・お留守番サービスと番号通知リクエストサービス (▶ P.58) を同時に開始すると、非通知からの着信を受けた場合に番号通知リクエストサービスが優先されます。

■お留守番サービス EX でお預かりする伝言 / ボイスメールについて

お留守番サービス EX では、次の通りに伝言 / ボイスメールをお預かりします。

お預かり (保存) する時間	7 日間まで ^{*1}
お預かりできる件数	99 件まで ^{*2}
1 件あたりの録音時間	3 分まで

※1 お預かりから 7 日間以上経過している伝言 / ボイスメールは、自動的に消去されます。

※2 件数は伝言とボイスメール (▶ P.58) の合計です。100 件目以降の場合は、電話をかけてきた相手の方に、伝言 / ボイスメールをお預かりできないことをガイダンスでお知らせします。

■ご利用料金について

月額使用料	有料
特番へのダイヤル操作	入力する特番にかかわらず、蓄積された伝言 / ボイスメールを聞いた場合は通話料がかかります。伝言 / ボイスメールがないときなど、伝言 / ボイスメールを聞かなかった場合は通話料かかりません。
遠隔操作	遠隔操作を行った場合、すべての操作について遠隔操作を行った電話に対して通話料がかかります。
伝言 / ボイスメールの録音	伝言 / ボイスメールを残す場合、伝言 / ボイスメールを残した方の電話に通話料がかかります。 ※お留守番サービスに転送する旨のガイダンス中に電話を切った場合には通話料は発生しません。転送され応答メッセージが流れ始めた時点から通話料が発生します。

■お留守番サービス総合案内（141）を利用する

総合案内からは、ガイダンスに従って操作することで、伝言 / ボイスメールの再生、応答メッセージの録音 / 確認 / 変更、英語ガイダンスの設定 / 日本語ガイダンスの設定、不在通知（蓄積停止）の設定 / 解除、着信お知らせの開始 / 停止ができます。

1. ホーム画面 → [📞] → [1][4][1] → [📞]
2. ガイダンスに従って操作

■応答できない電話を転送する（無応答転送）

かかってきた電話に出ることができないときに電話を転送します。

1. ホーム画面 → [📞] → [:] → [設定]
2. [通話] → [着信転送設定] → [応答がないとき]
3. [応答がないときの番号] → 転送先番号を設定 → [オンにする]
転送時間は 5 秒～ 55 秒の間で設定できます。
[オフにする] をタップすると転送サービスを停止できます。

memo

◎無応答転送を設定しているときに電話がかかってくると、着信音が鳴っている間は、電話に出ることができます。

■通話中にかかってきた電話を転送する（話中転送）

1. ホーム画面 → [📞] → [:] → [設定]
2. [通話] → [着信転送設定] → [ビジー状態のとき]
3. [ビジー状態のときの番号] → 転送先番号を設定 → [オンにする]
[オフにする] をタップすると転送サービスを停止できます。

memo

◎話中転送と割込通話サービス（▶ P.61）を同時に設定している場合は、割込通話サービスが優先されます。

■応答できない電話を転送する（圏外転送）

電波の届かない場所にいるときや、電源が切れているときに電話を転送します。

1. ホーム画面 → [📞] → [:] → [設定]
2. [通話] → [着信転送設定] → [接続不能のとき]
3. [接続不能のときの番号] → 転送先番号を設定して、[オンにする]
[オフにする] をタップすると転送サービスを停止できます。

■かかってきたすべての電話を転送する（フル転送）

1. ホーム画面 → [📞] → [:] → [設定]
2. [通話] → [着信転送設定] → [常に転送する]
3. [常にこの番号を使用する] → 転送先番号を設定して、[オンにする]
[オフにする] をタップすると転送サービスを停止できます。

■電話をかけてきた方が伝言を録音する

ここで説明するのは、電話をかけてきた方が伝言を録音する操作です。

1. お留守番サービスで留守応答
かかってきた電話がお留守番サービスに転送されると、本製品のお客様が設定された応答メッセージで応答します（▶ P.60）。
電話をかけてきた相手の方は [#] を押すと、応答メッセージを最後まで聞かずに（スキップして）手順 2 に進むことができます。ただし、応答メッセージのスキップ防止が設定されている場合は、[#] を押しても応答メッセージはスキップしません。
2. 伝言を録音
録音時間は、3 分以内です。
伝言を録音した後、手順 3 へ進む前に電話を切っても伝言をお預かりします。
3. [#] を押して録音を終了
録音終了後、ガイダンスに従って次の操作ができます。
[1] : 録音した伝言を再生して、内容を確認する
[2] : 録音した伝言を [至急扱い] にする
[9] : 録音した伝言を消去して、取り消す
[*] : 録音した伝言を消去して、録音し直す
4. 電話を切る

memo

- ◎電話をかけてきた方が [至急扱い] にした伝言は、伝言やボイスメールを再生するとき、他の [至急扱い] ではない伝言より先に再生されます。
- ◎お留守番サービスに転送する旨のガイダンス中に電話を切った場合には通話料は発生しませんが、転送されて応答メッセージが流れ始めた時点から通話料が発生します。

■ボイスメールを録音する

相手の方が au 電話でお留守番サービスをご利用の場合、相手の方を呼び出すことなくお留守番サービスに直接ボイスメールを録音できます。また、相手の方がお留守番サービスを停止していてもボイスメールを残すことができます。

1. ホーム画面 → [📞] → [1][6][1][2]+ 相手の方の au 電話番号を入力 → [📞]
2. ガイダンスに従ってボイスメールを録音






■ 伝言お知らせについて

お留守番サービスセンターで伝言やボイスメールをお預かりしたことをSMS（[伝言お知らせ] と表示）でお知らせします。

memo

- ◎ 同じ電話番号から複数の伝言をお預かりした場合は、最新の伝言のみについてお知らせします。
- ◎ お留守番サービスセンターが保持できる伝言お知らせの件数は99件です。
- ◎ 伝言 / ボイスメールをお預かりしてから約7日経過後でもお知らせできない場合、お留守番サービスセンターから伝言お知らせは自動的に消去されます。
- ◎ 通話中などですぐにお知らせできない場合があります。その場合は、お留守番サービスセンターのリトライ機能によりお知らせします。

■ 伝言 / ボイスメールを聞く







1. ホーム画面 → [] → [1] をロングタッチします。
ホーム画面 → [] → [1][4][1][7] → [] と操作しても伝言 / ボイスメールを聞くことができます。
2. ガイダンスに従ってボイスメールを録音します
[1] : 同じ伝言をもう一度聞きます。
[4] : 5秒間巻き戻して聞き直します。
[5] : 伝言を一時停止（20秒間）します。※
[6] : 5秒間早送りして聞きます。
[7] : 再生済みの伝言をすべて消去します。
[9] : 伝言を消去します。
[0] : 伝言再生中の操作方法を聞きます。
[#] : 次の伝言を聞きます。
[*] : 前の伝言を聞きます。
※ [] 以外のキーをタップすると、伝言の再生を再開します。
3. []

memo





- ◎ お留守番サービスの留守応答でお預かりした伝言も、ボイスメール（▶ P.58）も同じものとして扱われます。

■ 応答メッセージの録音 / 確認 / 変更する

新しい応答メッセージの録音や現在設定されている応答メッセージの内容の確認 / 変更や、スキップ防止などの設定を行うことができます。

1. ホーム画面 → [] → [1][4][1][4] → []
- すべてお客様の声で録音するタイプの応答メッセージを録音する場合（個人メッセージ）
2. [1] → [1] → 3分以内で応答メッセージを録音 → [#] → [#] → []
画面にキーパッドが表示されていない場合は、[] をタップして表示します。
- 電話番号の代わりに読み上げるお客さまのお名前を録音するタイプの応答メッセージを録音する場合（名前指定メッセージ）
2. [1] → [2] → 10秒以内で名前を録音 → [#] → [#] → []
画面にキーパッドが表示されていない場合は、[] をタップして表示します。

■ 設定 / 保存されている応答メッセージを確認する場合

2. [3] → 応答メッセージを確認 → []
画面にキーパッドが表示されていない場合は、[] をタップして表示します。
- 蓄積停止時の応答メッセージを録音する場合（不在通知）
2. [1] → [3] → 3分以内で応答メッセージを録音 → [#] → [#] → []
画面にキーパッドが表示されていない場合は、[] をタップして表示します。

memo

- ◎ 録音できる応答メッセージは、各1件です。
- ◎ ご契約時は、標準メッセージに設定されています。
- ◎ 応答メッセージを最後まで聞いて欲しい場合は、応答メッセージ選択後の設定で、スキップができないように設定することができます。
- ◎ 録音した応答メッセージがある場合に、ガイダンスに従って[2]をタップして、[1]をタップして操作すると標準メッセージに戻すことができます。
- ◎ 録音した蓄積停止時の応答メッセージ（不在通知）がある場合に、ガイダンスに従って[1]をタップして、[4]をタップして操作すると標準メッセージに戻すことができます。

■ 伝言の蓄積を停止する（不在通知）

長期間の海外出張やご旅行でご不在の場合などに伝言 / ボイスメールの蓄積を停止することができます。
あらかじめ蓄積停止時の応答メッセージ（不在通知）を録音しておく、お客様が録音された声で蓄積停止時の留守応答ができます。
詳しくは[応答メッセージの録音 / 確認 / 変更をする]（▶ P.60）をご参照ください。

1. ホーム画面 → [] → [1][6][1][0] → []
2. ガイダンスを確認 → []

memo

- ◎ 蓄積を停止する場合は、事前にお留守番サービスを開始しておく必要があります。
- ◎ 蓄積を停止した後、お留守番サービスを停止 / 開始しても、蓄積停止は解除されません。お留守番サービスで伝言 / ボイスメールをお預かりできるようにするには、[1611]にダイヤルして蓄積停止を解除する必要があります。

■ 伝言の蓄積停止を解除する

1. ホーム画面 → [] → [1][6][1][1] → []
2. ガイダンスを確認 → []

memo

- ◎ 蓄積を停止した後、お留守番サービスを停止 / 開始しても、蓄積停止は解除されません。お留守番サービスで伝言 / ボイスメールをお預かりできるようにするには、[1611]にダイヤルして蓄積停止を解除する必要があります。

■ お留守番サービスを遠隔操作する（遠隔操作サービス）

お客様の本製品以外の au 電話、他通信事業者の携帯電話、PHS、NTT 一般電話、海外の電話などから、お留守番サービスの開始 / 停止、伝言 / ボイスメールの再生、応答メッセージの録音 / 確認 / 変更などができます。

1. 090-4444-XXXX に電話をかけます。

上記の XXXX には、サービス内容によって次の番号を入力してください。

サービス内容	番号
留守番転送設定（無条件）開始	1418
留守番転送設定（無条件）停止	1419
留守番再生	1415
留守番総合案内	1416

2. ご利用の本製品の電話番号を入力します。

3. 暗証番号（4桁）を入力します。

暗証番号については [各種暗証番号について] (▶ P.13) をご参照ください。

4. ガイドンスに従って操作します。

memo

- ◎暗証番号を3回連続して間違えると、通話は切断されます。
- ◎遠隔操作には、プッシュトーンを使用します。プッシュトーンが送出できない電話を使って遠隔操作を行うことはできません。

■ 英語ガイドンスへ切り替える

標準の応答メッセージを日本語から英語に変更できます。

1. ホーム画面→[📞]→[1][4][1][9][1]→[📞]

2. ガイドンスを確認→[📞]

英語ガイドンスに切り替わったことが英語でアナウンスされます。

memo

- ◎ご契約時は、日本語ガイドンスに設定されています。

■ 日本語ガイドンスへ切り替える

1. ホーム画面→[📞]→[1][4][1][9][0]→[📞]

2. ガイドンスを確認→[📞]

日本語ガイドンスに切り替わったことが日本語でアナウンスされます。

■ 三者通話サービスを利用する（オプションサービス）

通話中に他のもう 1 人に電話をかけて、3人で同時に通話できます。

例：Aさんと通話中に、Bさんに電話をかけて3人で通話する場合

1. Aさんと通話中に [通話を追加] → Bさんの電話番号を入力します

通話中に連絡先や通話履歴から電話番号を呼び出すこともできます。

2. [📞]

通話中の A さんとの通話が保留になり、B さん呼び出します。

3. Bさんと通話します

Bさんが電話に出ないときは、[📞]Aさんとの通話に戻ります。Bさんとの通話を保留にしてAさんとの通話に戻るには、[切り替え]をタップします。

4. [統合]

3人で通話できます。

[📞]をタップすると、Aさんとの電話とBさんとの電話が両方切れます。

memo

- ◎三者通話中の相手の方が電話を切ったときは、もう1人の相手の方との通話になります。
- ◎三者通話ではAさんとの通話、Bさんとの通話それぞれに通話料がかかります。
- ◎三者通話中は、割込通話サービスをご契約のお客様でも割り込みはできません。
- ◎三者通話の2人目の相手として、割込通話サービスをご利用のau電話を呼び出したとき、相手の方が割込通話中であった場合には、割り込みはできません。

■ ご利用料金について

月額使用料	有料
通話料	電話をかけた方のご負担（保留中でも通話料がかかります）

■ 割込通話サービスを利用する（オプションサービス）

通話中に別の方から電話がかかってきたときに、現在通話中の電話を一時的に保留にして、後からかけてこられた方と通話ができるサービスです。

memo

- ◎新規にご加入いただいた際には、サービスは開始されていますので、すぐにご利用いただけます。ただし、修理からのご返却時または au IC カードを差し替えた場合には、ご利用開始前に割込通話サービスをご希望の状態（開始 / 停止）に設定し直してください。

■ ご利用料金について

月額使用料	有料
通話料	電話をかけた方のご負担（保留中でも通話料がかかります。）

■ 割込通話サービスを開始する

1. ホーム画面→[📞]→[::]

2. [設定]→[通話]→[割込通話]

3. [割込通話]の[🔘]をタップして、[🔘]にする ホーム画面→[📞]→[1][4][5][1]→[📞]と操作しても開始できます

memo

- ◎割込通話サービスと番号通知リクエストサービス (▶ P.58) を同時に開始すると、非通知からの着信を受けた場合、番号通知リクエストサービスが優先されます。
- ◎割込通話サービスと迷惑電話撃退サービス (▶ P.62) を同時に開始すると、迷惑電話撃退サービスが優先されます。

■ 割込通話サービスを停止する

1. ホーム画面→[☎]→[::]
2. [設定]→[通話]→[割込通話]
3. [割込通話]の[]タップして、[]にする
ホーム画面→[☎]→[1][4][5][0]→[📞]と操作しても停止できます。

■ 割込通話を受ける

例：Aさんと通話中にBさんが電話をかけてきた場合

1. Aさんと通話中に割込音が聞こえます。
2. 着信画面で[📞]を上にもスワイプします。
Aさんとの通話は保留になり、Bさんと通話できます。
[切り替え]をタップするたびにAさん/Bさんとの通話を切り替えることができます。

memo

- ◎通話中に相手の方が電話を切ったときは、保留中の相手との通話に切り替わります。
- ◎割込通話時の着信も通話履歴に記録されます。ただし、発信者番号通知 / 非通知などの情報がない着信については記録されない場合があります。

■ 迷惑電話撃退サービスを利用する(オプションサービス)

迷惑電話やいたずら電話がかかってきて通話した後に[1442]にダイヤルすると、次回からその発信者からの電話を[お断りガイダンス]で応答するサービスです。

■ ご利用料金について

月額使用料	有料
番号登録 [1442]	無料
すべての登録を削除 [1449]	無料

■ 撃退する電話番号を登録する

迷惑電話などの着信後、次の操作を行います。

1. ホーム画面→[☎]→[1][4][4][2]→[📞]
2. [📞]

memo

- ◎登録できる電話番号は30件までです。
- ◎電話番号の通知のない着信についても、登録できます。
- ◎登録した相手の方から電話がかかってくると、相手の方に[おかけになった電話番号への通話は、お客様のご希望によりおつなぎできません。]とお断りガイダンスが流れ、相手の方に通話料がかかります。
- ◎登録された相手の方が、電話番号を非通知で発信した場合もお断りガイダンスに接続されます。
- ◎登録した相手の方でも次の条件の場合は、迷惑電話撃退サービスは動作せず、通常の接続となります。
 - SMS

■ 登録した電話番号を全件削除する

迷惑電話などの着信後、次の操作を行います。

1. ホーム画面→[☎]→[1][4][4][9]→[📞]
2. [📞]

■ 通話明細分計サービスを利用する(オプションサービス)

分計したい通話について相手先電話番号の前に[131]を付けてダイヤルすると、通常の通話明細書に加えて、分計ダイヤルした通話分について分計明細書を発行するサービスです。それぞれの通話明細書には、[通話先 / 通話時間 / 通話料]などが記載されます。

1. ホーム画面→[☎]→[1][3][1]+相手先電話番号を入力→[📞]
2. [📞]

memo

- ◎分計する通話ごとに、相手先電話番号の前に[131]を付けてダイヤルする必要があります。
- ◎発信者番号を通知する / しないを設定する場合は、[186] / [184]を最初にダイヤルしてください。
- ◎月の途中でサービスに加入されても、加入日以前から[131]を付けてダイヤルされていた場合は、月初めまでさかのぼって分計対象として明細書へ記載されます。

■ ご利用料金について

月額使用料	有料
-------	----

海外利用

au 世界サービスについて

au 世界サービスとは、日本国内でご使用の本製品をそのまま海外でご利用いただけるサービスです。本製品は渡航先に合わせて、GSM/UMTS/LTE ネットワークのいずれでもご利用いただけます。

- いつもの電話番号のまま、海外で通話 / SMS / データ通信がご利用いただけます。
- 特別な申し込み手続きや月額の設定料は不要で、ご利用料金は日本国内分との合算請求ですので、お支払いも簡単です。
- ※新規ご加入の場合、翌日から海外でのご利用が可能です。ただし、オンラインショップでご加入の場合、日本国内で通話（発信）した翌々日よりご利用が可能です。
- ご利用可能国、料金、その他サービス内容など詳細につきましては、au ホームページまたはお客さまセンターにてご確認ください。

■ 対象エリア / 料金を知ること

<https://www.au.com/mobile/service/global/au-world-service/area-charge/>

■ 海外でのデータ通信ご利用方法と適用データ通信料金について

<https://www.au.com/mobile/service/global/au-world-service/check/>

■ 海外でご利用のお客さま（※渡航前に必ずご確認ください）

https://www.au.com/information/notice_mobile/global/

memo

- ◎日本国内の各種割引サービス / データ通信料定額 / 割引サービスの対象となりません。
- ◎海外で着信した場合でも着信通話料がかかります。
- ◎発信先は、一般電話でも携帯電話でも同じ通話料がかかります。
- ◎各国際サービスのご利用料金には消費税相当額は加算されません。

海外利用に関する設定

本製品は、自動的に利用できるネットワークを検出して切り替えるように設定されています。

- 海外で電源をオンにすると、海外の事業者のネットワークで通話と SMS がご利用いただけます。
- データ通信を行う場合は [データローミング] (▶ P.47) を有効に設定します。

■ データ通信を利用する

1. ホーム画面 → [設定] → [モバイルネットワーク]
モバイルネットワーク設定画面が表示されます。
2. [データローミング] → [しない] → [常時] → [オンにする]

memo

- ◎5G または 5G NET for DATA にご加入されていない場合は、海外でデータ通信を利用できません。
- ◎サービス内容、料金、ご利用方法などの詳細は au ホームページにてご確認ください。

■ 世界データ定額

<https://www.au.com/mobile/service/global/au-world-service/sekai-data/>

■ 海外ダブル定額

<https://www.au.com/mobile/charge/data-option/kaigai-double-teigaku-lte/>

海外で VoLTE を利用する

海外で VoLTE を利用できるように設定します。

1. ホーム画面 → [設定] → [SIM カードとモバイルネットワーク] → [優先ネットワークタイプ]
2. [5G を優先] または [LTE を優先]

memo

- ◎5G NET にご加入されていない場合は、VoLTE を利用できません。
- ◎VoLTE が利用できる国 / 地域については au ホームページをご参照ください。
- ◎海外で通話やデータ通信の品質が良くない場合は、[優先ネットワークタイプ] を [3G を優先] に切り替えると改善されることがあります。ただし、日本国内では [5G を優先] に切り替えてご利用してください。
- ◎サービス内容、料金、ご利用方法などの詳細は au ホームページにてご確認ください。
<https://www.au.com/mobile/service/global/au-world-service/volte/>

渡航先で電話をかける

au 世界サービスを利用して、渡航先で電話をかけることができます。

1. ホーム画面 → [電話] → [国際]
2. [0] をロングタッチします。
[+] が入力され、発信時に渡航先現地からの国際アクセス番号が自動で付加されます。
3. 相手先の国番号を入力します。
4. 地域番号（市外局番）を入力します。
地域番号（市外局番）が [0] で始まる場合は、[0] を除いて入力してください（イタリアなど一部例外もあります）。
5. 相手の電話番号を入力 → [発信]
例：渡航先から日本の [03-1234-XXXX] にかける場合
+ 81 (国番号) -3 (市外局番) -1234XXXX (相手の電話番号)
例：渡航先（アメリカ）からアメリカの [123-456-XXXX] にかける場合
+ 1 (国番号) -123 (市外局番) -456XXXX (相手の電話番号)

memo

- ◎電話をかける相手が日本の携帯電話の場合は、相手の渡航先にかかわらず国番号として[81]（日本）を入力してください。
- ◎渡航先では、一部特番などかけられない電話番号があります。
- ◎国番号については KDDI 国際電話ホームページをご参照ください。
<http://www.001.kddi.com/countrycode/>

渡航先で電話を受ける

日本国内にいるときと同様の操作で、電話を受けることができます。

memo

- ◎渡航先に電話がかかってきた場合は、いずれの国からであっても日本からの国際転送となります。発信側には日本までの通話料がかかり、着信側には着信通話料がかかります。
- ◎日本国内から渡航先に電話をかけてもらう場合は、日本国内にいるときと同様に電話番号をダイヤルして、電話をかけてもらいます。
- ◎日本以外の国から渡航先に電話をかけてもらう場合は、渡航先にかかわらず日本経由で電話をかけるため、現地からの国際アクセス番号および[81]（日本）をダイヤルしてもらう必要があります。

お問い合わせ方法

■ 海外からのお問い合わせ

■ 本製品からのお問い合わせ方法（通話料無料）

受付時間：24 時間。

1. ホーム画面→[☎]→[🌐]
2. [0] をロングタッチします。
[+] が入力され、発信時に渡航先現地からの国際アクセス番号が自動で付加されます。
3. [81366706944] を入力→[📞]

■ 一般電話からのお問い合わせ方法

詳しい情報は au ホームページの [海外からのお問い合わせ番号] をご参照ください。

<https://www.au.com/mobile/service/global/inquiry/>

memo

- ◎渡航先でご利用いただけない場合、au 電話の電源をオフ / オン（再起動）することでご利用可能となる場合があります。

海外でのご利用上の注意

■ 本製品を盗難 / 紛失したら

- ・海外で本製品もしくは au IC カードを盗難 / 紛失された場合は、お客さまセンターまで速やかにご連絡いただき、通話停止の手続きをおとりください。詳しくは [海外からのお問い合わせ] (▶ P.64) をご参照ください。盗難 / 紛失された後に発生した通話料 / データ通信料もお客様の負担になりますのでご注意ください。

- ・本製品に挿入されている au IC カードを盗難 / 紛失された場合、第三者によって他の携帯電話（海外用 GSM 携帯電話を含む）に挿入され、不正利用される可能性もありますので、SIM カードロックを設定されることをおすすめします。SIM カードロックについては [PIN コードについて] (▶ P.13) をご参照ください。

■ au ネットワークサービスに関するご注意

- ・以下のサービスは、au 世界サービス [VoLTE] 利用中以外にご利用いただけません。
 - 着信転送サービス（標準サービス）の無応答転送 / 話中転送 / 圏外転送
 - お留守番サービス EX（オプションサービス）
 - 三者通話サービス（オプションサービス）※
 - 割込通話サービス（オプションサービス）
 - 通話明細分計サービス（オプションサービス）
 - ・発信番号表示サービス（標準サービス）は、海外では電話番号が通知されない場合があります。海外では [発信者番号通知] の機能は無効になります。
 - ・番号通知リクエストサービスを起動したまま渡航され、着信を受けた場合、相手の方に番号通知リクエストガイダンスが流れ、着信できない場合がありますので、あらかじめ日本国内で停止してください。
 - ・渡航先で着信した場合、原則として発信者番号は表示されますが、海外通信事業者の事情により [不明] が表示されることがあります。また、発信側で発信者番号を通知していない場合であっても、発信者番号が表示されることがあります。
 - ・迷惑電話撃退サービス（オプションサービス）は、au 世界サービス [VoLTE] 利用中以外は受信拒否リストへの登録ができません。また、日本で登録した番号でも海外では迷惑電話撃退サービスが動作せず通常の接続となる場合があります。
- ※au 世界サービス [VoLTE] 利用中であっても、グラム、サイパンではご利用いただけません。

付録

ソフトウェアを更新する

最新のソフトウェアに更新することで、最適なパフォーマンスを実現し、最新の拡張機能を入手できます。

■ ご利用上のご注意

- データ通信を利用して本製品からインターネットに接続するとき、データ通信に課金が発生します。特に OS アップデートの場合、大容量のデータ通信が発生します。Wi-Fi® でのご利用をおすすめします。
- ソフトウェアの更新が必要な場合は、au ホームページなどでお客様にご案内させていただきます。詳細内容につきましては、au ショップもしくはお客さまセンター（157/通話料無料）までお問い合わせください。また、Mi 10 Lite 5G をより良い状態でご利用いただくため、ソフトウェアの更新が必要な Mi 10 Lite 5G をご利用のお客様に、au からのお知らせをお送りさせていただくことがあります。
- 更新前にデータのバックアップをされることをおすすめします。
- 十分に充電してから更新してください。電池残量が少ない場合や、更新途中で電池残量が不足するとソフトウェア更新に失敗します。
- 電波状態をご確認ください。電波の受信状態が悪い場所では、ソフトウェア更新に失敗することがあります。
- ソフトウェア更新に失敗したときや中止されたときは、ソフトウェア更新を実行し直してください。
- ソフトウェア更新に失敗すると、本製品が使用できなくなる場合があります。本製品が使用できなくなった場合は、au ショップもしくはトヨタ au 取扱店（一部ショップを除く）にお持ちください。
- 海外利用中は、ソフトウェア更新の機能を利用できない場合があります。
- ソフトウェアの更新中は操作できません。110 番（警察）、119 番（消防機関）、118 番（海上保安本部）、157 番（お客さまセンター）へ電話をかけることもできません。また、アラームなども動作しません。

■ ソフトウェアをダウンロードして更新

ソフトウェアの更新が必要な場合に通知が届き、通知パネルに表示されます。

■ 通知から更新

ソフトウェアの更新が必要な場合に通知が届き、通知パネルに表示されます。

- ステータスバーを下にスワイプします。
- システムアプリアップデートの通知 → [アップデートをダウンロード]
以降は、画面の指示に従って操作してください。

■ 新しいソフトウェアがあるかを確認して更新

- ホーム画面 → [設定] → [システムアプリ更新]
- [アップデート]/[すべてアップデート]
新しいソフトウェアがあるか確認します。
以降は、画面の指示に従って操作してください。


故障とお考えになる前に

故障とお考えになる前に次の内容をご確認いただくとともに、次の au ホームページから [トラブル診断] をご確認ください。

<https://www.au.com/trouble-check/>



こんなときは	ご確認ください	参照
電源が入らない	内蔵電池は充電されていますか？	P.16
	電源キーを 4 秒以上長押ししていますか？	P.17
充電ができない	指定の AC アダプタの電源プラグがコンセントに確実に差し込まれていますか？	P.67
	本製品の温度が高温または低温になっていませんか？ 温度によって充電を停止する場合があります。	
	指定の周辺機器（アダプタなど）で充電をしていますか？	
電池を利用できる時間が短い	十分に充電されていますか？	P.11
	[電波]（圏外）が表示される場所での使用が多くありませんか？	P.21
	内蔵電池が寿命になっていませんか？	P.11
操作できない / 画面が動かない / 電源が切れない	電源キーを 10 秒以上長押しすると強制的に電源を切り再起動することができます。	P.17
電源が勝手に切れる	内蔵電池は十分に充電されていますか？	P.11
電源起動時の口ゴ表示中に電源が切れる	内蔵電池は十分に充電されていますか？	P.11
[電波]（圏外）が表示される	サービスエリア外か、電波の弱いところにいませんか？	P.21
	au IC カード（SIM カード）以外のカードが挿入されていませんか？	P.15
Wi-Fi® がつながらない	Wi-Fi® の電波は十分に届いていますか？	P.44
	Wi-Fi® の設定をしましたか？	
	本製品の温度が高温になっていませんか？ 温度によって機能を停止する場合があります。	P.9
	[機内モード] が設定されていませんか？	P.47
ステータスインジケータは点灯 / 点滅するが通知音が鳴らない	通知音量が最小に設定されていませんか？	P.50
	サイレントモードに設定されていませんか？	
キー / タッチパネルの操作ができない	電源は入っていますか？	P.18
	ロック画面のセキュリティが設定されていませんか？ 電源を切り、もう一度電源を入れ直してください。	

こんなときは	ご確認ください	参照
タッチパネルが意図したとおりに操作できない	爪の先で操作したり、異物をのせたままに操作したりしていませんか？	P.18
	電源を切り、もう一度電源を入れ直してください。	P.17
キー / タッチパネルの操作ができない	画面ロックが設定されていませんか？	P.17
	電源は入っていますか？ ・ 電源を切り、もう一度電源を入れ直してみてください。	
動作が遅くなった / アプリの動作が不安定になった / 一部のアプリを起動できない	メモリの空き容量がなくなると動作が安定しません。空き容量がなくなったら、不要なアプリを削除してメモリの空き容量を確保してください。	P.43
[]が表示される	au IC カード (SIM カード) が挿入されていますか？	P.15
[充電してください]と表示された	電池残量がほとんどありません。充電してください。	P.16
画面照明が暗い	[画面の明るさ]が暗く設定されていませんか？	P.49
カメラが動作しない	電池残量が少なくなっていますか？	P.21
	本製品の温度が高温になっていませんか？ 温度によって機能を停止する場合があります。	P.9
電話がかかってこない	電波は十分に届いていますか？	P.21
	サービスエリア外にいませんか？	
	[機内モード]が設定されていませんか？	P.47
	ネットワークタイプの設定が間違っていますか？	P.57
着信転送サービスが設定されていませんか？		
相手の方の声が聞こえない	通話音量が最小に設定されていませんか？	P.24
	受話口 / スピーカーを耳でふさいでいませんか？ 受話口 / スピーカーが耳の穴に当たるようにしてください。	P.14

アフターサービス

■ 修理を依頼されるときは

修理については故障紛失サポートセンターまでお問い合わせください。

保証期間中	当社無償修理規定に基づき、修理いたします。
保証期間外	修理により使用できる場合はお客様のご要望により、有償修理いたします。

※保証期間は、本製品をお客様が購入された日より1年間です。

memo

- ◎メモリの内容などは、修理する際に消えてしまうことがありますので、控えておいてください。なお、メモリの内容などが変化 / 消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ◎修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
- ◎交換用携帯電話機お届けサービスにて回収した今までの au の端末は、再生修理した上で交換用端末として再利用します。また、au アフターサービスにて交換した機械部品は、当社にて回収しリサイクルを行います。そのため、お客様へ返却することはできません。
- ◎本製品を加工、改造、解析（ソフトウェアの改造、解析（ルート化などを含む）、リバースエンジニアリング、逆コンパイル、または逆アセンブルを含む）されたもの、または当社などが指定する正規の修理拠点以外で修理されたものは保証対象外または修理をお断りする場合があります。
- ◎本体内蔵の電池は消耗品のため、保証対象外となります。
- ◎本体以外の付属品や試供品は無償修理保証の対象外です。ACアダプタ（試供品）、USB Type-C ケーブル（試供品）の保証については、シャオミカスタマーセンターまでお問い合わせください。

お問い合わせ番号

0120-300-521（通話料無料）

受付時間 9:00 ~ 18:00（土日祝および弊社規定休業日を除く）

■ 補修用性能部品について

当社はこの Mi 10 Lite 5G 本体およびその周辺機器の補修用性能部品を、製造終了後 4 年間保有しております。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ 無償修理規定

1. 修理受付時は、製造番号（IMEI 番号）の情報をお知らせください。製造番号（IMEI 番号）は、本製品本体もしくは外包装に貼付のシールなどで確認することができます。
2. 保証期間内に、取扱説明書などの注意書きに従った正常な使用状態で機器が故障した場合には、無償修理をさせていただきます。
3. 保証期間内でも、以下の場合には有償修理となります（または、修理ができない場合があります。）
 - ① 取扱説明書に従った正しい使用がなされなかった場合。
 - ② 不当な修理や改造による故障や損傷の場合。
 - ③ 当社などが指定する正規の修理拠点以外で修理された場合。
 - ④ 使用上、取り扱い上の過失または事故による故障や損傷の場合。また、落下、水濡れ、湿気などの痕跡がある場合。
 - ⑤ 地震、風水害などの天災及び火災、塩害、異常電圧などによる故障や損傷。
4. 機器の損傷状況によっては、修理を承れない場合もあります。

5. 製品の機器が故障したことにより、発生した損害 / 損失については負担いたしません。
 6. 本製品を指定外の機器と接続して使用した場合、万一発生した事故については、責任を負いかねます。
 7. 出張による修理対応はお受けできません。
 8. 本規定は、日本国内においてのみ有効です (This warranty is valid only in Japan.)
- ※本保証は、上記に明示した期間、条件のもとで、無償修理をお約束するものです。従って、本保証によって保証責任者及び、それ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

■ 故障紛失サポートについて

au の端末を長期間安心してご利用いただくために、月額会員アフターサービス制度 [故障紛失サポート] をご用意しています。故障や盗難 / 紛失など、あらゆるトラブルの補償を拡大するサービスです。

月額利用料およびサービスの詳細については、au ホームページをご確認ください。

<https://www.au.com/mobile/service/kosho-funshitsu/>

memo

- ◎ご入会は、au の端末のご購入時のお申し込みに限ります。
- ◎ご退会された場合は、次回の au の端末のご購入時まで再入会はできません。
- ◎機種変更 / 端末増設などをされた場合、最新の販売履歴のある au の端末のみが本サービスの提供対象となります。
- ◎au の端末を譲渡 / 承継された場合、故障紛失サポートの加入状態は譲受者に引き継がれます。
- ◎機種変更 / 端末増設などにより、新しい au の端末をご購入いただいた場合、以前にご利用の au の端末に対する故障紛失サポートは自動的に退会となります。
- ◎サービス内容は予告なく変更する場合があります。

■ au IC カード (SIM カード) について

au IC カード (SIM カード) は、au からお客様にお貸し出ししたのになります。紛失 / 破損の場合は、有償交換となりますので、ご注意ください。なお、故障と思われる場合、盗難 / 紛失の場合は、au ショップもしくはトヨタ au 取扱店までお問い合わせください。

■ au スマートサポート

■ au スマートサポートでできること

24 時間 365 日体制^{*1} の会員さま専用サポート窓口である [au スマートサポートセンター] の電話サポートを利用することができます。

初期設定 / 基本操作や人気アプリの利用方法を、ご自宅^{*2} に訪問し丁寧に説明する [スマホ訪問サポート (別途有料)] や、初心者の方にも分かりやすい [使い方ガイド^{*3}] プレゼントなど、安心してスマートフォンをご利用いただけるよう各種サービス、特典をご用意しています。

ご利用にはお申込みが必要です。ご利用料金や詳細については、au ホームページ (<https://www.au.com/>) でご確認ください。

※ 1 22 時から翌 9 時のご利用は事前予約が必要となります。

※ 2 訪問先はお客様のご契約住所に限ります。

※ 3 本のプレゼントは一回限りとなります。

■ 位置検索サポート

本製品を盗難 / 紛失された場合に、お客さまセンターやお客様のパソコンから本製品を遠隔操作で位置検索することができます。

※本製品を遠隔操作で位置検索する場合は、au スマートサポートまたは au スマートパス、au スマートパスプレミアム、故障紛失サポートのいずれかへの加入が必要です。

memo

◎My au のアプリ上で位置情報へのアクセスなどの確認ダイアログが表示される場合には、[許可] をタップし、機能の利用を許可してください。

■ 位置検索をご利用いただくにあたって

位置検索をご利用いただくにあたって当社では、提供した基地局から推測される位置情報に起因する損害については、その原因の内容にかかわらず一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

■ ご利用上のご注意

- ・ サービスエリア内でも地下街など、電波の受信状態が悪い場所では、正確な位置情報が取得できない場合があります。

■ SIM ロック解除

本製品は SIM ロック解除に対応しています。SIM ロックを解除すると他社の SIM カードを使用することができます。

- ・ SIM ロック解除は au ホームページ、au ショップで受付しております。
- ・ 他社の SIM カードをご使用になる場合、一部サービス / 機能などが制限される場合があります。当社では一切の動作保証はいたしませんので、あらかじめご了承ください。
- ・ ホーム画面 → [設定] → [デバイス情報] → [すべての仕様] → [デバイスの状態] → [SIM ステータス] から行ってください。
- ・ 詳しくは、au ホームページをご参照ください。
<https://www.au.com/support/service/mobile/procedure/simcard/>

■ 周辺機器

- 共通 AC アダプタ 0 3 (0301PQA) ^{*1*2}
- 共通 AC アダプタ 0 3 ネイビー (0301PBA) ^{*1*2}
- 共通 AC アダプタ 0 3 グリーン (0301PGA) ^{*1*2}
- 共通 AC アダプタ 0 3 ピンク (0301PPA) ^{*1*2}
- 共通 AC アダプタ 0 3 ブルー (0301PLA) ^{*1*2}
- 共通 AC アダプタ 0 5 (0501PWA) ^{*1*2}
- TypeC 共通 AC アダプタ 0 1 (0601PQA) ^{*1}
- TypeC 共通 AC アダプタ 0 2 (0602PQA) ^{*1}
- MicroB-TypeC 変換アダプタ (0601PHA) ^{*1}

※ 1 別売

※ 2 ご利用には MicroB-TypeC 変換アダプタ (0601PHA) が 必要です。

memo

◎周辺機器は、au オンラインショップでご購入いただけます。
<https://onlineshop.au.com/>

主な仕様

■ 本体

ディスプレイ	約 6.6 インチ、最大 1670 万色	
	有機 EL (AMOLED TrueColor)	
	2400 × 1080 ドット 20 : 9	
	色域 : 98% (標準)	
	コントラスト比 : 4,300,000 : 1 (typ)	
	画面明るさ : 600nit (HBM) / 430nit (Typ)	
	HDR10+ ハイダイナミックレンジディスプレイをサポート	
	TÜV Rheinland 社からブルーライト認証 カバーガラス : Corning® Gorilla® Glass 5	
質量	約 193g	
サイズ (幅×高さ×厚さ)	75mm × 164mm × 8.7mm (最厚部 9.9 mm)	
CPU	Snapdragon 765G 5G	
ストレージ (ROM/RAM)	ROM : 128GB RAM : 6GB	
連続通話時間※1	国内	約 1,730 分
	海外 (GSM)	約 1,330 分
連続待受時間※1	国内	約 440 分
	海外 (GSM)	約 450 分
Wi-Fi® テザリング最大接続数	32 台	
充電時間	同梱 AC アダプタ (試供品)	約 85 分
	TypeC 共通 AC アダプタ 01	約 90 分
	TypeC 共通 AC アダプタ 02	約 110 分
カメラの有効画素数	リアカメラ : 約 4800 万画素プライマリカメラ + 約 800 万画素超広角カメラ + 約 200 万画素深度カメラ + 約 200 万画素マクロカメラ フロントカメラ : 約 1600 万画素 HD カメラ	
無線 LAN (Wi-Fi®) 機能	IEEE 802.11 b/g/a/n/ac 準拠※2	
Bluetooth® 機能	対応バージョン	Bluetooth® 標準規格 Ver.5.1
	出力	Bluetooth® 標準規格 Power Class 1
	通信距離※3	見通しの良い状態で 10m 以内
	対応プロファイル※4	OPP (Object Push Profile)、HSP (Headset Profile)、HFP (Hands-Free Profile)、A2DP (Advanced Audio Distribution Profile)、AVRCP (Audio/Video Remote Control Profile)、SPP (Serial Port Profile)、PBAP (Phone Book Access Profile)、HID (Human Interface Device Profile)、PAN-NAP、PAN-U、MAP、GATT、PAN、apt-X
	使用周波数帯	2.4GHz 帯 (2.402GHz ~ 2.480GHz)

※1 連続通話時間 / 連続待受時間は、充電状態 / 気温などの使用環境 / 使用場所の電波状態 / 機能の設定などによって半分以下になることもあります。

※2 IEEE802.11n/ac は 2.4GHz、5GHz に対応しています。

※3 通信機器間の障害物や電波状態により変化します。

※4 Bluetooth® 機器同士の使用目的に応じた仕様のことで、Bluetooth® 標準規格で定められています。

■ AC アダプタ (試供品)

入力	AC100 ~ 240V 0.6A 50 / 60Hz
出力	DC 5.0V 3.0A / 9.0V 2.23A
外形寸法 (幅×高さ×厚さ)	約 41.5mm × 50mm × 26.5mm
質量	約 60.5g
環境条件	動作周囲温度範囲 : 5°C ~ 35°C 動作周囲湿度範囲 : 35% ~ 85%

携帯電話機の比吸収率 (SAR) について

この機種 [Mi 10 Lite 5G] の携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合しています。

この携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準 (※1) ならびに、これと同等な国際ガイドラインが推奨する電波防護の許容値を遵守するように設計されています。この国際ガイドラインは世界保健機関 (WHO) と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会 (ICNIRP) が定めたものであり、その許容値は使用者の年齢や健康状況に関係なく十分な安全率を含んでいます。

国の技術基準および国際ガイドラインは電波防護の許容値を人体に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率 (SAR : Specific Absorption Rate) で定めており、携帯電話機に対する SAR の許容値は 2.0W/kg です。この携帯電話機の頭部における SAR の最大値は 0.990 W/Kg (※2)、身体に装着した場合の SAR の最大値は 1.246 W/Kg (5 mm 間隔) (※2) です。個々の製品によって SAR に多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。

携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話等を行っている状態では、通常 SAR はより小さい値となります。一般的には、基地局からの距離が近いほど、携帯電話機の出力は小さくなります。この携帯電話機は、頭部以外の位置でも使用可能です。キャリングケース等のアクセサリをご使用するなどして、身体から 1.5 センチ以上離し、かつその間に金属 (部分) が含まれないようにしてください。このことにより、本携帯電話機が国の技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合していることを確認しています。

世界保健機関は、『携帯電話が潜在的な健康リスクをもたらすかどうかを評価するために、これまで 20 年以上にわたって多数の研究が行われてきました。今日まで、携帯電話使用を原因とするいかなる健康影響も確立されていません。』と表明しています。

さらに詳しい情報をお知りになりたい場合には世界保健機関のホームページをご参照ください。

<https://www.who.int/peh-emf/publications/factsheets/en/SAR> について、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、下記のホームページをご参照ください。

- ◎総務省のホームページ：
<https://www.tele.soumu.go.jp/j/sys/ele/index.htm>
- ◎一般社団法人電波産業会のホームページ：
<https://www.arib-emf.org/01denpa/denpa02-02.html>
- ◎Xiaomi Technology Japan Co., Ltd. のホームページ：
<https://www.mi.com/jp>
- ◎au のホームページ：
<https://www.au.com/>

※1 技術基準については、電波法関連省令（無線設備規則第14条の2）で規定されています。

※2 この値は同時に使用可能な無線機能を含みます。

FCC Notice

詳細は、下記をご参照ください。

<https://www.mi.com/global/certification/rfexposure/>
本製品は、Federal Communications Consortium (FCC) の認証を受けています。本製品の FCC ID は、2AFZZJ9G です。また、以下の方法でも確認できます。

確認方法：

ホーム画面 → [設定] → [デバイス情報] → [認証]

European RF Exposure Information

詳細は、下記をご参照ください。

<https://www.mi.com/global/certification/rfexposure/>

輸出管理規制

本製品および付属品は、日本輸出管理規制（[外国為替及び外国貿易法] およびその関連法令）の適用を受ける場合があります。また米国再輸出規制（Export Administration Regulations）の適用を受ける場合があります。本製品および付属品を輸出および再輸出する場合は、お客様の責任および費用負担において必要となる手続きをお取りください。詳しい手続きについては経済産業省または米国商務省へお問い合わせください。

知的財産権について

商標について

本書に記載している会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。



- Bluetooth® と Bluetooth ロゴは、Bluetooth SIG, INC. の登録商標であり、ライセンスを受けて使用しています。
- Wi-Fi®, Wi-Fi Direct® は Wi-Fi Alliance の商標または登録商標です。
- Excel®, PowerPoint® は、米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における商標または登録商標です。
- Microsoft® Word、Microsoft® Office は、米国 Microsoft Corporation の商品名称です。
- USB Type-C™ は USB Implementers Forum の商標です。
- Facebook® および Facebook ロゴは Facebook, Inc. の商標または登録商標です。
- Instagram® および Instagram ロゴは Instagram, Inc. の商標または登録商標です。
- Twitter®, Twitter ロゴは Twitter, Inc. の商標または登録商標です。

- Corning® Gorilla® Glass ロゴは Corning Incorporated の商標または登録商標です。
- QR コードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
- その他本文中に記載されている会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

License

本製品に搭載されているソフトウェアまたはその一部につき、改変、翻訳/翻案、リバース/エンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルを行ったり、それに関与してはいけません。

- 本製品は、AVC ポートフォリオライセンスに基づき、お客様が個人的に、且つ非商業的な使用のために (i) AVC 規格準拠のビデオ（以下 [AVC ビデオ] と記載します）を符号化するライセンス、および/または (ii) AVC ビデオ（個人的で、且つ商業的活動に従事していないお客様により符号化された AVC ビデオ、および/または AVC ビデオを提供することについてライセンス許諾されているビデオプロバイダーから入手した AVC ビデオに限り）を復号するライセンスが許諾されています。その他の使用については、黙示的にも一切のライセンス許諾がされていません。さらに詳しい情報については、MPEG LA, LLC から入手できる可能性があります。

次のリンクを参照してください。

<https://www.mpegla.com/>

- 本製品は、HEVC ポートフォリオライセンスに基づき、お客様が個人的に、且つ非商業的な使用のために (i) HEVC 規格準拠のビデオ（以下 [HEVC ビデオ] と記載します）を符号化するライセンス、および/または (ii) HEVC ビデオ（個人的で、且つ商業的活動に従事していないお客様により符号化された HEVC ビデオ、および/または HEVC ビデオを提供することについてライセンス許諾されているビデオプロバイダーから入手した HEVC ビデオに限り）を復号するライセンスが許諾されています。その他の使用については、黙示的にも一切のライセンス許諾がされていません。さらに詳しい情報については、MPEG LA, LLC から入手できる可能性があります。

次のリンクを参照してください。

<https://www.mpegla.com/>

索引

記号 / 英数字

+メッセージのご利用にあたって	30
+メッセージのご利用方法を確認する	30
+メッセージを設定する	31
au IC カード (SIM カード) について	15
au IC カード (SIM カード) を取り付ける / 取り外す	15
au スマートサポート	67
au 世界サービスについて	63
au のネットワークサービスを利用する	56
au メールのご利用にあたって	29
au メールを利用する	29
Bluetooth® 機能でデータを送受信する	46
Bluetooth® 機能をオンにする	45
Bluetooth® 機能を登録する	45
Bluetooth® テザリング機能を利用する	46
Bluetooth®/ 無線 LAN (Wi-Fi®) 機能について	12
Digital Wellbeing と保護者による使用制限	56
European RF Exposure Information	69
FCC Notice	69
Gmail メールの同期と通知設定	32
Gmail を送信する	32
Gmail を受信する	32
Google Play を利用する	42
Mi リモート	40
PIN コードについて	13
ShareMe でデータを移行する	18
SIM ロック解除	67
USB ケーブルでパソコンと接続する	43
USB テザリング機能を利用する	46
Wi-Fi® 機能を ON にする	44
Wi-Fi® 機能を利用する	44
Wi-Fi® ネットワークに接続する	44
Wi-Fi® ネットワークを手動で追加する	45
Wi-Fi® の詳細設定	45

あ

アカウントと同期を設定する	54
アフターサービス	66
アプリについて	13
アプリの権限を設定する	13
アプリリスト	34
アプリを管理する	42
アプリを設定する	52
アルバム	37
安全上のご注意 (必ずお守りください)	4

い

位置検索サポート	67
位置情報を設定する	51
イヤホンの使用方法	18
インターネットに接続する	32

う

ウェブサイトを表示する	33
-------------	----

お

お問い合わせ方法	64
主な仕様	68
お留守番サービス EX を利用する (オプションサービス)	58

か

海外で VoLTE を利用する	63
海外でのご利用上の注意	64
海外利用に関する設定	63
懐中電灯	40
各種暗証番号	13
各部の名前と機能	14
カメラ	35
カレンダー	38
画面ロックとロック解除について	17

き

基本操作	18
------	----

く

グループを作る / グループに送信する	31
---------------------	----

け

携帯電話機の比吸収率 (SAR) について	68
言語入力	23

こ

公式アカウントを登録する	31
故障とお考えになる前に	65

さ

サウンドとバイブレーションを設定する	50
三者通話サービスを利用する (オプションサービス)	61
材質一覧	9

し

システムのアップデート、バックアップやリセット	54
システムの関連設定	55
周辺機器	67
初期設定を行う	17
充電する	16
常時オンディスプレイとロック画面を設定する	49

せ

静的 IP を使用して接続する	45
接続中の Wi-Fi® ネットワークを削除する	45
設定メニューを表示する	47

そ

その他の接続を設定する	48
ソフトウェアを更新する	65
ソフトケース (試供品) を取り付ける / 取り外す	15
ソフトケース (試供品) を取り外す	15

ち

知的財産権について	69
着信お知らせサービスを利用する（標準サービス）	56
着信転送サービスを利用する（標準サービス）	57

つ

通知を設定する.....	50
通話明細分計サービスを利用する（オプションサービス） ..	62

て

テザリングについて	46
ディスプレイを設定する	49
データお預かりアプリから移行する.....	44
データ通信料についてのご注意.....	13
デバイス情報の関連設定	54
電源を入れる / 切る.....	17
電卓.....	39
電話.....	24

と

時計.....	38
渡航先で電話を受ける	64
渡航先で電話をかける	63
取り扱い上のご注意	9
同梱品一覧.....	1

は

発信番号表示サービスを利用する（標準サービス）	57
バッテリーとパフォーマンスを設定する.....	52
番号通知リクエストサービスを利用する（標準サービス） ..	58
パスワードとセキュリティを設定する.....	50

ふ

ファイルマネージャーを利用する	43
-----------------------	----

ほ

ホーム画面と壁紙を設定する	48
本書の表記方法について	1
本製品のご利用について	4
本製品の保存領域について	43

ま

マナーも携帯する.....	14
---------------	----

み

ミュージック.....	38
-------------	----

め

迷惑メールフィルターを設定する	29
メッセージを送信する	31
メモ.....	39
迷惑電話撃退サービスを利用する（オプションサービス） ..	62

も

モバイルネットワークを設定する	47
-----------------------	----

ゆ

ユーザー補助を設定する	53
輸出管理規制.....	69

れ

レコーダー.....	39
連絡先.....	27
連絡先を登録する.....	30

わ

割込通話サービスを利用する（オプションサービス）	61
--------------------------------	----

auのお客さまサポート

Webサイトやアプリなら、その場で解決。

au ホームページ <https://www.au.com/>

よくあるご質問

「よくあるご質問」を集めた総合 Q&A サイト。 [au よくあるご質問](#) で検索

My au (Web版)

- パソコン・スマートフォン・タブレット・4GLTE ケータイから
<https://my.au.com/>
- 3G ケータイから
EZ ボタン▶トップメニューまたは au ポータルトップ▶My au

My au (アプリ版)

- au Market もしくは App Store から
「My au」で検索

詳細は
コチラ



困ったときは、お客さまセンターへ。

メッセージ

テキスト形式で簡単・気軽にお問い合わせできる窓口です。「電話で問い合わせる時間がない」というお客さまにも最適。

● お問い合わせ方法

My au アプリ、iMessage、
+ メッセージから



● 特長

- ✓ 24 時間いつでも気軽にお問い合わせ可能。
- ✓ チャット感覚でかんたん手軽。
- ✓ 電話がしにくい場所や時間帯でもご利用可能。

詳細は
コチラ



電話から

au ホームページではお問い合わせ内容に応じた担当者の直通番号をご案内しています。

詳細は
コチラ



お客さまセンター (年中無休 / 通話料無料)	au 携帯電話から	au 携帯電話以外 / 一般電話から	左記番号がつかない場合
総合案内 (受付 9:00~20:00)	局番なし 157	0077-7-111	0120-977-033 [沖縄の方は] 0120-977-699
盗難・紛失・故障案内 (24 時間受付)	局番なし 113	0077-7-113	0120-925-314

- ※ ご契約内容の変更や照会の場合には、ご利用の「au 携帯電話番号」と「暗証番号」が必要です。
- ※ 音声応答メニューのご利用料金照会、回線停止、再開手続きは 24 時間ご利用いただけます (メンテナンス時を除く)。
- ※ 上記の電話番号がつかない場合があります。

故障紛失サポートセンター (年中無休 / 通話料無料)	au 携帯電話 / au 携帯電話以外 / 一般電話から
盗難・紛失・故障 (受付 9:00~20:00)	0120-925-919

※ 上記の電話番号がつかない場合があります。

やめましょう、
歩きスマホ。



キケン!
水ぬれ充電

濡れた状態での充電は、
異常な発熱・焼損などの原因となり
大変危険です。



携帯電話・PHS事業者は、環境を保護し、貴重な資源を再利用
するためにお客様が不要となってお持ちになる電話機・電池・
充電器を、ブランド・メーカーを問わず マークのあるお
店で回収し、リサイクルを行っています。

あぶない!
電池への衝撃

衝撃や過度な外圧を加えると、電池
の破損・変形等により発煙・発火等
の原因となり大変危険です。